

○東海大学学則

(制定 昭和21年4月1日)

改訂	昭和25年2月20日	昭和35年4月1日
	昭和36年4月1日	昭和37年4月1日
	昭和38年4月1日	昭和39年4月1日
	昭和40年4月1日	昭和41年4月1日
	昭和42年4月1日	昭和43年4月1日
	昭和44年4月1日	昭和45年4月1日
	昭和46年4月11日	昭和47年4月1日
	昭和48年4月1日	昭和49年4月1日
	昭和50年4月1日	昭和51年4月1日
	昭和52年4月1日	昭和53年4月1日
	昭和55年4月1日	昭和56年4月1日
	昭和57年4月1日	昭和58年4月1日
	昭和59年4月1日	昭和60年4月1日
	昭和61年4月1日	昭和62年4月1日
	昭和63年4月1日	平成元年4月1日
	平成2年4月1日	平成3年4月1日
	平成3年9月1日	平成4年4月1日
	平成5年4月1日	平成6年4月1日
	平成7年4月1日	平成8年4月1日
	平成9年4月1日	平成10年4月1日
	平成11年4月1日	平成12年4月1日
	平成13年4月1日	平成14年4月1日
	平成15年4月1日	平成16年4月1日
	平成17年4月1日	平成18年4月1日
	平成19年4月1日	平成20年4月1日
	平成20年9月1日	平成21年4月1日
	平成22年4月1日	平成23年4月1日
	平成23年10月1日	平成24年4月1日
	平成24年10月1日	平成25年4月1日
	平成26年4月1日	平成27年4月1日
	平成28年4月1日	平成29年4月1日
	平成30年4月1日	平成31年4月1日
	令和2年4月1日	令和3年4月1日
	令和4年4月1日	

第1章 総則

第1条 本学は、人道に根ざした深い教養をもつ有能な人物を養成すると同時に、高度の

学問技術を研究教授することにより、人類社会の福祉に貢献することをもって目的とする。

第1条の2 本学は、学部又は学科ごとに、人材の養成に関する目的その他教育研究上の目的を別表1に定め、公表する。

第2条 本学は、第1条、第1条の2の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検及び評価を行うに当たっては、適切な項目及び体制を別に定める。

第2章 学部、学科等

第3条 本学に次の学部及び学科を置く。

学 部	学 科 ・ 専 攻
文学部	文明学科, 歴史学科(日本史専攻, 西洋史専攻, 考古学専攻), 日本文学科, 英語文化コミュニケーション学科
文化社会学部	アジア学科, ヨーロッパ・アメリカ学科, 北欧学科, 文芸創作学科, 広報メディア学科, 心理・社会学科
教養学部	人間環境学科, 芸術学科
児童教育学部	児童教育学科
体育学部	体育学科, 競技スポーツ学科, 武道学科, 生涯スポーツ学科, スポーツ・レジャーマネジメント学科
健康学部	健康マネジメント学科
法学部	法律学科
政治経済学部	政治学科, 経済学科
経営学部	経営学科
国際学部	国際学科
観光学部	観光学科
情報通信学部	情報通信学科
理学部	数学科, 情報数理学科, 物理学科, 化学科
情報理工学部	情報科学科, コンピュータ応用工学科, 情報メディア学科
建築都市学部	建築学科, 土木工学科
工学部	航空宇宙学科(航空宇宙学専攻, 航空操縦学専攻), 機械工学科, 機械システム工学科, 電気電子工学科, 医工学科, 生物工学科, 応用化学科
医学部	医学科, 看護学科
海洋学部	海洋理工学科(海洋理工学専攻, 航海学専攻), 水産学科, 海洋生物学科
人文学部	人文学科

文理融合学部	経営学科，地域社会学科，人間情報工学科
農学部	農学科，動物科学科，食生命科学科
国際文化学部	地域創造学科，国際コミュニケーション学科
生物学部	生物学科，海洋生物科学科

2 本学学部の授業を行う校舎は次のとおりとする。

学 部	校 舎
文学部	湘 南
文化社会学部	
教養学部	
児童教育学部	
体育学部	
健康学部	
法学部	湘 南， 渋 谷
政治経済学部	
経営学部	湘 南， 高 輪
国際学部	
観光学部	
情報通信学部	湘 南
理学部	
情報理工学部	
建築都市学部	湘 南（医工学科以外） 湘 南， 伊勢原（医工学科）
工学部	
医学部	湘 南， 伊勢原
海洋学部	清 水
人文学部	
文理融合学部	熊 本
農学部	熊 本， 阿 蘇
国際文化学部	札 幌
生物学部	

3 本学に別科として、日本語研修課程、声楽専修、器楽専修、彫刻専修、工芸専修、絵画専修を置き、この修業年限は日本語研修課程は1年、声楽専修、器楽専修、彫刻専修、工芸専修、絵画専修はそれぞれ3年とし、入学資格は大学に準ずる。

第4条 本学に大学院を置く。大学院学則は別に定める。

第4条の2 削除

第3章 年度、学期、休業日等

第5条 本学学部の修業年限は、4年とする。ただし、医学部医学科は6年とする。

第6条 年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 前項において規定する年度の途中においても、学期の区分に従い、学生を入学させ及び卒業させることができる。

第7条 1年度を2学期に分け、原則として、春学期は4月1日より9月30日まで、秋学期は10月1日より翌年3月31日までとする。ただし、学長は授業の開始終了について、変更することができる。

第8条 1年間の授業期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

第9条 各授業科目の授業は、15週又は30週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果をあげることができると認められる場合は、この限りでない。

第10条 学生の休業日は、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日のほか、大学が定める期間とする。

春期休暇 2月15日より3月31日まで

夏期休暇 8月1日より9月20日まで

建学記念日 11月1日

冬期休暇 12月26日より翌年1月6日まで

2 前項における休業日について、学長は臨時に変更及び臨時の休業日を定めることができる。

第4章 定員

第11条 学生の入学定員及び収容定員は、別表2のとおりとする。

第5章 授業科目

第12条 授業科目の区分は、現代文明論、現代教養科目、英語科目、主専攻科目、自己学修科目及び卒業単位に含まれない科目とする。

2 自己学修科目とは、全学共通科目、他学部・他学科科目、副専攻科目及び主専攻科目の余剰科目を総称する。

3 卒業単位に含まれない科目とは、教職に関する科目（教育職員免許に関する科目）、社会教育に関する科目（社会教育主事資格に関する科目）、学芸員に関する科目（博物館学芸員資格に関する科目）、司書に関する科目（図書館司書資格に関する科目）及び司書教諭に関する科目等、資格に関する科目を総称する。

第13条 現代文明論、現代教養科目、英語科目、主専攻科目及び自己学修科目については、別表3のとおりとする。

第14条 卒業単位に含まれない科目については、別表4のとおりとする。

2 海技に関する科目については、乗船実習課程生の科目として取り扱うものとする。

第15条 外国人留学生（大学において教育を受ける目的をもって入国し、大学に入学した外国人留学生をいう。）は、別表5に定める日本語に関する科目及び日本の文化・社会等に関する科目によって現代教養科目の一部に代えることができる。

第6章 履修方法及び単位算定基準

第16条 削除

第17条 必修科目、選択必修科目、選択科目の分類及び授業科目の履修時期等履修科目の選定に関する規則等は別にこれを定め、学生はこの規定にしたがって履修することを原則とする。

第18条 履修登録は、大学の指定した期間に行わなければならない。

第18条の2 本学は、学生が各学期にわたって適切に授業科目を履修するため、原則とし

て卒業要件単位数について、学生が1学期に履修登録することができる単位数の上限を定める。履修登録をすることができる単位数等の詳細については、別にこれを定める。

第19条 削除

第20条 試験は、定期試験、臨時試験、追試験に分け、詳細は別にこれを定める。

第21条 通常の授業については、45時間の学修を必要とする内容を以て1単位の授業とすることを標準とし、原則として次の基準によって単位計算するものとする。ただし、医学部医学科の専門教育科目については、単位制を適用しない。

(1) 講義・演習科目は、15時間の授業を以て1単位とする。ただし、医学部看護学科の演習科目は、30時間の授業を以て1単位とする。

(2) 外国語科目は、30時間の授業を以て1単位とする。

(3) 実験、実習、実技科目は、30時間の授業を以て1単位とする。ただし、医学部看護学科専門教育科目の実験、実習、実技科目は、45時間の授業を以て1単位とする。

(4) 個人指導による実技科目は、内容に応じて定める時間を以て1単位とする。

2 卒業論文、卒業研究、卒業制作等の科目は、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定める。

第21条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 前項による授業は、前条に従い単位を与えることができる。ただし、卒業要件として認める単位数は60単位を限度とする。

第7章 学修の評価及び卒業の認定

第22条 履修した授業科目の単位の認定及び成績の評価は、試験及びそれに準ずるものによって定める。

2 履修した授業科目の成績評価は、合、S、A、B、C、D、Eとし、合、S、A、B、Cを合格、D、Eを不合格とし、合格した者にはその授業科目所定の単位を与える。

3 第23条の2及び第23条の3の規定による授業科目の認定に関する表記は、原則として「認」とする。

第23条 本学学部を卒業しようとする者は、第5条に定められた年限以上在学し、別表6のとおり、単位を修得しなければならない。

2 本学学部にて3年以上在学した者が、別表6に定める単位を優秀な成績で修得したと認める場合には、前項の規定にかかわらず、卒業を認めることができる。

第23条の2 本学が教育上有益と認めるときは、原則として別表7に定める他の大学又は短期大学並びに、短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修、その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、60単位を超えない範囲で教授会の議を経て認定することができる。

第23条の3 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において修得した単位、並びに短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修、高等学校の専攻科の課程における学修、その他文部科学大臣が別に定める学修を、入学後の本学における授業科目の履修とみなし、60単位を超えない範囲で教授会の議を経て

認定することができる。

2 前項における単位認定の制限は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、前条及び前項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

3 第1項における、その他文部科学大臣が別に定める学修の認定については、別に定める。

第24条 教育職員免許状授与の所要資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の所要単位のほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に定める単位を修得しなければならない。

2 本学において授与の所要資格を得ることができる教育職員免許状の種類及び免許教科の種類は、次のとおりとする。

学 部	学科・専攻		免許状の種類	免許教科の種類
文学部	文明学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社 会 公 民
	歴史学科	日本史専攻 西洋史専攻 考古学専攻	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社 会 地 理 歴 史
	日本文学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	国 語
	英語文化コミュニケーション学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	外 国 語 (英 語)
文化社会学部	アジア学科 ヨーロッパ・アメリカ学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社 会 地 理 歴 史
	広報メディア学科 心理・社会学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	社 会 公 民
児童教育学部	児童教育学科		幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状	
体育学部	体育学科 競技スポーツ学科 武道学科 生涯スポーツ学科 スポーツ・レジャーマネジメント学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保 健 体 育
理学部	数学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	数 学
	情報数理学科		中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	数 学
			高等学校教諭一種免許状	情 報

	物理学科 化学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科
情報理工学部	情報科学科	高等学校教諭一種免許状	情 報
	コンピュータ応用工学科	高等学校教諭一種免許状	工 業
工学部	生物工学科 応用化学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科
医学部	看護学科	養護教諭一種免許状	
海洋学部	海洋理工学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科
	海洋理工学専攻 水産学科 海洋生物学科		
文理融合学部	人間情報工学科	高等学校教諭一種免許状	工 業
農学部	農学科 動物科学科	高等学校教諭一種免許状	農 業
	食生命科学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科
国際文化学部	地域創造学科	高等学校教諭一種免許状	公 民
		中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許状	保健体育
	国際コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	外 国 語 (英 語)
生物学部	生物学科 海洋生物科学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理 科

3 社会教育主事の資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の所要単位のほか、所定の社会教育に関する科目の単位を修得しなければならない。

4 学芸員の資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の所要単位のほか、所定の学芸員に関する科目の単位を修得しなければならない。

5 司書の資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の所要単位のほか、所定の司書に関する科目の単位を修得しなければならない。

6 司書教諭の資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の所要単位のほか、所定の司書教諭に関する科目の単位を修得しなければならない。

7 海技士（三級）の資格を得ようとする者は、前条に定める卒業の単位のほか、卒業後引き続き所定の海技に関する科目を修得しなければならない。

第24条の2 航空操縦士資格取得にあたっては、定められた学修要件において、学修内容等が不十分、又は適性において、上級の履修に支障があると認められた者に対しては、資格取得を中止させることがある。

第8章 学位の授与

第25条 学位は、その卒業した学部・学科に応じて、次のとおり授与する。

学 部	学 科	学 位
文学部	全学科	学士（文学）
文化社会学部	全学科	学士（文化社会学）

教養学部	全学科	学士（教養学）
児童教育学部	児童教育学科	学士（児童教育学）
体育学部	全学科	学士（体育学）
健康学部	健康マネジメント学科	学士（健康マネジメント学）
法学部	法律学科	学士（法学）
政治経済学部	政治学科	学士（政治学）
	経済学科	学士（経済学）
経営学部	経営学科	学士（経営学）
国際学部	国際学科	学士（国際学）
観光学部	観光学科	学士（観光学）
情報通信学部	情報通信学科	学士（情報通信学）
理学部	全学科	学士（理学）
情報理工学部	全学科	学士（工学）
建築都市学部	全学科	学士（工学）
工学部	全学科	学士（工学）
医学部	医学科	学士（医学）
	看護学科	学士（看護学）
海洋学部	全学科	学士（海洋学）
人文学部	人文学科	学士（人文学）
文理融合学部	経営学科	学士（経営学）
	地域社会学科	学士（社会学）
	人間情報工学科	学士（工学）
農学部	全学科	学士（農学）
国際文化学部	全学科	学士（教養学）
生物学部	全学科	学士（理学）

第9章 入学、退学、休学、再入学、復学、留学、留年、転学

第26条 本学に入学することのできる者は、学校教育法第90条の規定により、次の各号の一に該当する者とし、選抜試験を経て入学を許可する。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（平成3年文部省告示第114号）の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - カ その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学

が認めた者

第27条 大学を卒業若しくは中途退学した者（2年次以上の修了者）短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者、又は専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）、高等学校の専攻科の課程のうち、修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）であって、本学に編入学を志願する者は、別に定める規程にしたがい、編入学を許可することがある。この場合本学における修業年限は、第5条にかかわらず、これを短縮することがある。

第27条の2 第48条の規定により科目等履修生として単位を修得した後に本学に入学した者で、本学が、教育課程の一部であり教育上有益と認めるときは、教授会の議を経て、学長の承認を得た上で、相当年次に入学させることができる。この場合本学における修業年限は、第5条にかかわらず、これを短縮することがある。ただし、その期間は、本学における修業年限の2分の1を超えてはならない。

第28条 退学又は休学をしようとする者は、保証人連署で願い出なければならない。

2 休学期間は在学期間に算入しない。

3 退学又は休学した者は、願により再入学又は復学を許可することがある。

4 休学した者が休学期間終了後2か月以内に復学願を提出しないときは、除籍する。

第29条 本学が教育上有益と認めたときは、学生が国内外の大学に留学することを認めることがある。

2 本学の教育課程の一部として、本学が国内外の大学に学生を留学させることがある。

3 第1項及び第2項の留学に関する規程は、それぞれ別にこれを定める。

第30条 医学部にあつては、在学年次修了時において修得した授業科目、科目数、単位数が不十分で、上級学年の履修に支障があると認められた者に対しては、原学年に留年させることがある。

第31条 所定の修業年限の2倍を超えて在学することはできない。

2 医学部医学科においては、同一学年に二度以上留年することは原則としてこれを認めず、教授会の議を経て、学長の承認を得た上で、退学を命ずる。

第32条 学内の他の学部・学科への転学部・転学科は、当該学生の所属学部及び受入学部の教授会が認めた場合、許可することがある。

第32条の2 他大学の学生が所属の大学学長の承認を得て、本学に転学を志願するときは、年度の始めに限り学部長会議で選考の上、その入学を許可することがある。

第10章 学費

第33条 授業料、入学金その他の学費は、別表8のとおりとする。

第34条 休学中の学費は、休学の期間が1学期すべてにわたっている場合に限り、1学期につき25,000円とする。

第35条 授業料その他の学費は、所定の期日までにこれを納入しなければならない。

2 いったん納付した授業料及びその他の納付金は、事由のいかんにかかわらず返却しない。

3 授業料その他の学費を所定の期日までに納付しない者は、除籍する。ただし、正当な

事由により授業料及びその他の納付金の一部若しくは全額を延納しなければならないときは、保証人連署でその旨を願い出て許可を得なければならない。

4 除籍された者は、願により復籍を許可されることがある。

第11章 賞罰

第36条 本学在学中、学業・人物共に特に優れた者又は教科外活動でその活躍が顕著な者に対して、別に定めるところにより表彰する。

第37条 本学学生として特に善行のあった者に対して表彰する。

第38条 学則及び学生諸規則に違反し、学生の本分に反する者に対しては、懲戒委員会の議を経て学長はこれを懲戒する。

2 懲戒は戒告、停学、退学の3種とする。

3 次の各号の一に該当する者に対しては、退学を命ずる。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められた者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められた者
- (3) 正当な理由なしに出席が常でない者
- (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

4 懲戒委員会の規程は、別にこれを定める。

第12章 教員等の組織

第39条 本学に総長、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、技術職員、船舶職員及びその他の職員を置く。

2 学長の職務を補佐するため、副学長を置くことができる。

第13章 教授会

第40条 各学部それぞれ教授会を設ける。

2 教授会は、学部長、教授、准教授、講師及び助教によって組織され、学長の諮問機関であるとともに、当該学部に関する次の事項を審議し、学部運営の中核機関となる。

- (1) 研究及び教育に関する事項
- (2) 入学、卒業、学位の授与に関する事項
- (3) 学籍異動に関する事項
- (4) 教務及び学生生活に関する事項
- (5) その他必要と認められた事項

3 次の事項については、学長が決定を行うにあたって教授会が意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業
- (2) 学位の授与
- (3) 前項に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

4 教授会の規程は、別にこれを定める。

第41条 学内の全般的問題を議するために、学部長会議を設ける。

2 学部長会議は、学部長会議規程に定める者をもって組織する。

3 学長は、学部長会議を招集し、その議長となる。

4 学長に事故あるときは、学長の指名した者がこれを代行する。

5 学部長会議は、次の事項を審議する。

- (1) 大学運営に関する基本的事項
- (2) 大学の各学部、学科に関する重要事項
- (3) 総長又は学長の諮問に関する事項
- (4) その他必要と認められた事項

第42条 必要に応じて常置の委員会あるいは臨時の委員会を設けることができる。

2 各種委員会の規程は、別にこれを定める。

第14章 図書館

第43条 本学に附属図書館を置く。附属図書館の規程は、別にこれを定める。

第15章 公開講座

第44条 本学は、成人教育及び地域社会の文化向上を目的として、一定の講座を公開することができる。

第16章 厚生施設

第45条 本学に学生及び教職員の研修、福利厚生を目的とした施設を設ける。

第17章 健康管理

第46条 本学に学生及び教職員の健康管理を目的として健康推進に関する部署を設置する。

第18章 聴講生

第47条 特定の授業科目につき、聴講を願い出る者がいるときは、選考の上、聴講生として修学を許可することができる。聴講生に関する規程は、別にこれを定める。

第19章 科目等履修生

第48条 本学の学生以外のもので一又は複数の授業科目について履修を希望する者がいるときは、教育研究に支障のない限り選考の上、科目等履修生として修学を許可することができる。科目等履修生に関する規程は別にこれを定める。

第20章 乗船実習課程生、体験留学生

第49条 前章で規定する科目等履修生のうち、本学海洋学部航海工学科航海学専攻卒業生で、船舶職員及び小型船舶操縦者法に定められている海技士の免許を取得するために必要な科目（海技に関する科目）の履修を希望する者は、受講資格を審査の上、乗船実習課程生として修学を認めるものとする。

2 乗船実習課程生に関する規程は別にこれを定める。

第49条の2 削除

2 削除

3 削除

第49条の3 高等学校を当該年度内に卒業見込であって学校長に推薦され、科目等履修生・聴講生として履修を許可された者を体験留学生という。

2 東海大学体験留学生に関する規則は、別にこれを定める。

第21章 研究生、研究員、研修員

第50条 研究生は、指導教員の指導のもとに特定事項の研究に従事し、研究の精神を養うと共に研究成果の促進を目的とする。研究生に関する規程は、別にこれを定める。

2 研究員は、本学の教員とともに特定事項の研究に従事し、研究の成果を挙げることを目的とする。

- 3 研修員は、本学の教員の指導のもとに特定事項の研究に従事し、研究能力の向上を図り研究の成果を挙げることを目的とする。
- 4 研究員・研修員に関する規程は、別にこれを定める。
- 5 東海大学専門職大学院実務法学研究科を修了し、法務博士(専門職)の学位を取得し、司法試験を目指す者として、法務研究生を置き、法務研究生に関する規程は、別にこれを定める。

付 則

- 1 この学則は、昭和 21 年 4 月からこれを施行する。
- 2 昭和 36 年 6 月開設の工学部機械工学科については、昭和 46 年 4 月より学生募集を停止し、在学生の卒業をもって廃止する。
- 3 昭和 25 年 4 月開設の工学部応用理学科については、昭和 47 年 4 月より学生募集を停止し、在学生の卒業をもって廃止する。
- 4 第二工学部応用理学科については、昭和 47 年 4 月より学生募集を停止し、在学生の卒業をもって廃止する。
- 5 札幌校舎の海洋学部海洋工学科、海洋土木工学科、水産学科については、昭和 49 年 4 月より学生募集を停止する。
- 6 海洋学専攻科遠洋漁業専攻については、昭和 52 年 4 月より学生募集を停止し、在学生の卒業をもって廃止する。
- 7 札幌校舎の工学部電気工学科、通信工学科、電子工学科、建築学科、土木工学科、動力機械工学科、生産機械工学科については、昭和 63 年 4 月より学生募集を停止し、札幌校舎を廃止する。
- 8 沼津校舎の海洋学部沼津教養部を昭和 63 年 4 月より廃止する。
- 9 福岡校舎の工学部電気工学科、通信工学科、電子工学科、建築学科、土木工学科、動力機械工学科、生産機械工学科については、平成 2 年 4 月より学生募集を停止し、福岡校舎を廃止する。
- 10 第 24 条第 2 項に定める免許教科のうち地理歴史及び公民については、平成 2 年 4 月入学者よりこれを適用する。

11 経過措置

工学部の収容定員は第 11 条の規定にかかわらず、昭和 62 年度より平成 2 年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	昭和 62 年度	昭和 63 年度	平成 1 年度	平成 2 年度	平成 3 年度	平成 4 年度

工学部	電気工学科	960	920	880	820	760	740
	制御工学科	320	320	320	320	320	320
	通信工学科	960	920	880	820	760	740
	電子工学科	960	920	880	820	760	740
	応用物理学科	320	320	320	320	320	320
	原子力工学科	320	320	320	320	320	320
	光学工学科	320	320	320	320	320	320
	工業化学科	640	640	640	620	600	580
	金属材料工学科	320	320	320	320	320	320
	建築学科	960	920	880	820	760	740
	土木工学科	960	920	880	820	760	740
	動力機械工学科	960	920	880	820	760	740
	生産機械工学科	640	600	600	520	480	480
	精密機械工学科	320	320	320	320	320	320
	航空宇宙学科	320	320	320	320	320	320
	経営工学科	640	640	640	640	640	640
	計	9920	9640	9400	8940	8520	8380

12 経過措置

医学部の収容定員は第 11 条の規定にかかわらず，昭和 62 年度より平成 4 年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	昭和 62 年度	昭和 63 年度	平成 1 年度	平成 2 年度	平成 3 年度	平成 4 年度
医学部	医学科	660	650	640	630	620	610

13 経過措置

海洋学部の収容定員は第 11 条の規定にかかわらず，平成 3 年度より平成 5 年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	平成 3 年度	平成 4 年度	平成 5 年度
海洋学部	海洋工学科	640	640	640
	海洋土木工学科	640	640	640
	海洋資源学科	320	320	320
	水産学科	640	640	640
	船舶工学科	290	260	230
	海洋科学科	320	320	320
	航海工学科	140	120	100
計	2990	2940	2890	

14 経過措置

開発工学部の収容定員は第 11 条の規定にかかわらず，平成 3 年度より平成 5 年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	平成 3 年度	平成 4 年度	平成 5 年度
開発工学部	情報通信工学科	160	320	480
	素材工学科	80	160	240
	生物工学科	80	160	240
	医用生体工学科	40	80	120
計	360	720	1080	

15 経過措置

次の学部学科専攻の入学定員は第 11 条の規定にかかわらず、平成 4 年度より平成 11 年度までの間、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
文学部	史学科日本史学専攻	50
	史学科東洋史学専攻	50
	史学科西洋史学専攻	50
	史学科考古学専攻	18
教養学部	国際学科	100
体育学部	体育学科	200
	社会体育学科	100

- 16 平成 4 年度以前に入学した学生（開発工学部を除く。）については、旧学則（平成 4 年 4 月 1 日付改訂）第 11 条，第 12 条，第 14 条，第 15 条第 1 項，第 20 条を卒業するまで適用する。
- 17 平成 6 年度以前に入学した開発工学部の学生については、旧学則（平成 4 年 4 月 1 日付改訂）の第 11 条，第 15 条，第 20 条を卒業するまで適用する。
- 18 健康科学部の収容定員は第 11 条の規定にかかわらず、平成 4 年度より平成 9 年度まで次のとおりとする。

学 部	学 科	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度
健康科学部	看護学科	70	140	240(30)
	社会福祉学科	80	160	260(20)
	計	150	300	500(50)

（ ）内の数字は 3 年次編入学定員で内数

- 19 海洋学専攻科海技専攻については、平成 9 年 4 月より学生募集を停止する。
- 20 文学部文明学科アジア専攻，ヨーロッパ専攻については、平成 8 年度以前に入学した学生が卒業するまでの間、第 3 条にかかわらず専攻を存続するものとする。
- 21 平成 6 年度以前に入学した学生（医学部を除く。）については、旧学則（平成 4 年 4 月 1 日付改訂）を適用する。
- 22 平成 9 年度以前に入学した海洋学部船舶工学科の学生については、第 3 条にかかわらず船舶工学科の学科名称を適用する。
- 23 平成 10 年度以前に健康科学部看護学科に入学した学生と平成 8 年度以前に健康科学部社会福祉学科に入学した学生については、旧学則（平成 10 年 4 月 1 日付改訂）の第 13 条，第 19 条，第 23 条を卒業するまで適用する。ただし、入学年度以降においてカリキュラム改訂が行われ、新設の授業科目について修得した単位を、本学が教育上有益と認めるときは、卒業単位に含めることができる。
- 24 医学部，健康科学部を除く学部において、平成 7 年度及び平成 8 年度に入学した学生については平成 9 年度のカリキュラムを適用し、平成 9 年度以降に入学した学生については、入学年度のカリキュラムを適用する。ただし、当該カリキュラム適用年度以降においてカリキュラム改訂が行われ、新設の授業科目について修得した単位を、本学が教育上有益と認めるときは、卒業単位に含めることができる。
- 25 平成 11 年度以前に入学した海洋学部海洋工学科の学生については、第 3 条にかかわらず海洋工学科の学科名称を卒業するまで適用する。
- 26 次の学部学科専攻の入学定員は第 11 条の規定にかかわらず、平成 12 年度より平成 16

年度までの間、次のとおりとする。ただし、平成12年度の文学部歴史学科名称は史学科日本史学専攻、史学科東洋史学専攻、史学科西洋史学専攻、史学科考古学専攻とする。

学 部	学 科	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		入学定員	入学定員	入学定員	入学定員	入学定員
文学部	歴史学科日本史専攻	50	54	54	54	50
	歴史学科東洋史専攻	50	50	45	40	40
	歴史学科西洋史専攻	50	55	50	50	50
	歴史学科考古学専攻	18	24	24	24	24
	計	168	183	173	168	164
教養学部	国際学科	90	90	90	90	90
体育学部	体育学科	200	200	200	190	180
	社会体育学科	95	95	90	90	90
	計	295	295	290	280	270

27 文学部広報学科並びに工学部電気工学科，制御工学科，通信工学科，電子工学科，応用物理学科，原子力工学科，光学工学科，工業化学科及び経営工学科は平成13年4月から募集を停止し，在学生の卒業をもって廃止する。

28 平成12年度以前に入学した文学部史学科，英文学科及び北欧文学部並びに教養学部生活学科並びに工学部金属材料工学科，生産機械工学科及び精密機械工学科の学生については，第3条にかかわらず卒業するまで旧学科名称を適用する。

29 文学部文明学科及び日本文学科の新たな設置認可に伴い，平成12年度入学生までの文学部文明学科及び日本文学科については，平成13年4月から募集を停止し，在学生の卒業をもって廃止する。

30 次の学部学科の入学定員は第11条の規定及び付則26の規定にかかわらず，平成15年度より平成16年度までの間，次のとおりとする。

学 部	学 科	平成15年度	平成16年度
		入学定員	入学定員
体育学部	体育学科	210	200
	社会体育学科	100	100
	計	310	300

31 平成15年度以前に入学した体育学部社会体育学科及び開発工学部素材工学科の学生については，第3条にかかわらず卒業するまで旧学科名称を適用する。

32 平成15年度以前に入学した学生については，卒業するまで旧学則(平成15年4月1日付改訂)を適用する。

33 平成17年度以前に入学した電子情報学部，工学部応用理学科(光工学専攻，エネルギー工学専攻)，航空宇宙学科，海洋学部地球環境工学科，海洋土木工学科，水産学科(水産資源開発課程，増殖課程)，マリンデザイン工学科，航海工学科(航海専攻，国際物流専攻)及び第二工学部の学生については，第3条にかかわらず卒業するまで旧学科名称を適用する。

34 平成17年度以前に入学した学生については，卒業するまで旧学則(平成17年4月1日付改訂)を適用する。

- 35 平成 19 年度以前に入学した情報理工学部情報メディア学科, ソフトウェア開発工学科, 経営システム工学科, 情報通信電子工学科の学生については, 第 3 条にかかわらず卒業するまで旧学科名称を適用する。
- 36 平成 19 年度以前に入学した学生については, 卒業するまで旧学則(平成 19 年 4 月 1 日付改訂)を適用する。
- 37 平成 20 年度以前に入学した情報デザイン工学部の学生については, 卒業するまで旧学則(平成 20 年 4 月 1 日付改訂)を適用する。
- 38 平成 21 年度以前に入学した工学部エネルギー工学科, 開発工学部, 海洋学部海洋建設工学科, 環境情報工学科の学生については, 卒業するまで旧学則(平成 21 年 4 月 1 日付改訂)を適用する。
- 39 平成 22 年度以前に入学した海洋学部船舶海洋工学科, 海洋資源学科, 海洋科学科, 水産学科, 航海学科(航海専攻, 国際物流専攻)の学生については, 卒業するまで旧学則(平成 22 年 4 月 1 日付改訂)を適用する。
- 40 平成 23 年度以前に入学した国際文化学部地域創造学科, 国際コミュニケーション学科, 芸術工学部くらしデザイン学科, 建築・環境デザイン学科, 生物理工学部生物工学科, 海洋生物科学科, 生体機能科学科の学生については, 卒業するまで旧学則(平成 23 年 10 月 1 日付改訂)を適用する。
- 41 次の学部学科の入学定員は第 11 条の規定にかかわらず, 平成 24 年度より平成 31 年度までの間, 次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
医学部	医学科	113

- 42 平成 24 年度以前に入学した総合経営学部マネジメント学科, 産業工学部環境保全学科, 電子知能システム工学科, 機械システム工学科, 建築学科の学生については, 卒業するまで旧学則(平成 24 年 10 月 1 日付改訂)を適用する。
- 43 次の学部学科の入学定員は第 11 条の規定にかかわらず, 平成 26 年度より平成 31 年度までの間, 次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
医学部	医学科	115

- 44 平成 23 年度以前に入学した芸術工学部くらしデザイン学科, 建築・環境デザイン学科の学生については, 旧学則(平成 23 年 10 月 1 日付改訂)を適用するが, 平成 26 年 4 月 1 日以降, 授業を行う校舎は, 第 3 条第 2 項の規定にかかわらず, 卒業するまで札幌校舎とする。
- 45 次の学部学科の入学定員は第 11 条の規定にかかわらず, 平成 28 年度より平成 31 年度までの間, 次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
医学部	医学科	118

- 46 文学部アジア文明学科, ヨーロッパ文明学科, アメリカ文明学科, 北欧学科, 歴史学科東洋史専攻, 文芸創作学科, 広報メディア学科, 心理・社会学科及び健康科学部看護学科, 社会福祉学科については, 平成 30 年 4 月より学生募集を停止し, 在学生の卒業をもって廃止する。平成 29 年度以前に入学した文学部アジア文明学科, ヨーロッパ文明学科, アメリカ文明学科, 北欧学科, 歴史学科東洋史専攻, 文芸創作学科, 広報メディア学科, 心理・社会

学科及び健康科学部看護学科, 社会福祉学科の学生については, 卒業するまで旧学則(平成29年4月1日付改訂)を適用する。

47 平成29年度以前に入学した学生については, 卒業するまで旧学則(平成29年4月1日付改訂)を適用する。

48 次の学部学科の入学定員は第11条の規定にかかわらず, 令和2年度より令和3年度までの間, 次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
医学部	医学科	118

49 政治経済学部経営学科, 教養学部国際学科, 工学部生命化学科, 光・画像工学科, 原子力工学科, 建築学科, 土木工学科, 材料科学科, 精密工学科, 動力機械工学科, 医用生体工学科, 情報通信学部情報メディア学科, 組込みソフトウェア工学科, 経営システム工学科, 通信ネットワーク工学科, 海洋学部海洋文明学科, 環境社会学科, 海洋地球科学科, 航海工学科航海学専攻, 航海工学科海洋機械工学専攻, 経営学部経営学科, 観光ビジネス学科, 基盤工学部電気電子情報工学科, 医療福祉工学科, 農学部応用植物科学科, 応用動物科学科, バイオサイエンス学科, 国際文化学部デザイン文化学科については, 令和4年4月より学生募集を停止し, 在学生の卒業をもって廃止する。令和3年度以前に入学した政治経済学部経営学科, 教養学部国際学科, 工学部生命化学科, 光・画像工学科, 原子力工学科, 建築学科, 土木工学科, 材料科学科, 精密工学科, 動力機械工学科, 医用生体工学科, 情報通信学部情報メディア学科, 組込みソフトウェア工学科, 経営システム工学科, 通信ネットワーク工学科, 海洋学部海洋文明学科, 環境社会学科, 海洋地球科学科, 航海工学科航海学専攻, 航海工学科海洋機械工学専攻, 経営学部経営学科, 観光ビジネス学科, 基盤工学部電気電子情報工学科, 医療福祉工学科, 農学部応用植物科学科, 応用動物科学科, バイオサイエンス学科, 国際文化学部デザイン文化学科の学生については, 卒業するまで旧学則(令和3年4月1日付改訂)を適用する。

50 令和3年度以前に入学した学生については, 卒業するまで旧学則(令和3年4月1日付改訂)を適用する。

51 令和4年4月に実施する改組改編に伴い, 次の学科等の収容定員は第11条の規定にかかわらず, 令和4年度から令和7年度までは次のとおりとする。

■令和4年度より学生募集を停止する学科等

学部・学科・専攻	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
政治経済学部経営学科	480	320	160	0
教養学部国際学科	240	160	80	0
工学部生命化学科	300	200	100	0
工学部光・画像工学科	180	120	60	0
工学部原子力工学科	120	80	40	0
工学部材料科学科	240	160	80	0
工学部建築学科	600	400	200	0
工学部土木工学科	360	240	120	0
工学部精密工学科	240	160	80	0
工学部動力機械工学科	450	300	150	0
工学部医用生体工学科	180	120	60	0
情報通信学部情報メディア学科	240	160	80	0

情報通信学部組込みソフトウェア工学科	240	160	80	0
情報通信学部経営システム工学科	240	160	80	0
情報通信学部通信ネットワーク工学科	240	160	80	0
海洋学部海洋文明学科	240	160	80	0
海洋学部環境社会学科	240	160	80	0
海洋学部海洋地球科学科	240	160	80	0
海洋学部航海工学科航海学専攻	60	40	20	0
海洋学部航海工学科海洋機械工学専攻	180	120	60	0
経営学部経営学科	450	300	150	0
経営学部観光ビジネス学科	240	160	80	0
基盤工学部電気電子情報工学科	240	160	80	0
基盤工学部医療福祉工学科	180	120	60	0
農学部応用植物科学科	240	160	80	0
農学部応用動物科学科	240	160	80	0
農学部バイオサイエンス学科	210	140	70	0
国際文化学部デザイン文化学科	210	140	70	0

■令和4年度に開設する学科等

学部・学科・専攻	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童教育学部児童教育学科	150	300	450	600
経営学部経営学科	230	460	690	920
国際学部国際学科	200	400	600	800
情報通信学部情報通信学科	240	480	720	960
情報理工学部情報メディア学科	100	200	300	400
建築都市学部建築学科	240	480	720	960
建築都市学部土木工学科	100	200	300	400
工学部機械システム工学科	140	280	420	560
工学部医工学科	80	160	240	320
工学部生物工学科	100	200	300	400
海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻	130	260	390	520
海洋学部海洋理工学科航海学専攻	20	40	60	80
人文学部人文学科	180	360	540	720
文理融合学部経営学科	130	260	390	520
文理融合学部地域社会学科	100	200	300	400
文理融合学部人間情報工学科	70	140	210	280
農学部農学科	80	160	240	320
農学部動物科学科	80	160	240	320
農学部食生命科学科	70	140	210	280

■令和4年度に定員を変更する学科等

学部・学科	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
政治経済学部政治学科	680	720	760	800
政治経済学部経済学科	680	720	760	800
教養学部人間環境学科	600	560	520	480
教養学部芸術学科	340	320	300	280
体育学部体育学科	450	460	470	480
体育学部競技スポーツ学科	590	620	650	680

体育学部生涯スポーツ学科	450	460	470	480
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	250	260	270	280
工学部応用化学科	340	360	380	400
工学部電気電子工学科	540	520	500	480
海洋学部海洋生物学科	350	340	330	320
医学部看護学科	350	360	370	380
生物学部生物学科	285	290	295	300
生物学部海洋生物科学科	285	290	295	300

付 則（令和４年４月１日）
この学則は、令和４年４月１日から施行する。

別表1

教育研究上の目的及び養成する人材像

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
文学部		文学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、人文科学に関する幅広い教養と高度な専門的知識及び的確な分析法を身につけ、現代社会が抱える多様な諸問題と向き合い、問題の根幹はどこにあるのかを正しく理解して課題を見据え、対処策や解決法を導き出せる創造力と実行力をもった人材を養成することです。
	文明学科	文学部文明学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、文明論・比較文明的な視野を養いつつ、古来人類の知的営為が生み出してきた東西の優れた哲学や思想についての基礎的な素養を身につけることにより、悠久の時間軸の中で人間の生き方や社会のあり方を根本的に捉え、現代の社会が抱える地球規模の多様な問題の一端を自分にとっての切実なものとして受け止めることにより、感性豊かな適切な言葉でそれを的確に他者に伝えることのできる市民としての人材を養成することです。
	歴史学科 日本史専攻	文学部歴史学科日本史専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、史・資料を客観的に分析し、歴史事象を論理的に思考する能力や、分析・思考の成果を他者に的確に伝える能力を鍛え、過去から現在に至る日本史の流れや人々の営みを正しく理解することによって、歴史的な視点で現代社会の課題を認識し、他者を公正に理解しながら、よりよい社会の形成に主体的に関与しようとする人材を養成することです。
	歴史学科 西洋史専攻	文学部歴史学科西洋史専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、ヨーロッパとその関連地域から構成される西洋世界について歴史的視点から多角的に学ぶことによって、幅広い知識を習得するとともに、思考力や判断力を養い、異文化の特質を正しく理解し、教育や文化をはじめ、様々な分野で国際的にも活躍できる優れた人材を養成することです。
	歴史学科 考古学専攻	文学部歴史学科考古学専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、考古学と周辺諸科学に関する幅広い教養と高度な専門的知識および考古学的な分析法を身につけ、広く人類史を見つめ、その視点から現代社会が抱える多様な諸問題にも向き合い、問題の根幹はどこにあるのかを正しく理解して対処策や解決法を導き出せる創造力と実行力をもった人材を養成することです。
	日本文学科	文学部日本文学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、永い伝統を持ち、また現代日本の社会や文化とも密接に関わっている日本の文学や日本語について学ぶことで、日本の文化に関する幅広い教養の上に立って現代の社会に対して新しい文化的提案ができる人間、また伝統をふまえて次世代の社会に向けて創造的に関わってゆける人材を養成することです。
	英語文化コミュニケーション 学科	文学部英語文化コミュニケーション学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、英語による実践的コミュニケーション能力と、それを支える教養や専門研究の力を兼ねた人材を養成することです。
文化社会学部		文化社会学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、人文社会系の研究・教育の成果を土台としつつ、(1)多文化理解の促進、(2)高度な言語表現力の育成、(3)メディアの理解・利用・創造、(4)自立と共生を実現する知識と力、を柱とする研究教育を通じて、人・社会・自然の共生に立脚した社会生活の基盤の構築に寄与できる人材を養成することです。
	アジア学科	文化社会学部アジア学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、多様性に満ち、グローバル化のなか急速な変化を遂げているアジアについて学識を深めることで、異文化に向き合い中長期的な展望をもって現代のさまざまな課題に取り組み、国際社会、地域社会に貢献できる人材を養成することです。
	ヨーロッパ・アメリカ学科	文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、西洋世界について古代から現代までの包括的な理解を深め、さらに「文学・芸術」「宗教・思想」「歴史・社会」という多角的な視点からの学びを通じて、第一に、変動する世界情勢の中でも揺るがない洞察力を持ち、新たな文明を創造するエネルギーに溢れた人材を養成します。第二に、多様性を尊び、共生を志向する精神を持って未来を切り開き、暮らしを豊かにする知恵をもつ人材を養成することです。
	北欧学科	文化社会学部北欧学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、「共生社会の構築に貢献できる自立した人材の育成」という目的へ向け、(1)北欧社会の先進的な取り組みや文化について学ぶことで広い視野と柔軟な発想力を備え、多様な価値観を受容することのできる人材、(2)言語学習や留学・海外研修などを通じて自らの考えを発信する力を高めた人材、(3)日本という視点から北欧を研究することで批判的考察力を身につけた人材、(4)自己と社会との関わり方や自立した生き方を主体的に構想し、日本社会が抱える課題の克服に積極的に取り組むことのできる人材を養成することです。
	文芸創作学科	文化社会学部文芸創作学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、文芸の創作と批評を通じ、(1)現代社会で通用する正確な言葉によって論理的かつクリエイティブに個々の感性と経験を表現する力、(2)人間と世界に関する情報や事象を柔軟かつクリティカルに読み取り、的確に分析し、本質を洞察する力、(3)広く諸芸術を鑑賞して培った教養を未来に向かって総合的に生かしてゆく力、という三つの力を備えた人材を養成することです。

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
	広報メディア学科	文化社会学部広報メディア学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、単なる技術の習得にとどまらず、メディアに関する理論的・歴史的・制度的な研究成果を土台として、混沌としたメディアの現状に対応できる人材、社会的価値のあるメッセージを創造・発信できる人材、メディアや企業・行政の広報・広告部門で活躍できる人材を養成することです。
	心理・社会学科	文化社会学部心理・社会学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、心理学・社会心理学・社会学の学び、そして組織された実験やフィールド実習を通じて、人間関係の充実に必要な社会的スキルである“コミュニケーション能力”と社会的な課題や問題に対して具体的な解決策や行動計画を提案できる“社会的構想力”を有する人材を養成することです。
教養学部	教養学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、学科・課程における専門性を基礎としながら、同時に学科・課程を繋ぐ学際的かつ実践的な教育を通して、自らの社会的役割を自覚し、国際性と独創性、創造性を有した人材を養成することです。	
	人間環境学科	教養学部人間環境学科の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、課題解決と真の豊かさの創造に資する主体的な「楽力(自ら学び、知るを楽しむ力)」を持ち、これからの持続可能な社会・地域を担う人材を養成することです。
	芸術学科	教養学部芸術学科の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、音楽・美術・デザインを総合的に学び、創造的な思考・表現・活動を体得し、アートを通じて未来社会に寄与できる人材を養成することです。
児童教育学部	児童教育学科	児童教育学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、子どもとそれを取り巻く社会状況及び教育・保育の役割を理解し、子どもの発達と学びを適切に支えることができる基礎的な知識・技能を基盤として、子どもの多様な発達と学びを総合的かつ連続的に捉える視野を持ち、そこで見出した社会・地域の課題に他者と協働的に向き合い、解決に向けて取り組むことのできる人材を養成することです。
体育学部	体育学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、体育・スポーツ科学の学修を通じて、その知識・技能・態度を修得すると同時に心身を錬磨し、これらの英知を生かして柔軟な思考力と総合的判断力を有する人材を育成すると共に、体育・スポーツ科学の専門家としての指導力及び実践力をもった、平和で健康的な社会の創造に貢献することのできる人材を養成することです。	
	体育学科	体育学部体育学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、身体を多面的に把握・理解する能力の育成に重点を置き、体育・スポーツ科学の学修を通じて、人文社会科学や自然科学など体育・スポーツに関する幅広い知識・技能・態度を修得し、学校・企業・地域社会などあらゆる場面において、体育・スポーツに関する学問研究の文化的諸成果を、周囲の人々や未来を担う子どもたちに発展的に継承することのできる実践力・指導力ある人材を養成することです。
	競技スポーツ学科	体育学部競技スポーツ学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、自己及び他の競技者の競技力向上に寄与しうる能力を高めるに留まらず、アスリート、コーチ、トレーナーを目指す活動を通して、自己の専門分野における理論と実践面におけるリーダーとしての資質向上を目指し、国内はもとより世界のスポーツ界をリードしていくことのできる、より高度な知識と実践力を有する人材を養成することです。
	武道学科	体育学部武道学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、武道の特性を踏まえ、体育・スポーツ科学の視点から武道を科学的に研究することにあります。そして、武道実践を通して武道の精神と専門的な知識を身につけ、技術を体得し、国際性に富んだ広い視野を培い、自己開発能力に優れたリーダーシップのとれる、社会に積極的に貢献する人材を養成することです。
	生涯スポーツ学科	体育学部生涯スポーツ学科の研究教育上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、生涯にわたり健康で豊かな生活を送ることのできる社会の実現に寄与するため、生涯スポーツに関する理論及び実践を科学的に探求することを通じて、人々の健康の維持増進と生活の質の向上を促す確かな知識と技術を修得し、優れたコミュニケーション能力を持ち、スポーツ・健康増進施設、教育機関、企業など、地域社会で幅広く活躍できる人材を養成することです。
	スポーツ・レジャーマネジメント学科	体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、思想・歴史・文化など幅広い教養と豊かな見識を持ち、平和で豊かで美しい地球社会の発展に役立とうとし、人間が人間らしく生きていくために必要不可欠な人権の一つである「スポーツ&レジャー」分野において、自他に対してその実現に寄与し、科学的・創造的思考に卓越し、英語でのコミュニケーション能力を有して国際的に活躍できる人材を養成することです。

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
健康学部	健康マネジメント学科	健康学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、「健康社会」の実現を目指し、身体的健康、精神的健康、社会的健康で構成される「健康」を総合的に捉え、生じている諸問題の解決を目指していくことです。そして、健康社会の創生には不可欠である、“健康に関わる多様な分野の基礎知識・技能を併せ持ち”、“横断的に活用して連携協働できるネットワーク力”と、“サービスを複合的にコーディネートする力”を兼ね備えた、「健康をマネジメント」できる人材、すなわち、健康・予防に関するニーズを把握する能力、多様な分野の基礎知識・技能を併せ持ち、横断的に活用し、サービスをコーディネート、マネジメントできる能力(T字型能力)をもった人材を養成することです。
法学部	法律学科	法学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、法学的な素養と能力を生かして自分自身の人間的な成長と発展を遂げるとともに、その活動を通して自分が所属する団体・企業、地域社会の発展、ひいては日本及び国際社会の発展に寄与しうる人材を養成することです。
政治経済学部	政治経済学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、我が国および国際社会の一層の発展と向上に寄与しうる「冷静な頭脳と温かい心」に立脚し「社会力」をもった人材を養成することです。	
	政治学科	政治経済学部政治学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、21世紀におけるグローバル化、情報化、少子高齢化を視野にいれると同時に、環境、人権等、現代の政治課題に対応できるよう、政治、行政、国際のコース制を採用し、地域社会から国際社会に及ぶ複雑な政治現象を客観的、多面的に分析し、現実社会の諸問題に取り組み解決を図る態度と能力を身に着けた人材を養成することです。
	経済学科	政治経済学部経済学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、社会で求められる状況判断と意思決定の能力と密接に関係する、経済現象の仕組みや因果関係を理論的に解明できる力(理論的に考える力)、経済現象について資料を集め科学的に分析できる力(実証分析する力)、経済問題を多面的に検討して政策提言できる力(政策提言する力)を備えた人材を養成することです。
経営学部	経営学科	経営学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、複雑化する課題解決に対し、スキルと強い意志をもって行動出来る人材を育成していくことを目的に、経営学の理論・知識とデータ分析能力を持ち、問題解決に向けた新しいプロセスをデザインしながら新しい解決策を模索することができる人材を養成することです。
国際学部	国際学科	国際学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、身近な社会から世界規模での幸福と平和な社会の実現を目指し、「地球規模の課題を理解するための社会科学の幅広い知識と思考力」、「言語・文化を超えて協働できるコミュニケーション力」、「高い倫理観をもって積極的に行動する力」を持つ人材を養成することです。
観光学部	観光学科	観光学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、文化・社会・自然の多様性ならびに観光の諸現象に関する知識と理解、問題発見解決力・創造力、日本語や英語等多言語でのプレゼンテーション・コミュニケーション力をはじめとする汎用的な能力と技能、協調性を保ちつつ独自性を発揮できる自己管理能力等、学士の学位をもって社会で生きる基礎的な力を有し、観光・サービス産業やそれらの研究分野の発展に貢献することができる独創的人材を養成することです。
情報通信学部	情報通信学科	情報通信学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、多様性と国際性を兼ね備えた広い視野とコミュニケーション能力を有するとともに、情報通信に関する専門知識と技術を身につけ、それらを社会で十分に応用できる柔軟な思考力と活用力を備えた、情報通信技術者としての使命感、倫理観をもった人材を養成することです。
理学部	理学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、理学部独自の内容を教育に生かした指導を行い「専門性に対応できる基礎力」「総合的な判断力」「協力し合って問題に対処できる能力」をもった人材を養成することです。	
	数学科	理学部数学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、現代数学の基礎を教授し、「数学に関する基礎的知識、専門性に対応できる基礎力」「数学の最新の研究動向に精通した総合的な判断力」「様々な分野において数学特有の論理的思考法で諸問題に対処できる能力」をもった人材を養成することです。

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
	情報数理学科	理学部情報数理学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、高度情報化社会に対応するため、「数理科学および情報科学の基礎知識と専門性に対応できる基礎力」「数理から情報にかけて蓄えた知識を応用する力」「幅広く現象や情報を収集・解析し、人と協力して問題に対処する能力」をもった人材を養成することです。
	物理学科	理学部物理学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、あらゆる物質、素粒子、宇宙、生命の謎に挑み、現象を支配する法則の解明のため、実験と理論の両面から学問を深め、現代物理の幅広い領域にわたる教育・研究を通して、「物理学への知的探究心」「物事の本質を知る習慣と能力」「自ら考え他者と協力する力」をもった人材を養成することです。
	化学科	理学部化学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、化学の基礎から専門までを学び研究することを通して「知識を応用する力」「問題を解決する力」「社会で協調して生きる力」をもった人材を養成することです。
情報理工学部	情報理工学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、情報に関する幅広い基礎知識と高度な専門知識と技術を備え、現代の情報社会が抱える多様な課題を正しく理解し、それらの課題に対する解決策を的確に導き出せる創造力及び実践力をもった人材を養成することです。	
	情報科学科	情報理工学部情報科学科の教育研究上の目的は大学・学部の教育目的に沿って普遍的な科学研究と革新的な着想を追求し、情報分野に関するグローバルな視野と新しい情報処理技術を創成する素養を持った国際社会に貢献する人材を養成することです。
	コンピュータ応用工学科	情報理工学部コンピュータ応用工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、これからの高度情報化社会、高福祉化社会の技術的基盤として必要とされている、実社会における機器やシステムへコンピュータを高度に応用するための知識と技術を蓄積・開発することにあります。本学科では、「コンピュータシステム分野」、「情報工学分野」、「知能ロボット工学分野」の専門的な基礎知識と実践的技術の習得を目指し、グローバル化した社会での急速な技術革新に対して、自らを進歩させ柔軟に対応できる幅広い知識と応用力、リーダーの資質と英語コミュニケーション能力を養い、国際的にも活躍できるような人材を養成することです。
	情報メディア学科	情報理工学部情報メディア学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、日々変化していく技術や新しい価値を捉える力を受容し、社会を支えていく人材を社会に排出することを目指し、「超スマート社会実現のために解決が急務の課題を発見する力」「情報メディアに関する幅広い知識を用いてその解決方法を創造する力」「それを情報メディア技術を駆使して実現、実践する力」を持ち、世界が今後直面するであろう課題を発見し解決していく力を有する人材を養成することです。
建築都市学部	建築都市学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、従来の「工学」の枠組みを越え、ソフトとハードの両面から建築・都市の課題に取り組む新しい学生の育成を目指します。また、地域に根ざした建築・都市のあり方を、既存の建築・土木分野のみならず、社会学・経済学など文系分野の教員の参画等により多角的に学ぶことで、住環境から都市環境、地球環境まで及ぶ広い視野と高い技術力を備え、持続可能な社会システムの構築をめざすグローバルな人材を養成することです。	
	建築学科	建築都市学部建築学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、技術の進歩、環境の変化、社会の変化を捉える幅広い視野と、建築学の幅広い専門性を兼ね備えた「柔らかな技術者」の育成を目指します。文系・理系の枠にとらわれず、社会・生活の「変化を捉える力」を備え、新しい視点を持って地域と社会の発展に継続的に寄与できる人材を養成することです。
	土木工学科	建築都市学部土木工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、従来のライフラインの整備、国土保全、社会基盤施設の建設から、自然環境の保全、災害の軽減、エネルギーなど、持続可能社会の構築を視野に入れた土木工学の幅広い専門性を有し、社会経済や自然環境の変化に加え、想定外の環境変化にも対応できる柔軟性をもった人材を養成することです。
工学部	工学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、工学の基本的知識と、高度な専門知識をもって、現代文明が抱える諸課題に対する科学技術者としての使命と社会との関係を理解して、科学技術者として積極的、創造的に課題対応し、社会の発展に寄与する志をもった人材を養成することです。	

学 部 名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
	航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、飛行機に関わる工学やロケット・人工衛星に関わる工学に加え、地球を取り巻く宇宙の科学を含めた学際的分野も学修して、幅広い知識・技術を修得するとともに、国際的センスと豊かな人間性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。近年の先端科学技術は、多くの課題が生じ困難に直面していますが、航空宇宙学専攻の目的は、学生諸君が自ら問題意識を持ち、考え、主体的に課題に取り組んでこれらの問題を解決出来る能力を持った人材を養成することです。
	航空宇宙学科 航空操縦学専攻	工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、航空機操縦と運航に関する知識と技術を修得し、豊かな人間性と確かな操縦技術を兼ね備えて社会の負託に応え、常に向上心を持った信頼されるプロフェッショナル・パイロットを育成することで、あわせて米国留学の機会も活用し国際性と語学力を身に着けた人材を養成することです。
	機械工学科	工学部機械工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、国際化が進んだ現代社会で積極的に課題解決が出来る機械エンジニアを養成することであり、少人数ゼミナールや卒業研究などの実践的教育を通して、機械工学および機械工学以外の基礎知識を広く修得すると共に、専門科目の学修を通して高度な専門知識を身に着け、技術者としての倫理感をもった人材を養成することです。
	機械システム工学科	工学部機械システム工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、付加価値の高い機械システムの最新かつ高度な専門知識を習得するとともに、社会を構成する各分野の問題点や課題に対する「システム工学に立脚した多面的な考え方」と「倫理観」、「人と人、人と情報などを結びつけるコーディネート力」を身に付けて、「現代文明が抱える諸問題の解決を目指し、国際的視野から社会と産業の発展に貢献」する人材を養成することです。
	電気電子工学科	工学部電気電子工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、豊かな人間性を備え、技術者としての使命を理解した上で電気電子工学分野の技術を総合的に活用でき、調和のとれた社会の建設に寄与できる能力を備えた人材を育成することです。また、未来と国際社会を見据え、論理的な思考によって主体的に課題の発見と解決に取り組むことができる人材を養成することです。
	医工学科	工学部医工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、大きく変わりゆく社会において新しい価値観に柔軟に対応できる「工学の規範に即した志と倫理観を持った人材」を育成すると同時に、先端医療を支えさらに発展させるための医療技術・医療機器・医用システムの研究・開発、応用、及び工学的評価ができる工学分野と医学分野の「確かな知識・技術」を持ち、社会の変化に柔軟に対応しながら、有機的かつ継続的に問題解決に向かうことができる技術者及び臨床工学技士としての人材を養成することです。
	生物工学科	工学部生物工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、医薬品・食品等の人間に直に接する産業分野において、社会に貢献できる人材を育てます。具体的には、有機化学・生化学・生命数理の諸分野を学ぶことで、基本的事項を習得し、生物学の知識・技術を医薬品・食品等と関連付けて学ぶことで、社会応用に結びつける力を養い、社会の求めに応じて生物学の知識・技術を提供できる、生物工学分野の人材を養成することです。
	応用化学科	工学部応用化学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、日本の基幹産業である製造業界において、化学の基礎知識や専門知識に立脚して論理的判断を下すことができる人材、さらにグローバル化した社会において活躍しうる国際的なセンスを養成すると共に、化学的な視点で科学技術を理解し判断できる研究者、技術者または指導者となるような人材を養成することです。
医学部	医学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、「科学とヒューマンイズムの融和」の精神のもとで、保健・医療の幅広い知識と確かな技能とともに豊かな人間性を有し、創造的な「生命科学研究」を実践できる人材を養成することです。	
	医学科	医学部医学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、「科学とヒューマンイズムの融合」の精神にもとづいて、幅広い視野に立ち、広範な知識・確かな技能・豊かな創造性を持ち、社会的役割を認識し人に対する尊敬を忘れない人間性豊かな「良医」を育成するとともに、生命倫理に対する高い見識に裏付けられた、創造的かつ先進的な「生命科学研究」を実践できる人材を養成することです。
	看護学科	医学部看護学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、様々な健康レベルの人が病院から施設・在宅に至るあらゆる場で、その人らしい生活を営むための看護ケアが実践でき、時代の変化に応じた新しい看護を創造できる人材を養成することです。温かな人間性と謙虚さ、幅広い教養を持ち、人権擁護を基盤としたヒューマンケアが実践できる保健・医療の専門職の育成を目指します。

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
海洋学部		海洋学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、海洋に関わる人文社会学、理工学などの幅広い基礎知識と、高度な専門知識と技術をもって、地球と人類が抱える多様な諸問題に対して、海洋を通じてその全体像を正しく理解し、さらに、これらの問題に対する対処・解決の方策を導き出せる創造力及び実践力をもった人材を養成することです。
	海洋理工学科 海洋理工学専攻	海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、海の平和的利用・環境の維持等を実現すべく、様々な情報を集約し、コーディネートできる力を身に付け、諸問題に対する対処と解決の方策を導き出せる創造力及び実践力をもった人材を養成することです。
	海洋理工学科 航海学専攻	海洋学部海洋理工学科航海学専攻の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、海洋に関わる人文社会学、自然科学などの幅広い視野に基づく基礎知識と、高度な海技士としての専門性をもって、海運界、海事関連産業が抱える多様な諸問題に対して、その全体像を正しく理解し、さらに、これらの問題に対する対処・解決の方策を導き出せる海技従事者となる人材を養成することです。
	水産学科	海洋学部水産学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、魚類、無脊椎動物、浮遊生物、海藻(海草)といった水生生物に関して、分類、生態、生理などの多方面から十分に学ぶことを基礎とします。そのうえで、水生生物の「資源・生態」、「増殖」、「利用」に関する知識と技術を修得し、「生物資源の持続的利用と水圏環境の保全」や「持続可能な養殖生産と安全・安心な水産食品開発」ができる人材を養成することです。
	海洋生物学科	海洋学部海洋生物学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、海洋生物とそれを取り巻く環境に関する正しい知識を身につけ、それを礎として海洋生物の多様性の維持と海洋環境の保全を目指すことのできる情報リテラシー能力のある、さらに自らの意見を持って海洋生物の有効利用への寄与と人間社会の発展に貢献し得るような社会的責任感のある人材を養成することです。
人文学部	人文学科	人文学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、「実践的な人文学」として、意味と価値の探求を推し進めたうえで、得られた知識の活用を、様々な分野の垣根を超え、グローバルな視点とローカルな視点を合わせた「グローバル」な実践を通じて身に付け、柔軟な視点から問題点を発見する力、そして解決していこうとするマネージメント力を養い、変化に対応する力を身に付けた人材を養成することです。
文理融合学部		文理融合学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、文系・理系に区分される各学科の専門的知識・技術の垣根を超え、多領域的な問題を発見するための複眼的な視点を身に付けることを目的とし、現代社会に生じている問題、未来への課題を解決するために、専門性と様々な考え方を融合し、継続的に実践していく力をもった人材を養成することです。
	経営学科	文理融合学部経営学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、文理融合の学びを生かした複眼的な視点から、「新しい知」を創出するための経営における「理論と実践の融合」を通じた教育を展開していきます。経営学科における「新しい知」とは、経済的収益に、地球環境、地域社会ないしグローバル社会の課題を組み込んだ知のことであり、専門的な知識・技術を有しつつ、創出した「新しい知」をコーディネート・マネジメントしながら、地域産業への貢献・発展への寄与を継続的に実践できる人材を養成することです。
	地域社会学科	文理融合学部地域社会学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、文理融合の学びを生かして多様な側面から地域の抱える問題を捉える複眼的な視点、専門知識の観点から問題解決に取り組む融合的な視点、異文化の理解やコミュニケーション能力をもってこれらの活動を継続的に取り組む持続的視点を有し、「近未来地域づくり」を複眼的視点で捉え創造していける「プロデュース力、マネージメント力」をもった人材を養成することです。
	人間情報工学科	文理融合学部人間情報工学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、情報技術による上質な地方社会の実現に向け、自然と調和した快適で健康的な生活環境を構築できる情報および工学の技術者を養成します。具体的に、地方の暮らしを文理の枠を超えて深く理解できる知識をもち、さらに、「情報工学」と「医用工学」に関する高度な専門知識と技術を備え、それらの知識と技術を活用し、自然環境に配慮しつつ、地方の暮らしに快適さと心身の健康をもたらす、工学的なシステムを構築できる人材を養成することです。

学部名	学科名	学部・学科の教育研究上の目的及び養成する人材像
農学部		農学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、食料生産および利用の理論ばかりでなく、その実学を重視し、食と生命の関係をよく理解した心豊かな人物で、グローバルな視点から環境と調和した「食の重要性」と「生命の尊さ」を後世に伝承出来る力をもった人材を養成することです。
	農学科	農学部農学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、「地域の持続的発展に貢献するための食料生産に関する専門的知識を実践的に身に付けていくこと」に加え、刻々と変化していく社会に対して「確固たる自然観や生命観を有し、揺るぎなく進むべき道筋を見出す創造性」「自然環境の保全や人類の未来に対して、責任ある社会貢献を継続できる態度と能力」を身に付けた豊かな人材を養成することです。
	動物科学科	農学部動物科学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、生産科学、動物生命科学、人と動物との共生科学に関する確かな専門知識を持ち、地域の生態系や文化を理解し、持続的かつ安全な動物生産、動物に関わる新たな技術開発、科学的根拠に基づく人と動物との適正な関係の創出を目指して、実践的な対処・解決の方策を導き出せる力と、複眼的な視点に基づく倫理観をもって責任ある社会貢献ができる人材を養成することです。
	食生命科学科	農学部食生命科学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、社会全体の動きを捉え、考えていく力を養成していくと同時に、生物の特性、生体成分の構成と機能、ならびに食品の持つ有効かつ複雑な生理機能について化学的および生物学的観点からの専門性を併せ持ち、生じている問題や課題に対して、「生命現象の解明」や「健康と食品」に関する分野で「確かなエビデンス」を持ち、総合的な観点で社会に還元できる人材を養成することです。
国際文化学部		国際文化学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、人文科学、社会科学に関する高度な専門的知識に加え、環境適応力、人間関係構築力、高度な外国語運用能力をもち、国籍や文化の差異を克服して良好かつ平和な人間関係を構築できる「国境なき社会人」としての資質をもった人材を養成することです。
	地域創造学科	国際文化学部地域創造学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、学部が掲げるディプロマ・ポリシーである「国境なき社会人の育成」を実現するため、人間同士の結びつきが生み出す身近な社会である「地域」を基本単位として、国際的な視野から地域の発展に資する人材を養成することです。
	国際コミュニケーション学科	国際文化学部国際コミュニケーション学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、高度な外国語運用能力を有し、貧困、環境、健康といったユニバーサルな課題に対する理解を深め、当該課題の解決に対して主体的に取組むことができる人材を養成することです。
生物学部		生物学部の教育研究上の目的は、建学の精神及びそれらを具現化した4つの力を踏まえ、人類が培ってきた文化・文明と自然・地球環境を一体とした視野を持ち、生物多様性の保全、生物資源の持続可能な利用を目指す行動型国際人であり、さらに地球と人類の抱える諸問題に対して、陸上と海洋のフィールドにおける理解を深め、文理融合の学際的知識と化学物質から生態系に至る専門知識・技術を主体的・複眼的に活用して、自ら課題に取り組み解決する能力をもった人材を養成することです。
	生物学科	生物学部生物学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、分子・細胞レベルから個体群・生態系レベルに至る広範な生物学と生物に関する知識と技術を修得し、社会の中で率先して生物の持続的利用と自然環境維持に貢献できる実践力をもつ人材を養成することです。そのため、生命倫理を理解し、自然の成り立ちと人類の関わり方を考える態度の醸成を目指します。そして、実験・実習とフィールド調査等を通じて、生物の機能を総合的に解明して応用できる能力をのびします。
	海洋生物科学科	生物学部海洋生物科学科の教育研究上の目的は、大学・学部の教育目的に沿って、海洋生物やそれを取り巻く環境に関する知識と技術を修得し、社会の中で率先して生物の持続的利用と自然環境維持に貢献できる実践力をもつ人材を養成することです。

別表2 入学定員及び収容定員

学部	学科(専攻)	入学定員	収容定員
文学部	文明学科	60	240
	歴史学科日本史専攻	50	200
	歴史学科西洋史専攻	50	200
	歴史学科考古学専攻	30	120
	日本文学科	90	360
	英語文化コミュニケーション学科	90	360
	計	370	1480
文化社会学部	アジア学科	70	280
	ヨーロッパ・アメリカ学科	70	280
	北欧学科	60	240
	文芸創作学科	60	240
	広報メディア学科	100	400
	心理・社会学科	90	360
	計	450	1800
教養学部	人間環境学科	120	480
	芸術学科	70	280
	計	190	760
児童教育学部	児童教育学科	150	600
	計	150	600
体育学部	体育学科	120	480
	競技スポーツ学科	170	680
	武道学科	60	240
	生涯スポーツ学科	120	480
	スポーツ・レジャーマネジメント学科	70	280
	計	540	2160
健康学部	健康マネジメント学科	200	800
	計	200	800
法学部	法律学科	300	1200
	計	300	1200
政治経済学部	政治学科	200	800
	経済学科	200	800
	計	400	1600
経営学部	経営学科	230	920
	計	230	920
国際学部	国際学科	200	800
	計	200	800
観光学部	観光学科	200	800
	計	200	800
情報通信学部	情報通信学科	240	960
	計	240	960
理学部	数学科	80	320
	情報数理学科	80	320
	物理学科	80	320
	化学科	80	320
	計	320	1280
情報理工学部	情報科学科	100	400
	コンピュータ応用工学科	100	400
	情報メディア学科	100	400
	計	300	1200
建築都市学部	建築学科	240	960
	土木工学科	100	400
	計	340	1360
工学部	航空宇宙学科航空宇宙学専攻	90	360
	航空宇宙学科航空操縦学専攻	50	200
	機械工学科	140	560
	機械システム工学科	140	560
	電気電子工学科	120	480
	医工学科	80	320
	生物工学科	100	400
	応用化学科	100	400
	計	820	3280

学部	学科(専攻)	入学定員	収容定員
医学部	医学科	110	660
	看護学科	95	380
	計	205	1040
海洋学部	海洋理工学科海洋理工学専攻	130	520
	海洋理工学科航海学専攻	20	80
	水産学科	120	480
	海洋生物学科	80	320
	計	350	1400
人文学部	人文学科	180	720
	計	180	720
文理融合学部	経営学科	130	520
	地域社会学科	100	400
	人間情報工学科	70	280
	計	300	1200
農学部	農学科	80	320
	動物科学科	80	320
	食生命科学科	70	280
	計	230	920
国際文化学部	地域創造学科	110	440
	国際コミュニケーション学科	80	320
	計	190	760
生物学部	生物学科	75	300
	海洋生物科学科	75	300
	計	150	600
	合 計	6855	27640

別科・専攻科	課程・専攻等	入学定員	収容定員
別科	日本語研修課程	200	200
	声楽専修	6	18
	器楽専修	3	9
	彫刻専修	10	30
	工芸専修	10	30
	絵画専修	10	30
	計	239	317

別表 3

必選記号の意味

- ：必修科目
- ×：選択科目
- ◇：選択必修科目
- ※：卒業単位に含まれない科目

区分Ⅰ 現代文明論

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部、海洋学部
 人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授業科目名	必選	単位数
現代文明論	○	2

区分Ⅱ 現代教養科目

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部看護学科
 海洋学部、人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授業科目名	必選	単位数
入門ゼミナールA	○	2
入門ゼミナールB	○	2
シティズンシップ（現代社会と市民）	○	1
シティズンシップ（社会参画の意義）	○	1
地域理解	○	1
国際理解	○	1
現代教養講義	○	2
健康・フィットネス理論実習	○	1
生涯スポーツ理論実習	○	1

区分Ⅱ 現代教養科目

医学部医学科

授業科目名	必選	単位数
シティズンシップ（現代社会と市民）	○	1
シティズンシップ（社会参画の意義）	○	1
地域理解	○	1
国際理解	○	1
現代教養講義	○	2
健康・フィットネス理論実習	○	1
生涯スポーツ理論実習	○	1

区分Ⅲ 英語科目

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部、海洋学部
 人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授業科目名	必選	単位数
英語リスニング&スピーキング	○	2
英語リーディング&ライティング	○	2

区分Ⅳ主専攻科目

文学部文明学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
文明学外国語講読A	×	2
文明学外国語講読B	×	2
文明論 1	×	2
文明論 2	×	2
地域と文明	×	2
地域文明論	×	2
比較文明論 1	×	2
比較文明論 2	×	2
社会と文明	×	2
現代社会論	×	2
ヨーロッパ思想と文明	×	2
ヨーロッパ思想	×	2
日本思想と文明	×	2
日本思想	×	2
比較思想と文明	×	2
比較思想	×	2
環境と文明	×	2
現代環境論	×	2
ジェンダーと文明	×	2
ジェンダー論	×	2
芸術と文明	×	2
芸術文化論	×	2
民俗と文明	×	2
民俗文化論	×	2
文明論の諸相	×	2
文明論の展開	×	2
地域文明論の諸相	×	2
地域文明論の展開	×	2
比較文明論の諸相	×	2
比較文明論の展開	×	2
現代社会論の諸相	×	2
現代科学論の展開	×	2
ヨーロッパ思想の展開	×	2
ヨーロッパ思想の諸相	×	2
日本思想の諸相	×	2
日本思想の展開	×	2
比較思想の諸相	×	2
比較思想の展開	×	2
現代環境論の諸相	×	2
現代環境論の展開	×	2
ジェンダー論の諸相	×	2
ジェンダー論の展開	×	2
芸術文化論の諸相	×	2
芸術文化論の展開	×	2
民俗文化論の諸相	×	2
民俗文化論の展開	×	2

文明学セミナー 1	○	2
文明学セミナー 2	○	2
卒業論文 1	○	4
卒業論文 2	○	4
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2
社会科・公民教育法 1	×	2
社会科・公民教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教材実践論	×	2
知のフロンティア	×	2
文章表現法	×	2
基礎情報処理 1	×	2

文学部歴史学科日本史専攻

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2
考古学概説 A	×	2
考古学概説 B	×	2
歴史の見方	×	2
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
日本史基礎講読 (漢文) 1	○	2
日本史基礎講読 (漢文) 2	○	2
日本古代史講義 A	◇	2
日本古代史講義 B	◇	2
日本中世史講義 A	◇	2
日本中世史講義 B	◇	2
日本近世史講義 A	◇	2
日本近世史講義 B	◇	2
日本近現代史講義 A	◇	2
日本近現代史講義 B	◇	2
古文書学	×	2
図像資料を読む	×	2
地域史演習	×	2
古文書講読	×	2

日本古代史講読	◇	2
日本中世史講読	◇	2
日本近世史講読	◇	2
日本近現代史講読	◇	2
日本古代史特講	×	2
日本中世史特講	×	2
日本近世史特講	×	2
日本近現代史特講	×	2
地域史方法論	×	2
日本史情報処理	×	2
史料管理学演習	×	2
古文書演習	×	2
日本古代史基礎演習	◇	2
日本中世史基礎演習	◇	2
日本近世史基礎演習	◇	2
日本近現代史基礎演習	◇	2
日本古代史演習（政治）	◇	2
日本古代史演習（社会）	◇	2
日本中世史演習（政治）	◇	2
日本中世史演習（社会）	◇	2
日本近世史演習（政治）	◇	2
日本近世史演習（社会）	◇	2
日本近現代史演習（政治）	◇	2
日本近現代史演習（社会）	◇	2
卒業論文基礎 1	○	2
卒業論文基礎 2	○	2
卒業論文	○	6
知のフロンティア	×	2
基礎情報処理 1	×	2
文章表現法	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2
社会科・地理歴史科教育法 1	×	2
社会科・地理歴史科教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教育実践論	×	2

文学部歴史学科西洋史専攻

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2

考古学概説A	×	2
考古学概説B	×	2
北欧史概説	×	2
歴史の見方	×	2
ヨーロッパ・アメリカ実地研修	×	4
西洋古代史A	×	2
西洋古代史B	×	2
西洋中世史A	×	2
西洋中世史B	×	2
西洋近代史A	×	2
西洋近代史B	×	2
西洋現代史A	×	2
西洋現代史B	×	2
史学概論	○	2
西洋史基礎講読	×	2
西洋史文献研究	×	2
西洋史欧文講読	×	2
西洋史欧文史料講読	×	2
ギリシア・ローマ史研究	×	2
ビザンツ史研究	×	2
イギリス史研究	×	2
フランス史研究	×	2
ドイツ史研究	×	2
西洋政治史研究	×	2
西洋社会史研究	×	2
西洋民衆史研究	×	2
西洋文化史研究	×	2
西洋思想史研究	×	2
ギリシア・ローマ史ゼミナールA	×	2
ギリシア・ローマ史ゼミナールB	×	2
ビザンツ史ゼミナールA	×	2
ビザンツ史ゼミナールB	×	2
イギリス史ゼミナールA	×	2
イギリス史ゼミナールB	×	2
フランス史ゼミナールA	×	2
フランス史ゼミナールB	×	2
ドイツ史ゼミナールA	×	2
ドイツ史ゼミナールB	×	2
西洋政治史ゼミナールA	×	2
西洋政治史ゼミナールB	×	2
西洋社会史ゼミナールA	×	2
西洋社会史ゼミナールB	×	2
西洋民衆史ゼミナールA	×	2
西洋民衆史ゼミナールB	×	2
西洋文化史ゼミナールA	×	2
西洋文化史ゼミナールB	×	2
卒業論文基礎1	○	2
卒業論文基礎2	○	2
卒業論文	○	6
外国語で学ぶ西洋史A	○	2
外国語で学ぶ西洋史B	○	2
西洋史フランス語応用1	×	2
西洋史フランス語応用2	×	2

西洋史ドイツ語応用 1	×	2
西洋史ドイツ語応用 2	×	2
知のフロンティア	×	2
文章表現法	×	2
基礎情報処理 1	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2
社会科・地理歴史科教育法 1	×	2
社会科・地理歴史科教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教育実践論	×	2

文学部歴史学科考古学専攻

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2
考古学概説 A	×	2
考古学概説 B	×	2
歴史の見方	×	2
ラテンアメリカ文明史	◇	2
日本先史時代概説 A	◇	2
日本先史時代概説 B	◇	2
日本考古学基礎論	○	2
外国考古学基礎論	○	2
中華文明	◇	2
インダス文明	◇	2
古代メソポタミア文明	◇	2
古代エジプト文明	◇	2
外書講読	◇	2
応用考古学概説	○	2
人類学概説	×	2
先土器時代講義	◇	2
先土器時代演習	◇	2
縄文時代講義 A	◇	2
縄文時代演習 A	◇	2
弥生時代講義	◇	2
弥生時代演習	◇	2
古墳時代講義 A	◇	2

古墳時代演習 A	◇	2
歴史時代講義 A	◇	2
歴史時代演習 A	◇	2
縄文時代講義 B	◇	2
縄文時代演習 B	◇	2
古墳時代講義 B	◇	2
古墳時代演習 B	◇	2
歴史時代講義 B	◇	2
歴史時代演習 B	◇	2
古代エジプト考古学	◇	2
アジア考古学講義 A	◇	2
アジア考古学演習 A	◇	2
アジア考古学講義 B	◇	2
アジア考古学演習 B	◇	2
アジア考古学講義 C	◇	2
アジア考古学演習 C	◇	2
アジア考古学講義 D	◇	2
アジア考古学演習 D	◇	2
マヤ文明	×	2
文明論の諸相	×	2
文明論の展開	×	2
地域と文明	×	2
地域文明論	×	2
応用考古学講義 A	◇	2
応用考古学演習 A	◇	2
応用考古学講義 B	◇	2
応用考古学演習 B	◇	2
応用考古学講義 C	◇	2
応用考古学演習 C	◇	2
応用考古学講義 D	◇	2
応用考古学演習 D	◇	2
考古学特別演習	×	2
フィールドワーク実習 1	○	4
フィールドワーク実習 2	◇	2
資料分析法実習	◇	4
考古学研究法 A	◇	2
考古学研究法 B	○	2
卒業論文基礎 1	○	2
卒業論文基礎 2	○	2
卒業論文	○	6
知のフロンティア	×	2
文章表現法	×	2
基礎情報処理 1	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2

社会科・地理歴史科教育法 1	×	2
社会科・地理歴史科教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教育実践論	×	2

文学部日本文学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
日本文学史 1	×	2
日本文学史 2	×	2
日本語学概論 1	×	2
日本語学概論 2	×	2
日本文学概論 1	×	2
日本文学概論 2	×	2
古典文学講読 1	×	2
古典文学講読 2	×	2
近現代文学講読 1	×	2
近現代文学講読 2	×	2
日本語学入門	×	2
写本にふれる	×	2
古文基礎	×	2
古代文学作品研究 1	×	2
古代文学作品研究 2	×	2
中世文学作品研究 1	×	2
中世文学作品研究 2	×	2
近世文学作品研究 1	×	2
近世文学作品研究 2	×	2
近・現代文学史 1	×	2
近・現代文学史 2	×	2
近代文学作品研究 1	×	2
近代文学作品研究 2	×	2
現代文学作品研究 1	×	2
現代文学作品研究 2	×	2
日本語史 1	×	2
日本語史 2	×	2
日本語学研究 1	×	2
日本語学研究 2	×	2
日本の詩歌	×	2
日本文学実地踏査	×	2
文学と子ども	×	2
芸能と文学	×	2
古典文学特講 A	×	2
古典文学特講 B	×	2
古典文学特講 C	×	2
古典文学特講 D	×	2
近代文学特講 A	×	2
近代文学特講 B	×	2
現代文学特講 A	×	2
現代文学特講 B	×	2
日本語学特講 A	×	2
日本語学特講 B	×	2
現代社会と日本語	×	2
卒業論文プレゼミナル A	○	2
卒業論文プレゼミナル B	○	2

卒業論文1	○	4
卒業論文2	○	4
漢文学概論1	×	2
漢文学概論2	×	2
漢文学講読1	×	2
漢文学講読2	×	2
漢文学史	×	2
国語表現法1	×	2
国語表現法2	×	2
書道1	×	2
書道2	×	2
国語科教育法1	×	2
国語科教育法2	×	2
国語科教材論	×	2
国語科教育実践論	×	2
知のフロンティア	×	2
文章表現法	×	2
基礎情報処理1	×	2

文学部英語文化コミュニケーション学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
Communicative English 1	◇	2
Communicative English 2	◇	2
Communicative English 3	◇	2
Academic English 1	◇	2
Academic English 2	◇	2
Academic English 3	◇	2
コミュニケーション・トレーニング	×	2
対人コミュニケーション	×	2
コミュニケーション学概論	◇	2
異文化コミュニケーションA	◇	2
異文化コミュニケーションB	◇	2
コミュニケーション学研究	×	2
英語学入門A	◇	2
英語学入門B	◇	2
英語音声学入門A	◇	2
英語音声学入門B	◇	2
言語習得	×	2
言語比較論	×	2
応用言語学	×	2
言語学研究A	×	2
言語学研究B	×	2
英米文学入門A	◇	2
英米文学入門B	◇	2
英米文学史A	×	2
英米文学史B	×	2
英米文学研究	×	2
テキスト研究	×	2
英語科教育法1	×	2
英語科教育法2	×	2
英語科教材論	×	2
英語科教育実践論	×	2
演習ゼミナール1	×	2

演習ゼミナール 2	×	2
卒業論文 1	×	2
卒業論文 2	×	6
知のフロンティア	×	2
文章表現法	×	2
基礎情報処理 1	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

文化社会学部アジア学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
文物に学ぶアジア	×	2
東・東南アジア概論	×	2
南・西アジア概論	×	2
イスラーム概論	×	2
東アジア史A	×	2
東アジア史B	×	2
東南アジア史	×	2
南アジア史	×	2
西アジア史	×	2
アジア文明交流史	×	2
中華文明	×	2
インダス文明	×	2
古代メソポタミア文明	×	2
古代エジプト文明	×	2
アジア史研究A	×	2
アジア史研究B	×	2
アジアの世界遺産	×	2
アジア考古学講義A	×	2
アジア考古学講義B	×	2
アジア考古学講義C	×	2
アジア考古学講義D	×	2
情報とアジア	×	2
東アジアの文化と社会	×	2
東南アジアの文化と社会	×	2
南アジアの文化と社会	×	2
西アジアの文化と社会	×	2
アジアの思想と芸術	×	2
現代中国論	×	2
現代コリア論	×	2
現代東南アジア論	×	2
現代インド論	×	2
アジア文化理解A	×	2
アジア文化理解B	×	2
現代アジアの課題A	×	2
現代アジアの課題B	×	2
アジア言語A	◇	1
アジア言語B	◇	1
アジア言語C	◇	1
アジア言語D	◇	1
アジア演習A	◇	2
アジア演習B	◇	2
アジア演習C	◇	2
アジア研究プロジェクトA	◇	2
アジア研究プロジェクトB	◇	2
アジア海外研修	◇	4
アジア研究セミナー1	○	2
アジア研究セミナー2	○	2
アジア研究セミナー3	○	2

卒業論文	○	4
ギリシア語とギリシア文化1	×	1
ギリシア語とギリシア文化2	×	1
ラテン語とローマ文化1	×	1
ラテン語とローマ文化2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1
ヒンディー語と文化	×	1
デンマーク語入門	×	2
スウェーデン語入門	×	2
ノルウェー語入門	×	2
フィンランド語入門	×	2
基礎情報処理1	×	2
日本史概説A	×	2
日本史概説B	×	2
西洋史概説A	×	2
西洋史概説B	×	2
人文地理学概論A	×	2
人文地理学概論B	×	2
自然地理学概論A	×	2
自然地理学概論B	×	2
地誌A	×	2
地誌B	×	2
哲学概論A	×	2
哲学概論B	×	2
宗教学概論A	×	2
宗教学概論B	×	2
社会学概論	×	2
社会科・地理歴史科教育法1	×	2
社会科・地理歴史科教育法2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教材実践論	×	2

文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科

授業科目名	必 選	単位数
ヨーロッパ・アメリカ概論	×	2
地中海地域研究A	×	2
地中海地域研究B	×	2
西ヨーロッパ地域研究A	×	2
西ヨーロッパ地域研究B	×	2
東ヨーロッパ地域研究A	×	2
東ヨーロッパ地域研究B	×	2
アメリカ地域研究A	×	2
アメリカ地域研究B	×	2
中世・ルネサンス研究	×	2
科学と技術	×	2
ヨーロッパ・アメリカの都市と文化	×	2
アメリカの社会と文化	×	2
ギリシア・ローマの世界A	×	2
ギリシア・ローマの世界B	×	2
ヨーロッパの芸術A	×	2

ヨーロッパの芸術B	×	2
西洋文学の世界A	×	2
西洋文学の世界B	×	2
ギリシア・ローマの神話	×	2
キリスト教の世界	×	2
西洋哲学A	×	2
西洋哲学B	×	2
ヨーロッパ・アメリカ文化史A	×	2
ヨーロッパ・アメリカ文化史B	×	2
民俗文化研究A	×	2
民俗文化研究B	×	2
スポーツ文化研究	×	2
ヨーロッパの形成	×	2
アメリカの形成	×	2
ヨーロッパの戦争と文明A	×	2
ヨーロッパの戦争と文明B	×	2
芸術文化論A	×	2
芸術文化論B	×	2
西洋文学論A	×	2
西洋文学論B	×	2
ギリシア・ローマ文化論	×	2
宗教文化論	×	2
現代文化論	×	2
グローバル文化論	×	2
都市文化論	×	2
文化交流論A	×	2
文化交流論B	×	2
ヨーロッパ民族問題A	×	2
ヨーロッパ民族問題B	×	2
アメリカ文化の諸相	×	2
アメリカ文化研究	×	2
マイノリティと社会A	×	2
マイノリティと社会B	×	2
基礎ゼミナール1	○	2
基礎ゼミナール2	○	2
卒業論文1	○	4
卒業論文2	○	4
ヨーロッパ・アメリカ特殊講義A	×	2
ヨーロッパ・アメリカ特殊講義B	×	2
ヨーロッパ・アメリカ特殊講義C	×	2
ヨーロッパ・アメリカ特殊講義D	×	2
原典を読む	×	1
イタリア語とイタリア文化1	×	1
イタリア語とイタリア文化2	×	1
ヨーロッパ・アメリカ実地研修	×	4
ギリシア語とギリシア文化1	×	1
ギリシア語とギリシア文化2	×	1
ラテン語とローマ文化1	×	1
ラテン語とローマ文化2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1

ヒンディー語と文化	×	1
デンマーク語入門	×	2
スウェーデン語入門	×	2
ノルウェー語入門	×	2
フィンランド語入門	×	2
基礎情報処理 1	×	2
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2
社会学概論	×	2
社会科・地理歴史科教育法 1	×	2
社会科・地理歴史科教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教材実践論	×	2

文化社会学部北欧学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
デンマーク概論	×	2
スウェーデン概論	×	2
ノルウェー概論	×	2
フィンランド概論	×	2
アイスランド概論	×	2
北欧史概説	×	2
デンマーク史	×	2
スウェーデン史	×	2
ノルウェー史	×	2
フィンランド史	×	2
北欧ジェンダー論入門	×	2
北欧における共生社会	×	2
北欧の思想とアイデンティティ	×	2
北欧の教育と学び	×	2
北欧の福祉概説	×	2
北欧の福祉政策	×	2
北欧の環境と暮らし	×	2
北欧の政治と経済	×	2
現代ヨーロッパと北欧	×	2
北欧社会特講 A	×	2
北欧社会特講 B	×	2
北欧文化概論	×	2
北欧のこども・若者と文化	×	2
北欧文学の世界	×	2

芸術・文化からみる北欧社会	×	2
北欧の児童文学	×	2
北欧児童文化研究	×	2
北欧の神話と現代文化	×	2
アイスランドのことばと文化	×	2
北欧文化特講A	×	2
北欧文化特講B	×	2
英語で学ぶ北欧	×	2
デンマーク語初級1	×	4
スウェーデン語初級1	×	4
ノルウェー語初級1	×	4
フィンランド語初級1	×	4
デンマーク語初級2	×	4
スウェーデン語初級2	×	4
ノルウェー語初級2	×	4
フィンランド語初級2	×	4
デンマーク語中級	×	4
スウェーデン語中級	×	4
ノルウェー語中級	×	4
フィンランド語中級	×	4
上級北欧語	×	4
北欧語で学ぶ北欧	×	4
北欧語研究セミナーA	×	2
北欧語研究セミナーB	×	2
北欧基礎セミナー	○	2
北欧セミナー	×	2
卒業研究A	×	4
卒業研究B	×	4
北欧現地研修	×	2
北欧現地研修事前演習	×	2
ギリシア語とギリシア文化1	×	1
ギリシア語とギリシア文化2	×	1
ラテン語とローマ文化1	×	1
ラテン語とローマ文化2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1
ヒンディー語と文化	×	1
デンマーク語入門	◇	2
スウェーデン語入門	◇	2
ノルウェー語入門	◇	2
フィンランド語入門	◇	2

文化社会学部文芸創作学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
文学の遠近法（創作のための文学史）A	×	2
文学の遠近法（創作のための文学史）B	×	2
日本の古典を読むA	×	2
日本の古典を読むB	×	2
文芸批評入門A	×	2
文芸批評入門B	×	2
世界の文学A	×	2

世界の文学B	×	2
文学で学ぶ異文化A	×	2
文学で学ぶ異文化B	×	2
人間とは何か（哲学入門）	×	2
映画史入門A	×	2
映画史入門B	×	2
編集と出版	×	2
日本の古典ワークショップA	×	2
日本の古典ワークショップB	×	2
文章と表現	×	2
演劇ワークショップ	×	2
民俗学入門	×	2
詩の技法	×	2
思春期文学とファンタジーA	×	2
思春期文学とファンタジーB	×	2
現代文学のフロンティアA	×	2
現代文学のフロンティアB	×	2
小説で読む現代社会A	×	2
小説で読む現代社会B	×	2
クリエイティブ・ライティング1	×	2
エッセイを読む／書く	×	2
クリエイティブ・ライティング2	×	2
俳句ワークショップ	×	2
詩をつくる／読む	×	2
ノンフィクションを読む	×	2
現代映画論A	×	2
現代映画論B	×	2
近現代文学～他者のゆくえA	×	2
近現代文学～他者のゆくえB	×	2
明治の文学～私の誕生A	×	2
明治の文学～私の誕生B	×	2
文学とセクシュアリティ	×	2
読み換えの技法	×	2
文学精読	×	2
リーディング・ワークショップA	×	2
リーディング・ワークショップB	×	2
サブカルチャーと文学	×	2
編集ワークショップ	×	2
童話の世界	×	2
比較文学の楽しみA	×	2
比較文学の楽しみB	×	2
空想の美術館	×	2
卒業制作ワークショップ1	×	4
卒業制作ワークショップ2	×	4
ギリシア語とギリシア文化1	×	1
ギリシア語とギリシア文化2	×	1
ラテン語とローマ文化1	×	1
ラテン語とローマ文化2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1
ヒンディー語と文化	×	1

デンマーク語入門	×	2
スウェーデン語入門	×	2
ノルウェー語入門	×	2
フィンランド語入門	×	2

文化社会学部広報メディア学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
新聞概論	◇	2
出版概論	◇	2
放送概論	◇	2
放送文化論	◇	2
広報概論	◇	2
広告概論	◇	2
マス・コミュニケーション概論	◇	2
メディア史概説	◇	2
メディア社会学概論	◇	2
現代メディア論	◇	2
メディア産業論	◇	2
メディア法と倫理	◇	2
アーカイブ論	×	2
コンテンツ分析	×	2
ロジカルシンキング実践	×	2
プレゼンテーション実践	×	2
メディア英語演習	×	2
ビジネス英語演習	×	2
ジャーナリズム史	×	2
新聞ジャーナリズム論	×	2
メディア文化論	×	2
現代メディア史	×	2
出版文化史演習	×	2
読書文化論演習	×	2
グローバル化とメディア	×	2
映像ジャーナリズム論	×	2
メディアと市民	×	2
コミュニティ・メディア論	×	2
メディア・コミュニケーション論	×	2
コミュニケーション・ワークショップ	×	2
メディア・イベント論	×	2
スポーツ・ジャーナリズム論	×	2
ジェンダー・メディア論	×	2
メディアとマイノリティ	×	2
映像表現論	×	2
地域コミュニケーション論	×	2
ローカルメディア論	×	2
PR戦略演習	×	2
広告戦略演習	×	2
行政広報論	×	2
シティプロモーション論	×	2
ソーシャルメディア論	×	2
ソーシャルマーケティング論	×	2
広告表現	×	2
広告企画	×	2
企業広報論	×	2
ビジネス・コミュニケーション論	×	2

文章表現	×	2
文章ワークショップ	×	2
マガジン編集	×	2
マガジンワークショップ	×	2
音声表現	×	2
音声ワークショップ	×	2
ラジオ表現	×	2
ラジオワークショップ	×	2
映像制作	×	2
映像ワークショップ	×	2
メディアリサーチ	×	2
リサーチワークショップ	×	2
ゼミナールA	×	2
ゼミナールE	×	2
ゼミナールB	×	2
ゼミナールF	×	2
ゼミナールC	×	2
ゼミナールG	×	2
ゼミナールD	×	2
ゼミナールH	×	2
アドバンスゼミナールA	×	2
アドバンスゼミナールB	×	2
ギリシア語とギリシア文化1	×	1
ギリシア語とギリシア文化2	×	1
ラテン語とローマ文化1	×	1
ラテン語とローマ文化2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1
ヒンディー語と文化	×	1
デンマーク語入門	×	2
スウェーデン語入門	×	2
ノルウェー語入門	×	2
フィンランド語入門	×	2
基礎情報処理1	×	2
日本史概説A	×	2
日本史概説B	×	2
東アジア史A	×	2
東アジア史B	×	2
西洋史概説A	×	2
西洋史概説B	×	2
人文地理学概論A	×	2
人文地理学概論B	×	2
自然地理学概論A	×	2
自然地理学概論B	×	2
地誌A	×	2
地誌B	×	2
哲学概論A	×	2
哲学概論B	×	2
宗教学概論A	×	2
宗教学概論B	×	2
社会学概論	×	2

社会科・公民教育法 1	×	2
社会科・公民教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教材実践論	×	2

文化社会学部心理・社会学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
心理学概論	○	2
社会学概論 A	○	2
社会学概論 B	×	2
心理・社会学研究法	×	2
基礎ゼミナール	○	2
教育・学校心理学	×	2
学習・言語心理学	×	2
福祉心理学	×	2
神経・生理心理学	×	2
知覚・認知心理学	×	2
健康・医療心理学	×	2
発達心理学	×	2
感情・人格心理学	×	2
障害者・障害児心理学	×	2
精神疾患とその治療	×	2
人間関係の心理	×	2
臨床心理学概論	×	2
心理学的支援法	×	2
社会心理学概論	×	2
司法・犯罪心理学	×	2
社会・集団・家族心理学	×	2
産業・組織心理学	×	2
家族関係論	×	2
現代社会とマスメディア	×	2
現代文化論	×	2
大衆行動論	×	2
ジェンダー論	×	2
社会意識論	×	2
コミュニティと社会支援	×	2
セクシュアリティと社会	×	2
地域社会論	×	2
社会変動論	×	2
国際社会学	×	2
心理・社会学文章表現法	×	2
英語で学ぶ心理学・社会学	×	2
心理学統計法	×	2
社会学統計法	×	2
質問紙調査演習	×	2
インタビュー調査演習	×	2
多変量解析	×	2
心理学実験	×	2
プロジェクト演習 A	×	2
プロジェクト演習 B	×	2
心理・社会学研究 A	×	2
心理・社会学研究 B	×	2
ゼミナール 1	×	2
ゼミナール 2	×	2

ゼミナール 3	×	2
卒業論文	×	4
ギリシア語とギリシア文化 1	×	1
ギリシア語とギリシア文化 2	×	1
ラテン語とローマ文化 1	×	1
ラテン語とローマ文化 2	×	1
東欧諸語と文化	×	1
アラビア語と文化	×	1
サンスクリット語と古典インド文化	×	1
トルコ語と文化	×	1
ペルシア語と文化	×	1
ヒンディー語と文化	×	1
デンマーク語入門	×	2
スウェーデン語入門	×	2
ノルウェー語入門	×	2
フィンランド語入門	×	2
基礎情報処理 1	×	2
日本史概説 A	×	2
日本史概説 B	×	2
東アジア史 A	×	2
東アジア史 B	×	2
西洋史概説 A	×	2
西洋史概説 B	×	2
人文地理学概論 A	×	2
人文地理学概論 B	×	2
自然地理学概論 A	×	2
自然地理学概論 B	×	2
地誌 A	×	2
地誌 B	×	2
哲学概論 A	×	2
哲学概論 B	×	2
宗教学概論 A	×	2
宗教学概論 B	×	2
社会科・公民教育法 1	×	2
社会科・公民教育法 2	×	2
社会科教材論	×	2
社会科教材実践論	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

教養学部人間環境学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
自然環境論	◇	2
生活文化論	◇	2
社会環境論	◇	2
環境エネルギー論	×	2
生物分類講座	×	2
生態学	×	2
環境史	×	2
教育概論	×	2
地域文化と農業	×	2
エシカル消費論	×	2
生活文化と経済	×	2
NPO論	×	2
SDGs論	×	2
社会学	×	2
社会調査論	×	2
自然環境演習	×	2
生活文化演習A	×	2
生活文化演習B	×	2
生活文化演習C	×	2
社会環境演習	×	2
環境基礎実験A	×	2
環境基礎実験B	×	2
大気環境論	×	2
水文環境論	×	2
土壌環境論	×	2
里山文化論	×	2
食と環境	×	2
環境教育・ESD概論	×	2
環境経済論	×	2
CSR論	×	2
日本経済論	×	2
地域福祉論	×	2
地域社会学	×	2
環境マネジメント論	×	2
保全生物学	×	2
エコマテリアル	×	2
環境協力論	×	2
観光まちづくり論	×	2
開発経済学	×	2
グローバル環境政策論	×	2
グローバル経済論	×	2
人間環境演習A	×	2
人間環境演習B	×	2
人間環境基礎演習	○	2
ゼミナールA	○	2
ゼミナールB	○	2

卒業研究A	○	2
卒業研究B	○	2
プロジェクト研究	×	2

教養学部芸術学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
芸術未来学	○	2
音楽通論	×	2
芸術の系	×	2
芸術対話	×	2
デザイン学	×	2
現代芸術論	×	2
ソルフェージュ	×	2
コードネーム	×	2
音楽と科学	×	2
音楽と社会	×	2
音楽と医療	×	2
東洋芸術史	×	2
西洋芸術史	×	2
ソーシャルデザイン	×	2
デザイン史	×	2
アートマネジメント	×	2
芸術心理学	×	2
美学・芸術学	×	2
音楽史	×	2
芸術組成学	×	2
デザインとビジネス	×	2
芸術と人類学	×	2
芸術表現基礎A	○	4
芸術表現基礎B	○	4
芸術表現基礎C	○	2
芸術表現基礎D	○	2
写真・映像表現	×	2
コンピュータミュージック	×	2
クラフト&デザイン	×	2
クリエイティブリサーチ	×	2
思考と表現	×	2
イラストレーション	×	2
インスタレーション	×	2
ラボラトリートライアルA	×	2
ラボラトリートライアルB	×	2
音楽レッスン1	×	1
音楽レッスン2	×	1
音楽実習A1	◇	1
音楽実習A2	◇	1
音楽実習B1	◇	1
音楽実習B2	◇	1
アート実習A	◇	2
アート実習B	◇	2
デザイン実習A	◇	2
デザイン実習B	◇	2
工芸	×	2
プリントワーク	×	2

ラボラトリー1	○	2
ラボラトリー2	○	2
卒業研究1	×	2
卒業研究2	○	2
プロジェクト研究	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

児童教育学部児童教育学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
情報機器操作	×	2
教育原理（幼・小）	○	2
教職論（幼・小）	○	2
保育原理	○	2
社会福祉	×	2
保育者論	○	2
教育心理学（幼・小）	○	2
教育課程論（幼・小）	○	2
幼児理解	×	1
子ども家庭福祉	○	2
幼児教育原理	×	2
情報機器活用の理論と方法	×	1
教育制度論（幼・小）	○	2
特別支援教育（幼・小）	○	2
教育方法論（小）	○	2
保育の心理学	○	2
教育方法論（幼）	○	1
社会的養護	×	2
教育相談（幼・小）	○	2
保育内容総論	○	1
初等算数	○	1
人間関係	○	1
環境	○	1
乳児保育	○	2
障がい児保育	○	2
初等音楽	○	1
初等図画工作	○	1
健康	○	1
言葉	○	1
表現（造形）	○	1
表現（音楽）	○	1
初等国語	○	1
初等社会	○	1
初等理科	○	1
初等生活	○	1
初等家庭	○	1
初等体育	○	1
初等英語	○	1
子ども家庭支援論	×	2
子ども家庭支援の心理学	◇	2
子どもの理解と援助	×	1
子どもの食と栄養	×	2
子どもの健康と安全	×	1
子どもの保健	×	2
人間関係の指導法	◇	2
環境の指導法	◇	2

乳児保育演習	×	1
子育て支援	×	1
初等音楽科教育法	◇	2
初等図画工作科教育法	◇	2
健康の指導法	◇	2
言葉の指導法	◇	2
保育の計画と評価	×	2
初等算数科教育法	◇	2
初等生活科教育法	◇	2
特別活動の指導法（小）	◇	1
表現（造形）の指導法	◇	2
表現（音楽）の指導法	◇	2
社会的養護演習	×	1
初等国語科教育法	◇	2
初等社会科教育法	◇	2
初等理科教育法	◇	2
初等家庭科教育法	◇	2
初等体育科教育法	◇	2
初等英語科教育法	◇	2
道徳の指導法（小）	◇	2
総合的な学習の時間の指導法（小）	◇	2
生徒指導論（小）	◇	1
進路指導論（小）	◇	1
保育内容研究A	×	2
初等国語研究	×	1
初等社会研究	×	1
初等算数研究	×	1
初等理科研究	×	1
初等生活研究	×	1
初等音楽研究	×	1
初等図画工作研究	×	1
初等家庭研究	×	1
初等体育研究	×	1
初等英語研究	×	1
保育内容研究B	×	2
音楽実習A	×	1
音楽実習B	×	1
学校体験活動	×	2
地域連携ボランティア	×	1
保育実習指導1（保育園）	×	2
保育実習1（保育園）	×	2
保育実習指導1（施設）	×	2
保育実習1（施設）	×	2
教育実習指導（幼稚園）	×	2
教育実習（幼稚園）	×	3
教育実習指導（小学校）	×	2
教育実習（小学校）	×	3
保育実習指導2	×	2
保育実習2	×	2
教職・保育実践演習（幼・小・保）	×	2
子育て支援実習A	×	1
国際理解教育	×	2
海外教育体験A	×	1

子育て支援実習B	×	1
海外教育体験B	×	1
接続期カリキュラム研究A	×	2
特別支援教育指導論	×	2
教育・保育インターンシップA	×	1
接続期カリキュラム研究B	×	2
アダプテッド・スポーツ	×	2
障がい児保育指導論	×	2
保育の歴史	×	2
野外体験保育	×	2
子どもと文学	×	2
教育・保育インターンシップB	×	1
発展ゼミナール1	○	2
発展ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

区分Ⅳ主専攻科目

体育学部共通

授 業 科 目 名	必 選	単位数
体育・スポーツ総論	○	2
体育哲学	○	2
体育経営管理学	×	2
武道概論	×	2
生涯スポーツ概論	×	2
レジャー・レクリエーション概論	×	2
スポーツ社会学	○	2
スポーツ史	×	2
スポーツ心理学	○	2
スポーツ運動学(運動方法学を含む)	○	2
スポーツバイオメカニクス	×	2
スポーツ栄養学	×	2
スポーツ人類学	×	2
スポーツ医学	×	2
アダプテッド・スポーツ概論	×	2
体づくり運動 理論及び実習	×	1
器械運動 理論及び実習	×	1
陸上競技 理論及び実習	×	1
水泳 理論及び実習	×	1
バスケットボール 理論及び実習	×	1
ハンドボール 理論及び実習	×	1
サッカー 理論及び実習	×	1
ラグビー 理論及び実習	×	1
バレーボール 理論及び実習	×	1
卓球 理論及び実習	×	1
テニス 理論及び実習	×	1
バドミントン 理論及び実習	×	1
ソフトボール 理論及び実習	×	1
柔道 理論及び実習	×	1
剣道 理論及び実習	×	1
ダンス 理論及び実習	×	1
解剖学	○	2
発育発達老化論	×	2
スポーツ統計	×	2
スポーツ産業概論	×	2
保健体育科教育法 1	×	2
保健体育科教育法 2	×	2
保健体育科教材論	×	2
保健体育科教育実践論	×	2

体育学部体育学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
基礎身体運動実習 A	○	1
基礎身体運動実習 B	○	1
情報処理	×	2
生理学	○	2

運動生理学	○	2
保健体育科教育の基礎	◇	2
体育・スポーツ科学研究法	○	2
スポーツ人文社会科学の基礎	◇	2
身体運動科学の基礎	◇	2
衛生学（労働衛生を含む）	×	2
公衆衛生学	×	2
学校保健概論（小児保健・精神保健・学校安全を含む）	×	2
救急処置法	×	2
保健体育授業論	×	2
学校体育概論	×	2
運動・スポーツ指導法演習	×	2
保健体育学習指導法実習A	×	2
保健体育学習指導法実習B	×	2
社会調査法	×	2
実験計画法	×	2
スポーツ人文学演習	×	2
スポーツ社会科学実習	×	2
スポーツバイオメカニクス実験A	×	2
スポーツバイオメカニクス実験B	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習A	◇	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習B	◇	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習C	◇	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習D	◇	1
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習1	◇	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習2	◇	2
研究発表の技法	×	2
体育・スポーツ科学研究ゼミナール1	○	2
体育・スポーツ科学研究ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	4
卒業研究2	○	4

体育学部競技スポーツ学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
スポーツ方法論	○	2
基礎トレーニング演習	○	2
生理学	○	2
運動生理学	○	2
情報処理	×	2
トレーニング論	×	2
アスリート論	×	2
コーチング論	×	2
アスレティックトレーニング概論	×	2
競技スポーツ海外実習	×	2
スポーツ栄養学特講	×	2
スポーツ心理学特講	×	2
スポーツ医学特講	×	2
競技スポーツ理論及び実習1-1	×	1
競技スポーツ理論及び実習1-2	×	1
競技スポーツ理論及び実習2-1	×	1
競技スポーツ理論及び実習2-2	×	1
競技スポーツ理論及び実習3-1	×	1
競技スポーツ理論及び実習3-2	×	1

競技スポーツ理論及び実習 4-1	×	1
競技スポーツ理論及び実習 4-2	×	1
スポーツ戦術実習 1-1	×	1
スポーツ戦術実習 1-2	×	1
スポーツ戦術実習 2-1	×	1
スポーツ戦術実習 2-2	×	1
スポーツ戦術実習 3-1	×	1
スポーツ戦術実習 3-2	×	1
スポーツ戦術実習 4-1	×	1
スポーツ戦術実習 4-2	×	1
トレーニング理論及び実習 A	×	1
トレーニング理論及び実習 B	×	1
コーチング理論及び実習 1	×	1
コーチング理論及び実習 2	×	1
トレーニング測定評価演習	×	2
スポーツパフォーマンス分析実習	×	2
チームマネジメント論	×	2
心理サポート演習	×	2
コーチング演習1	×	2
コーチング演習2	×	2
コーチング実践論 1	×	2
コーチング実践論 2	×	2
アスレティックトレーナー理論及び実習	×	1
スポーツマッサージ理論及び実習	×	1
テーピング理論及び実習	×	1
コンディショニング概論	×	2
コンディショニング実習	×	2
リハビリテーション理論及び実習	×	2
アスレティックトレーナー演習 1	×	2
アスレティックトレーナー演習 2	×	2
競技スポーツ研究ゼミナール 1	○	2
競技スポーツ研究ゼミナール 2	○	2
競技スポーツ研究ゼミナール 3	○	2
競技スポーツ研究ゼミナール 4	○	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習 1	×	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習 2	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習 A	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習 B	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習 C	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習 D	×	1
衛生学（労働衛生を含む）	×	2
公衆衛生学	×	2
学校保健概論（小児保健・精神保健・学校安全を含む）	×	2
救急処置法	×	2

体育学部武道学科共通

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
武道文化論	○	2
武道基礎演習	○	2
武道科学概論	○	2
武道専門書講読	×	2
武道学研究法	×	2
武道学演習 1	×	2

武道学演習 2	×	2
武道総合演習 1	×	2
武道総合演習 2	×	2
武道総合演習 3	×	2
武道総合演習 4	×	2
武道国際マネジメント論	×	2
武道研究ゼミナール 1	○	2
武道研究ゼミナール 2	○	2
武道実習 A (合気道)	×	1
武道実習 B (空手道)	×	1
武道実習 C (弓道)	×	1
武道実習 D (居合道)	×	1
武道実習 E (杖道)	×	1
情報処理	×	2
生理学	○	2
運動生理学	○	2
衛生学 (労働衛生を含む)	×	2
公衆衛生学	×	2
学校保健概論 (小児保健・精神保健・学校安全を含む)	×	2
救急処置法	×	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習 1	×	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習 2	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習 A	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習 B	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習 C	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習 D	×	1

体育学部武道学科柔道コース

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
柔道史	○	2
柔道論	○	2
柔道指導論	○	2
柔道指導法演習	×	2
投・固の形理論演習	◇	2
柔の形理論演習	◇	2
極の形理論演習	◇	2
古式の形理論演習	◇	2
護身術の形理論演習	◇	2
柔道形指導法	◇	2
柔道特別実習 1	×	1
柔道特別実習 2	×	1
柔道特別実習 3	×	1
柔道特別実習 4	×	1
柔道特別実習 5	×	1
柔道特別実習 6	×	1
柔道特別実習 7	×	1
柔道特別実習 8	×	1
柔道海外実習	×	2
柔道研究ゼミナール 1	○	2
柔道研究ゼミナール 2	○	2

体育学部武道学科剣道コース

授 業 科 目 名	必 選	単位数
剣道史	○	2
剣道論	○	2
剣道指導論	○	2
剣道指導法演習	×	2
日本剣道形理論演習	◇	2
居合道理論演習	◇	2
剣道形指導法	◇	2
なぎなた1	◇	1
なぎなた2	◇	1
剣道審判法演習	×	2
剣道特別実習1	×	1
剣道特別実習2	×	1
剣道特別実習3	×	1
剣道特別実習4	×	1
剣道特別実習5	×	1
剣道特別実習6	×	1
剣道特別実習7	×	1
剣道特別実習8	×	1
剣道海外実習	×	2
剣道研究ゼミナール1	○	2
剣道研究ゼミナール2	○	2

体育学部生涯スポーツ学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
生涯スポーツ論	○	2
生理学	○	2
運動生理学	○	2
情報処理	×	2
救急処置法	×	2
生涯スポーツ基礎演習	○	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習A	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習B	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習C	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習D	×	1
冬季野外活動理論演習	○	3
夏季野外活動理論演習	○	3
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習1	×	2
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習2	×	2
野外活動指導演習	×	3
生涯スポーツ政策論	×	2
レクリエーションナルスポーツ演習	×	2
生涯スポーツ企画・運営演習	×	2
アダプテッド・スポーツ演習	×	2
子どもと遊び演習	×	2
高齢者スポーツ演習	×	2
健康教育論	×	2
健康スポーツ心理学	×	2
運動処方論	×	2
健康・体力づくり演習	×	2
エアロビクス運動演習	×	2
運動処方演習	×	2

運動処方応用演習	×	2
衛生学（労働衛生を含む）	×	2
公衆衛生学	×	2
学校保健概論（小児保健・精神保健・学校安全を含む）	×	2
成人保健学	×	2
環境保健学	×	2
環境評価デザイン演習	×	2
救急法	×	2
労働衛生法規1（労働基準法を含む）	×	2
労働衛生法規2（労働基準法を含む）	×	2
生涯スポーツインターンシップ	×	3
生涯スポーツ研究法	○	2
生涯スポーツ研究ゼミナール1	○	2
生涯スポーツ研究ゼミナール2	○	2
生涯スポーツ研究ゼミナール3	○	2
生涯スポーツ研究ゼミナール4	○	2

体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
スポーツ&レジャー概論	○	2
マネジメント概論	○	2
情報処理	○	2
Introduction to Sport & Leisure Management	○	2
Sport & Leisure Leadership & Human Resources	◇	2
Sport & Leisure Marketing	◇	2
Sport & Leisure Finances	◇	2
Sport & Leisure Tourism	◇	2
Event Management	◇	2
スポーツ&レジャー論A（文化）	◇	2
スポーツ&レジャー論B（健康・ゆとり）	◇	2
スポーツ&レジャー論C（環境）	◇	2
スポーツ&レジャー論D（ツーリズム）	◇	2
マネジメント論A（ファイナンス）	◇	2
マネジメント論B（ファシリティ）	◇	2
マネジメント論C（組織）	◇	2
マネジメント論D（マーケティング）	◇	2
マネジメントゼミナール1	○	2
マネジメントゼミナール2	○	2
スポーツイベントマネジメント実習	○	2
スポーツ&レジャー海外実習	×	2
スポーツ&レジャーインターンシップ・ボランティア	×	1
研究ゼミナール1	○	2
研究ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	4
卒業研究2	○	4
生理学	○	2
運動生理学	○	2
救急処置法	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習A	×	2
アウトドアスポーツ 理論及び実習B	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習C	×	1
アウトドアスポーツ 理論及び実習D	×	1
海外アウトドアスポーツ 理論及び実習1	×	2

海外アウトドアスポーツ 理論及び実習 2	×	2
衛生学 (労働衛生を含む)	×	2
公衆衛生学	×	2
学校保健概論 (小児保健・精神保健・学校安全を含む)	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

健康学部健康マネジメント学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
健康学概論	○	2
社会学	◇	2
ヘルスリサーチ入門	◇	2
ソーシャルワーク基礎1	◇	2
心理学	◇	2
健康と運動	◇	2
健康と栄養	◇	2
生命科学の基礎	◇	2
健康と福祉	◇	2
健康マーケティング論	◇	2
心と身体のしくみ	◇	2
公衆衛生学	◇	2
健康と産業	◇	2
協働の理論と方法	◇	2
コミュニティデザイン論	◇	2
健康とソーシャルイノベーション	◇	2
社会福祉の原理と政策	◇	2
社会保障A	◇	2
健康経済論	◇	2
地域福祉と包括的支援A	◇	2
高齢者と福祉	◇	2
障害者と福祉	◇	2
子ども家庭と福祉	◇	2
貧困に対する支援	◇	2
保健医療サービス	◇	2
健康政策	×	2
福祉サービスの組織と経営	×	2
権利擁護を支える法制度	×	2
社会統計学	◇	2
社会調査法	◇	2
健康統計学	◇	2
健康情報解析法	◇	2
ソーシャルワーク基礎2	◇	2
ソーシャルワークの理論と方法A1	◇	2
ソーシャルワークの理論と方法A2	×	2
ソーシャルワーク演習1	◇	2
ソーシャルワーク演習2	◇	2
健康づくり運動の理論とプログラム	◇	2
健康と運動の生理学	◇	2
機能解剖とバイオメカニクス	◇	2
健康と運動の心理学	◇	2
健康づくり運動の実技と指導A	×	1
健康づくり運動の実技と指導B	×	1
健康づくり運動の実技と指導C	×	1
健康づくり運動の実技と指導D	×	1
運動療法と介護予防演習	×	2
運動による外傷・障害と救急処置	×	2

精神保健ソーシャルワークの基礎1	◇	2
精神保健の課題と支援1	◇	2
精神保健ソーシャルワークの理論と方法1	×	2
精神保健ソーシャルワークの理論と方法2	×	2
精神医学1	◇	2
精神医学2	×	2
精神保健の課題と支援2	×	2
精神障害リハビリテーション論	×	2
基礎栄養学	◇	2
美と健康の科学	◇	2
加齢と栄養	◇	2
代謝と栄養	◇	2
機能栄養学と食品開発	◇	2
分子栄養学	◇	2
栄養マネジメント学	×	2
食品の科学	◇	2
老年医学	×	2
身体の変化を捉える技術	×	2
健康科学実験	×	2
フィールドワークA	×	2
フィールドワークB	×	2
フィールドワークC	×	2
アカデミックスキル	×	2
プレ研究活動1	×	2
プレ研究活動2	×	2
研究活動1	×	2
研究活動2	×	2
研究活動3	×	2
研究活動4	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
卒業研究3	○	2
卒業研究4	○	2
地域福祉と包括的支援B	※	2
社会保障B	※	2
ソーシャルワークの理論と方法B1	※	2
ソーシャルワークの理論と方法B2	※	2
刑事司法と福祉	※	2
ヘルスリサーチの実践	※	4
ソーシャルワーク演習3	※	2
ソーシャルワーク演習4	※	2
ソーシャルワーク演習5	※	2
ソーシャルワーク実習指導	※	6
ソーシャルワーク実習1	※	6
ソーシャルワーク実習2	※	2
健康運動指導法演習	※	2
精神保健福祉制度論	※	2
精神保健ソーシャルワークの基礎2	※	2
精神保健ソーシャルワーク実習指導	※	6
精神保健ソーシャルワーク実習	※	7
精神保健ソーシャルワーク演習1	※	2
精神保健ソーシャルワーク演習2	※	2
精神保健ソーシャルワーク演習3	※	2

区分Ⅳ主専攻科目

東京キャンパス学系共通

授 業 科 目 名	必 選	単位数
SDG s 入門	×	2
I T 入門	×	2
政治学入門	×	2
経済学入門	×	2
法学入門	×	2
A I とデータサイエンス入門	×	2
異文化コミュニケーション入門	×	2
アントレプレナーシップ入門	×	2
グローバルPBL	×	2

区分IV主専攻科目

法学部法律学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
日本法概論	○	2
現代社会と法律家	×	2
法制史	×	2
法哲学1	×	2
法哲学2	×	2
法社会学1	×	2
法社会学2	×	2
憲法（統治1）	◇	2
憲法（統治2）	◇	2
憲法（人権1）	○	2
憲法（人権2）	◇	2
行政法総論1	◇	2
行政法総論2	◇	2
行政救済法1	◇	2
行政救済法2	◇	2
地方自治法	×	2
税法1	×	2
税法2	×	2
環境法	×	2
情報法	×	2
刑法（総論1）	○	2
刑法（総論2）	◇	2
刑法（各論1）	◇	2
刑法（各論2）	◇	2
刑事訴訟法1	◇	2
刑事訴訟法2	◇	2
刑事政策1	×	2
刑事政策2	×	2
民法（総則1）	○	2
民法（総則2）	◇	2
民法（債権総論）	◇	2
民法（物権）	◇	2
民法（担保物権）	◇	2
民法（不当利得・不法行為）	◇	2
民法（契約法総則）	◇	2
民法（契約法各則）	◇	2
民法（親族）	◇	2
民法（相続）	◇	2
会社法1	◇	2
会社法2	◇	2
商取引法1	◇	2
商取引法2	◇	2
手形法・小切手法	×	2
民事訴訟法1	◇	2
民事訴訟法2	◇	2
民事執行・保全法	×	2
倒産処理法	×	2
知的財産法（産業財産権）	×	2
知的財産法（著作権）	×	2
労働関係法1	×	2
労働関係法2	×	2
医事法1	×	2
医事法2	×	2
経済法1	×	2

經濟法 2	×	2
社会保障法	×	2
英米法	×	2
欧州法	×	2
国際取引法	×	2
国際法 1	×	2
国際法 2	×	2
国際組織法	×	2
国際人権法	×	2
国際私法	×	2
国際経済法	×	2
特別講義A	×	2
特別講義B	×	2
法学基礎演習	×	2
演習 1	×	2
演習 2	×	2
演習 3	×	2
演習 4	×	2

区分IV主専攻科目

政治経済学部政治学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
情報処理 1	○	2
情報処理 2	×	2
政治学原論 A	◇	2
政治学原論 B	◇	2
行政学 A	◇	2
行政学 B	◇	2
国際政治学 A	◇	2
国際政治学 B	◇	2
専門演習 1	○	2
専門演習 2	○	2
専門演習 3	○	2
専門演習 4	○	2
卒業研究	×	4
憲法（統治機構論）	×	2
経済学原論	×	2
英語で学ぶ政治 A	×	2
英語で学ぶ政治 B	×	2
発展ゼミナール A	×	2
発展ゼミナール B	×	2
アカデミック・イングリッシュ A	×	2
アカデミック・イングリッシュ B	×	2
政治学方法論	×	2
国際経済学 A	×	2
国際経済学 B	×	2
財政学 A	×	2
財政学 B	×	2
社会政策論	×	2
現代日本政治論	×	2
比較政治学 A	×	2
比較政治学 B	×	2
現代政治思想論	×	2
政治哲学	×	2
政治過程論 A	×	2
政治過程論 B	×	2
日本政治史	×	2
日本政治外交史	×	2
政治社会学	×	2
ジェンダー政治論	×	2
西洋政治思想史 1	×	2
西洋政治思想史 2	×	2
公務員論	×	2
地域政策論	×	2
公共政策論	×	2
NPO・NGOインターンシップ	×	2
都市政策論 1	×	2
都市政策論 2	×	2
比較行政学	×	2
地方自治論 A	×	2
地方自治論 B	×	2
情報政策論 1	×	2
情報政策論 2	×	2
NPOと市民活動	×	2
自治体インターンシップ	×	2
国際政治史 A	×	2

国際政治史B	×	2
グローバル・ガバナンス論	×	2
外交政策論	×	2
国際協力セミナー	×	2
国際機構論A	×	2
国際機構論B	×	2
国際政治経済論A	×	2
国際政治経済論B	×	2
西洋政治史A	×	2
西洋政治史B	×	2
安全保障論A	×	2
安全保障論B	×	2

政治経済学部経済学科

授業科目名	必 選	単位数
情報処理1	○	2
情報処理2	×	2
政治学原論A	×	2
政治学原論B	×	2
経済入門	×	2
政策入門	×	2
マクロ経済学入門	○	2
ミクロ経済学入門	○	2
統計学A	×	2
統計学B	×	2
マクロ経済学演習	×	2
ミクロ経済学演習	×	2
経済数学A	×	2
経済数学B	×	2
簿記論A	×	2
簿記論B	×	2
経済分析入門A	×	2
経済分析入門B	×	2
データ分析入門A	×	2
データ分析入門B	×	2
マクロ経済学A	×	2
マクロ経済学B	×	2
ミクロ経済学A	×	2
ミクロ経済学B	×	2
経済英書1	×	2
経済英書2	×	2
行動経済学A	×	2
行動経済学B	×	2
計量経済学A	×	2
計量経済学B	×	2
経済史A	×	2
経済史B	×	2
国際経済学A	×	2
国際経済学B	×	2
開発経済学A	×	2
開発経済学B	×	2
地域経済学A	×	2
地域経済学B	×	2
地域経済研究1	×	2
地域経済研究2	×	2
金融論A	×	2
金融論B	×	2
財政学A	×	2
財政学B	×	2
国際金融論A	×	2

国際金融論 B	×	2
産業組織論 A	×	2
産業組織論 B	×	2
公共経済学 A	×	2
公共経済学 B	×	2
労働経済学 A	×	2
労働経済学 B	×	2
経済政策論 A	×	2
経済政策論 B	×	2
環境経済学 A	×	2
環境経済学 B	×	2
ゲーム理論 A	×	2
ゲーム理論 B	×	2
持続可能性経済論 A	×	2
持続可能性経済論 B	×	2
応用経済学 A	×	2
応用経済学 B	×	2
応用経済学 C	×	2
応用経済学 D	×	2
応用経済学 E	◇	2
応用経済学 F	◇	2
都市政策論 1	×	2
都市政策論 2	×	2
プレゼミナール A	×	2
プレゼミナール B	×	2
経済学演習 1 A	◇	2
経済学演習 1 B	◇	2
経済学演習 2 A	◇	2
経済学演習 2 B	◇	2
経済学特論 1	◇	2
経済学特論 2	◇	2

区分Ⅳ主専攻科目

経営学部経営学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
マネジメント入門	○	2
現代ビジネス	×	2
人事管理論A	×	2
人事管理論B	×	2
マネジメント論A	×	2
マネジメント論B	×	2
国際経営論	×	2
グローバル・ビジネス	×	2
イノベーション・マネジメントA	×	2
イノベーション・マネジメントB	×	2
経営戦略論基礎	×	2
競争戦略論	×	2
企業戦略論	×	2
経営組織論A	×	2
経営組織論B	×	2
組織行動論A	×	2
組織行動論B	×	2
技術経営論A	×	2
技術経営論B	×	2
デザイン・マネジメント	×	2
マーケティング入門	○	2
心理学入門	×	2
マーケティング・リサーチ	×	2
消費者行動	×	2
リテイリング1	×	2
リテイリング2	×	2
デザイン&イノベーション	×	2
デザイン1	×	2
プロダクト・ディベロプメント	×	2
デザイン2	×	2
グローバル・マーケティング	×	2
アカウンティング&ファイナンス入門	○	2
簿記論A	×	2
簿記論B	×	2
管理会計論A	×	2
管理会計論B	×	2
財務会計論	×	2
ファイナンス基礎	×	2
コーポレート・ファイナンス	×	2
ファイナンス	×	2
経営分析論	×	2
I C T	○	2
オペレーションズ・マネジメント概論	×	2
ディシジョン・セオリー	×	2
コンピュータシステム	×	2
生産管理	×	2

経営情報システム	×	2
ロジスティクス	×	2
投資意思決定論	×	2
システムデザイン	×	2
eコマース	×	2
環境マネジメント	×	2
経営統計学	○	2
プログラミング	×	2
オペレーションズ・リサーチ	×	2
データサイエンス	×	2
システムシミュレーション	×	2
ビジネス英語A	×	2
ビジネス英語B	×	2
アントレプレナーシップ入門	×	2
アントレプレナーシップA	×	2
アントレプレナーシップB	×	2
ビジネススキル・資格	×	2
経営特別セミナーA	×	2
経営特別セミナーB	×	2
プレゼミナールA	×	2
プレゼミナールB	×	2
専門ゼミナール1 A	○	2
専門ゼミナール1 B	○	2
専門ゼミナール2 A	○	2
専門ゼミナール2 B	○	2

区分IV主専攻科目

国際学部国際学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
専門ゼミナール1	○	2
専門ゼミナール2	○	2
INTRODUCTION TO GLOBAL STUDIES	○	2
GLOBAL STUDIES IN ENGLISH A	○	2
GLOBAL STUDIES IN ENGLISH B	○	2
国際関係論	○	2
SDGs (SUSTAINABLE DEVELOPMENT STUDIES) 持続可能な開発目標	○	2
平和と国際紛争	×	2
INTERNATIONAL PEACE STUDIES	×	2
インターナショナル・セキュリティ	×	2
グローバル・リスク	×	2
グローバル・ヒストリー	×	2
情報と国際社会	×	2
国際法	×	2
LAW AND GLOBALIZATION	×	2
GLOBAL GOVERNANCE	×	2
国際機構論	×	2
国際政治経済学	×	2
グローバル・ポリティカルエコノミー	×	2
国際経済学	×	2
グローバル・ビジネス	×	2
現代アジア経済論	×	2
JAPANESE SOCIAL AND CULTURAL STUDIES	×	2
INTERNATIONAL RELATIONS OF JAPAN	×	2
平和構築	×	2
人間の安全保障	×	2
コミュニケーション概論	×	2
メディアと国際社会	×	2
NGO/NPO論	×	2
SDGsとグローバル・コミュニティ	×	2
国境と人のモビリティ	×	2
グローバル化と宗教	×	2
グローバル・リーダーシップ	×	2
グローバル市民社会論	×	2
INTERCULTURAL COMMUNICATION ADVANCED	×	2
エスニシティとナショナリズム	×	2
開発学入門	×	2
INTERNATIONAL DEVELOPMENT	×	2
ジェンダーとセクシュアリティ	×	2
多文化共生論	×	2
ディアスポラとグローバリゼーション	×	2
GLOBALIZATION AND ENVIRONMENT	×	2
朝鮮半島政治経済論	×	2
中国と国際関係	×	2
東南アジア政治経済論	×	2
南アジア政治経済論	×	2
中東政治経済論	×	2
ユーラシアと国際関係	×	2
ヨーロッパと国際関係	×	2
アフリカと国際関係	×	2
アメリカ政治経済論	×	2
ラテン・アメリカ社会比較論	×	2
環大西洋関係	×	2
現代中国社会論	×	2

ロシア政治経済論	×	2
現代韓国社会論	×	2
フランス市民社会論	×	2
グローバル・アクション・ベーシック	○	2
GLOBAL ACTION ADVANCED A	×	2
GLOBAL ACTION ADVANCED B	×	2
グローバル・スペシャルセミナー A	×	2
グローバル・スペシャルセミナー B	×	2
GLOBAL STUDY TOUR A	○	2
GLOBAL STUDY TOUR B	×	2
グローバルキャリア形成	×	2
卒業論文	◇	2
卒業制作	◇	2

区分Ⅳ主専攻科目

観光学部観光学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
プレセミナー1	○	2
プレセミナー2	○	2
英語（観光学）1	○	2
英語（観光学）2	○	2
英語（日本の観光資源）1	×	2
英語（日本の観光資源）2	×	2
観光学概論1	○	2
観光学概論2	○	2
サービス・マネジメント入門	×	2
地域マネジメント入門	×	2
情報リテラシー	×	2
異文化コミュニケーション入門	×	2
マーケティング概論	×	2
自然観光資源	×	2
文化観光資源	×	2
観光経営管理総論	×	2
国際観光論	×	2
観光メディア論	×	2
観光統計学	×	2
観光史	×	2
日本の伝統文化	×	2
世界遺産論	×	2
世界無形文化遺産論	×	2
観光地理学	×	2
観光心理学	×	2
旅行関連法	×	2
観光行動論	×	2
観光組織論	×	2
観光人的資源管理論	×	2
観光アカウンティング	×	2
観光ファイナンス	×	2
サービス産業論	×	2
ホスピタリティ・マネジメント	×	2
エアライン・サービスマネジメント	×	2
フード・サービス論	×	2
旅行産業論	×	2
国際交通論	×	2
MICE マネジメント概論	×	2
レジャー・レクリエーション論	×	2
スポーツ・ツーリズム論	×	2
ホスピタリティ・マーケティング	×	2
リーダーシップ論	×	2
観光マーケティング戦略論	×	2
フィールド・ワーク	×	2
ホスピタリティ&ツーリズムマネジメント総合研究	×	2
観光政策論（総論）	×	2
観光政策論（各論）	×	2

日本の文化財	×	2
観光資源・施設論	×	2
持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）	×	2
国土利用計画関連法	×	2
観光まちづくり論	×	2
シティプロモーション論	×	2
観光まちづくり計画演習	×	2
DESTINATION・マネジメント論	×	2
地域価値論	×	2
地域デザイン論	×	2
観光と交通	×	2
アクティビティ論	×	2
非営利組織経営論	×	2
パークス論	×	2
観光メディア演習	×	2
ランドスケープ論	×	2
G I S ・ C G 演習	×	2
地域マネジメント総合研究	×	2
セミナー1	○	2
セミナー2	○	2
セミナー3	○	2
セミナー4	○	2
キャリア開発	×	2
観光学研修	×	2
観光学実習	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

情報通信学部情報通信学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
A I 社会と情報倫理	×	2
アカデミック英語	○	2
テクニカルライティング	○	2
知的財産	×	2
グローバルスキル	○	2
テクニカルプレゼンテーション	○	2
プロジェクト基礎	×	2
技術英語	○	2
プロジェクト実習 1	○	2
情報通信産業論	×	2
企業研究	×	1
グローバルビジネス英語	○	2
プロジェクト実習 2	○	2
インターンシップ	×	2
情報通信学通論	○	2
自然科学基礎	×	2
情報通信数学基礎	×	3
プログラミング	×	2
物理学実験	×	2
データサイエンスと数理	×	3
データ構造とアルゴリズム	×	3
A I プログラミング	×	2
離散数学	×	3
情報理論	×	2
基礎解析学	×	2
要求工学	×	2
人間工学	×	2
デジタル信号処理	×	2
統計学	×	2
データベース	×	3
コンピュータアーキテクチャ	×	3
認知科学	×	2
暗号と情報セキュリティ	×	2
ソフトウェア設計モデリング	×	2
ヒューマンインタフェース	×	3
通信ネットワーク工学	×	3
機械学習	×	3
w e b アプリケーション開発	×	3
オペレーティングシステム	×	3
サイバーセキュリティ	×	3
情報通信ゼミナール	○	2
卒業研究 1	○	4
卒業研究 2	○	4
人工知能と知的制御	×	2
自然言語処理	×	2
データ分析	×	2

サイバーフィジカルシステム	×	2
メディア処理・認識	×	3
ビッグデータ	×	2
クラウドコンピューティング	×	2
プラットフォームアーキテクチャ	×	2
言語処理系基礎	×	2
エッジ・コンピューティング	×	2
モバイルコンピューティング	×	2
情報検索と検索インタフェース	×	2
CGとバーチャルリアリティ	×	3
モバイルアプリケーション開発	×	3
スマートロボットシステム	×	2
マネジメントシステム	×	2
品質と信頼性・安全性	×	2
スマート社会と人間行動	×	2
プロジェクトマネジメント	×	2
オペレーションズ・リサーチ	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

理学部共通

授 業 科 目 名	必 選	単位数
数理科学概説	×	2
物理学概説	×	2
化学概説	×	2

理学部数学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
微分積分学 1 A	×	2
微分積分学 1 B	×	2
微分積分学 2 A	×	2
微分積分学 2 B	×	2
微分積分学演習	×	2
線形代数学 1 A	×	2
線形代数学 1 B	×	2
線形代数学 2 A	×	2
線形代数学 2 B	×	2
情報処理演習	×	2
距離空間論	×	2
計算機数学序論 1	×	2
計算機数学序論 2	×	2
位相空間論	×	2
SEM I N A R 1	×	2
SEM I N A R 2	×	2
数学研究 1	○	2
数理科学演習 1	×	2
数学研究 2	○	2
数理科学演習 2	×	2
代数学序論 1	×	2
代数学序論 2	×	2
群論 1	×	2
群論 2	×	2
環論	×	2
ジョルダン標準形	×	2
体論	×	2
幾何学序論 1	×	2
幾何学序論 2	×	2
微分幾何学 1	×	2
微分幾何学 2	×	2
位相幾何学 1	×	2
位相幾何学 2	×	2
現代幾何学入門	×	2
解析学序論 A	×	2
解析学序論 B	×	2
微分方程式 1	×	2
ベクトル解析	×	2
複素関数論	×	2
測度と積分	×	2

関数解析	×	2
微分方程式2	×	2
フーリエ解析	×	2
確率論	×	2
統計学序論1	×	2
統計学序論2	×	2
数理統計1	×	2
数理統計2	×	2
数学科教育法1	×	2
数学科教育法2	×	2
数学科教材論	×	2
教職基礎演習	×	2
数学科教職実践論	×	2

理学部情報数理学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
基礎数理A	×	2
基礎数理B	×	2
メディア社会論	×	2
情報と職業	×	2
数理科学演習	○	2
Scientific English A	×	2
Scientific English B	×	2
線形代数1	×	2
線形代数2	×	2
代数学序論	×	2
代数学1	×	2
代数学2	×	2
整数論と暗号	×	2
微分積分学1A	×	2
微分積分学1B	×	2
微分積分学2A	×	2
微分積分学2B	×	2
解析学序論A	×	2
解析学序論B	×	2
解析学	×	2
幾何学序論	×	2
幾何学A	×	2
幾何学B	×	2
確率序論	×	2
統計序論	×	2
確率・統計	×	2
基礎数理C	×	2
離散数学序論	×	2
離散数学とその応用A	×	2
離散数学とその応用B	×	2
プログラミング1	×	2
プログラミング2	×	2
情報処理序論A	×	2
情報処理序論B	×	2
情報処理序論C	×	2
情報処理序論D	×	2
データ構造とアルゴリズム	×	2

データベース	×	2
コンピュータ科学A	×	2
コンピュータ科学B	×	2
コンピュータ概論	×	2
ゼミナール1	○	2
ゼミナール2	○	2
情報数理諸論A	×	2
情報数理諸論B	×	2
数学科教育法1	×	2
数学科教育法2	×	2
数学科教材論	×	2
数学基礎演習	×	2
情報科教育法1	×	2
情報科教育法2	×	2
数学科教育実践論	×	2

理学部物理学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
物理学専門演習A	×	2
物理学専門演習B	×	2
卒業研究準備講座	○	2
物理学基礎演習A	×	2
物理学基礎演習B	×	2
Academic English1	×	2
Academic English2	×	2
物理学概論	×	2
物理学入門A	×	1
物理学入門B	×	1
物理学基礎A	×	1
物理学基礎B	×	1
物理数学1	×	2
物理数学2	×	2
物理数学3	×	2
物理数学4	×	2
微積分1	×	2
微積分2	×	2
線形代数1	×	2
線形代数2	×	2
力学1	○	2
力学2	×	2
解析力学	×	2
連続体の力学	×	2
電磁気学1	×	2
電磁気学2	×	2
電磁場	×	2
エレクトロニクス	×	2
光・レーザー物理学	×	2
プラズマ物理学	×	2
熱力学	×	2
統計力学1	×	2
統計力学2	×	2

原子・分子物理学	×	2
生物物理学	×	2
固体電子論	×	2
量子論	×	2
量子力学1	×	2
量子力学2	×	2
量子力学3	×	2
相対性理論	×	2
宇宙物理学	×	2
素粒子物理学	×	2
物理学演習1	×	2
物理学演習2	×	2
物理学演習3	×	2
物理学演習4	×	2
物理学基礎実験	○	2
物理学実験1	○	2
物理学実験2 (コンピュータ活用を含む)	○	2
物理学実験3	×	2
情報処理演習	×	2
コンピュータ物理学演習1	×	2
コンピュータ物理学演習2	×	2
化学概論1	×	2
化学概論2	×	2
化学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2
生物学概論1	×	2
生物学概論2	×	2
生物学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2
地学概論1	×	2
地学概論2	×	2
地学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教材論	×	2
理科教育実践論	×	2

理学部化学科

授業科目名	必 選	単位数
基礎化学1	×	2
基礎化学2	×	2
化学実験 (コンピュータ活用を含む)	○	2
基礎分析化学	×	2
基礎無機化学	×	2
基礎有機化学	×	2
基礎物理化学	×	2
分析化学1	○	2
分析化学2	○	2
分析化学演習	×	2
分析化学実験	○	2
無機化学1	○	2
無機化学2	○	2
無機化学演習	×	2
無機化学実験	○	2
有機化学1	○	2

有機化学2	○	2
有機化学演習	×	2
有機化学実験	○	2
物理化学1	○	2
物理化学2	○	2
物理化学演習	×	2
物理化学実験	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
基礎数学	×	1
基礎物理A	×	1
基礎化学A	×	1
数学概論1	×	2
数学概論2	×	2
物理学概論1	×	2
物理学概論2	×	2
情報技術活用	×	2
English in Chemistry 1	×	2
English in Chemistry 2	×	2
化学ゼミナールA	×	2
化学ゼミナールB	×	2
化学ゼミナールC	×	2
化学ゼミナールD	×	2
化学ゼミナールE	×	2
化学ゼミナールF	×	2
化学ゼミナールG	×	2
化学ゼミナールH	×	2
化学史	×	2
化学結合論	×	2
反応速度論	×	2
無機材料化学	×	2
地球化学	×	2
生命有機化学	×	2
有機合成化学	×	2
化学熱力学	×	2
品質管理概論	×	2
コンピュータ化学	×	2
キャリアアップゼミナール	×	2
錯体化学	×	2
固体化学	×	2
高分子化学	×	2
機能有機化学	×	2
生化学	×	2
量子化学	×	2
電気化学	×	2
コロイド化学	×	2
環境化学	×	2
機器分析	×	2
構造解析学	×	2
情報機器の操作	×	2
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教材論	×	2

理科教育実践論	×	2
地学概論 1	×	2
地学概論 2	×	2
生物学概論 1	×	2
生物学概論 2	×	2
地学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2
生物学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2
物理学実験 (コンピュータ活用を含む)	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

情報理工学部情報科学科

授業科目名	必 選	単位数
情報科学実験	○	2
情報科学ゼミナール	○	2
卒業研究 1	○	4
卒業研究 2	○	4
基本情報処理 1	×	2
基本情報処理 2	×	2
情報数学	×	2
コンピュータシステム	×	2
情報科学通論	×	2
情報技術論	×	2
線形代数	○	2
微積分	×	2
確率統計	×	2
物理学	×	4
コンピュータリテラシー	×	2
プログラミング実習 1	○	2
プログラミング実習 2	○	2
人工知能プログラミング	×	2
コンピュータシミュレーション	×	2
アドバンストプログラミング	×	2
電気回路	×	2
信号処理	×	2
脳科学	×	2
人工知能	×	2
データ構造とアルゴリズム	×	4
情報理論	×	2
情報通信ネットワーク	×	2
機械学習	×	2
確率的最適化	×	2
自然言語処理	×	2
マルチメディア信号処理	×	2
情報数理工学	×	2
メディカルイメージング	×	2
環境情報科学	×	2
認知科学	×	2
理工系のTOEIC (R) 入門	×	2
理工系のTOEIC (R) 初級	×	2
理工系のTOEIC (R) 中級	×	2
情報と職業	×	2
情報科教育法 1	×	2
情報科教育法 2	×	2
科学と倫理	×	2
メディア社会論	×	2
知的財産権法	×	2

情報理工学部コンピュータ応用工学科

授業科目名	必 選	単位数
微積分 1	×	2
微積分 2	×	2

線形代数	×	2
物理学	×	4
理工系のTOEIC (R) 入門	×	2
理工系のTOEIC (R) 初級	×	2
理工系のTOEIC (R) 中級	×	2
電気電子工学概論	○	2
基本情報技術	×	2
コンピュータ工学	×	2
電気回路1	×	2
電気回路2	×	2
電子回路	×	2
ロボット設計工学	×	2
離散数学	×	2
画像処理	×	2
システム数学	×	2
計測工学	×	2
論理回路設計	×	2
組込みシステム	×	2
ハードウェアプログラミング	×	2
コンピュータアーキテクチャ	×	2
コンピュータシステム設計	×	2
アルゴリズムとデータ構造	×	2
コンピュータグラフィックス	×	2
情報セキュリティ概論	×	2
知能情報処理	×	2
ネットワーク工学	×	2
デジタル信号処理	×	2
モデリングとシミュレーション	×	2
基礎ロボット工学	×	2
CAD設計演習	×	2
コンピュータビジョン	×	2
基礎制御工学	×	2
ロボット開発演習	×	2
システム制御工学	×	2
先端ロボット工学	×	2
プログラミング入門	○	4
WEBアプリケーション開発	×	2
マイコンプログラミング	×	2
アプリケーション開発	×	2
コンピュータ応用実験1	○	2
コンピュータ応用実験2	○	2
コンピュータ応用実験3	○	2
システム開発演習	○	2
コンピュータ応用ゼミナール	○	2
卒業研究1	○	4
卒業研究2	○	4
職業指導	×	4
工業科教育法1	×	2
工業科教育法2	×	2
工学概論	×	2

情報理工学部情報メディア学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
情報メディアプロジェクト入門	×	2
情報メディアプロジェクト実践1	×	2

情報メディアプロジェクト実践2	×	2
情報メディアゼミナール	○	2
情報メディア卒業プロジェクト1	○	4
情報メディア卒業プロジェクト2	○	4
情報メディア概論A	○	2
情報メディア概論B	×	2
情報メディア社会論	×	2
情報メディア先端技術論	×	2
情報メディア基礎テクノロジー1	×	2
情報メディア基礎テクノロジー2	×	2
コンピュータリテラシー	×	2
メディアプログラミング基礎	○	2
メディアプログラミング1	○	2
メディアプログラミング2A	×	2
メディアプログラミング2B	×	2
AIとデータサイエンス1	×	2
AIとデータサイエンス2	×	2
自然科学入門	×	2
メディア数学基礎	×	2
メディア数学A	×	2
メディア数学B	×	2
メディア数学C	×	2
メディアコンテンツ基本講義・演習A	×	2
メディアコンテンツ基本講義・演習B	×	2
メディアコンテンツ基幹講義・演習A	×	2
メディアコンテンツ基幹講義・演習B	×	2
メディアコンテンツ基幹講義・演習C	×	2
メディアコンテンツ発展講義・演習A	×	2
メディアコンテンツ発展講義・演習B	×	2
メディアコンテンツ発展講義・演習C	×	2
メディアコンテンツ応用実習	×	2
メディアコミュニケーション基本講義・演習A	×	2
メディアコミュニケーション基本講義・演習B	×	2
メディアコミュニケーション基幹講義・演習A	×	2
メディアコミュニケーション基幹講義・演習B	×	2
メディアコミュニケーション発展講義・演習A	×	2
メディアコミュニケーション発展講義・演習B	×	2
メディアコミュニケーション応用実習	×	2
理工系のTOEIC(R)入門	×	2
理工系のTOEIC(R)初級	×	2
理工系のTOEIC(R)中級	×	2
プレゼンテーション	×	2
インターンシップ	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

建築都市学部建築学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
建築の理数学	×	2
建築デザイン演習 1 (設計製図基礎)	×	4
建築デザイン演習 2 (空間基礎造形)	×	4
建築デザイン演習 3 (住宅建築設計)	×	4
デジタルデザイン演習	×	2
建築デザイン入門	×	2
空間計画	×	2
建築計画A	×	2
日本建築史 1	×	2
西洋建築史 1	×	2
住宅論	×	2
建築法規	×	2
建築構造力学 1 A・演習	×	4
建築構造力学 1 B・演習	×	4
生産・構法A	×	2
生産・構法B	×	2
生産・構法実験	×	2
建築環境工学・演習	×	4
建築設備	×	2
建築デザイン演習 4 (公共建築設計A)	×	4
建築デザイン演習 5 (公共建築設計B)	×	4
建築デザイン演習 6 (提案型建築設計)	×	4
建築計画B	×	2
日本建築史 2	×	2
西洋建築史 2	×	2
建築文化史	×	2
近現代建築史	×	2
地域まちづくり	×	2
都市計画	×	2
都市デザイン	×	2
地域デザイン・演習	×	4
公共政策学	×	2
地域マネジメント	×	2
建築構造力学 2・演習	×	4
建築構造解析・演習	×	4
建築鉄筋コンクリート構造・演習	×	4
建築鋼構造・演習	×	4
建築耐震工学	×	2
建築基礎構造	×	2
建築構造製図	×	2
建築施工	×	2
建築測量実習	×	2
建築材料A	×	2
建築材料B	×	2
建築環境計画・演習	×	4
建築設備計画	×	2

建築設備設計・演習	×	4
建築インターンシップA	×	2
建築インターンシップB	×	2
建築プレゼンテーション英語	×	2
海外建築研修	×	2
建築専門演習	×	2
卒業研究	○	4
卒業論文・卒業設計	○	4

建築都市学部土木工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
土木数物の基礎	×	1
土木の数学	○	2
土木の微積分	×	2
工科の線形代数	×	2
基礎統計学	×	2
土木解析学	×	2
物理学	×	2
化学基礎	×	2
基礎情報処理	○	2
プログラミング基礎	×	2
土木基礎力学1 (演習含む)	○	2
土木基礎力学2 (演習含む)	○	2
防災まちづくり	×	2
地震防災基礎	×	2
都市防災工学	×	2
構造力学1	○	2
構造力学演習	○	2
構造力学2	×	2
橋梁工学	×	2
土質力学1	○	2
土質力学演習	○	2
土質力学2	×	2
道路工学	×	2
コンクリート工学1	○	2
コンクリート工学2	○	2
コンクリート構造	×	2
メンテナンス工学	×	2
土木施工	×	2
建設マネジメント	×	2
測量学1	×	2
測量学2	×	2
測量実習	×	2
地形情報処理学	×	2
都市デザイン	×	2
都市・地域計画	○	2
計画数理	×	2
地域マネジメント	×	2
交通計画	×	2
公共政策学	×	2
まちづくり関連法規	×	2
水理学1	○	2
水理学演習	○	2

水理学 2	×	2
河海工学	×	2
環境工学	×	2
上下水道工学	×	2
土木実験	○	2
環境防災実験	○	2
土木設計製図	○	2
まちづくり演習	×	2
公務員受験対策専門演習	×	2
建設CAD	×	2
土木技術者のための基礎英語	×	2
土木工学ゼミナール	×	2
卒業研究 1	○	2
卒業研究 2	○	2
建築構造製図	×	2
建築デザイン入門	×	2
建築計画A	×	2
建築計画B	×	2
空間計画	×	2
西洋建築史 1	×	2
日本建築史 1	×	2
建築法規	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

工学部学部共通科目

授業科目名	必選	単位数
データサイエンス1 統計学のためのプログラミング	×	1
データサイエンス2 データ分析と機械学習	×	1
ICTプログラミング基礎1 Webアプリケーション	×	1
ICTプログラミング基礎2 IoT実装	×	1
Exercise for TOEIC (R) Test 1	×	1
Exercise for TOEIC (R) Test 2	×	1
工科の線形代数	×	2
工科の微積分	×	2
工科の確率・統計	×	2
物理学	×	2
化学	×	2
一般生物学	×	2
航空宇宙学概論	×	1
航空操縦学概論	×	1
機械工学概論	×	1
機械システム工学概論	×	1
電気電子工学概論	×	1
医工学概論	×	1
生物工学概論	×	1
応用化学概論	×	1

工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻

授業科目名	必選	単位数
工科の物理学	×	2
工科の微分方程式	×	2
応用数学	×	2
応用力学1	×	2
応用力学2	×	2
応用電磁気学1	×	2
応用電磁気学2	×	2
熱力学1	×	2
熱力学2	×	2
プログラミング	×	2
宇宙利用技術	×	2
宇宙科学A	×	2
宇宙科学B	×	2
材料力学1	×	2
材料力学2	×	2
振動工学1	×	2
振動工学2	×	2
流体力学1	×	2
流体力学2	×	2
空気力学1	×	2
空気力学2	×	2
飛行力学1	×	2

飛行力学2	×	2
航空機システム工学	×	2
航空機整備	×	2
航空宇宙エレクトロニクス	×	2
航空産業論	×	2
航空宇宙学製図	×	2
航空宇宙学実験1	×	2
宇宙計測・センサ工学	×	2
数値計算	×	2
熱伝達工学	×	2
制御工学1	×	2
制御工学2	×	2
航空宇宙機設計及び演習	×	2
計算工学	×	2
高速空気力学1	×	2
高速空気力学2	×	2
航空機の運動と制御	×	2
宇宙航行力学	×	2
衛星システム工学	×	2
航空推進工学	×	2
航空機製作法	×	2
航空機整備応用	×	2
宇宙推進工学	×	2
ロケット工学	×	2
航空宇宙学実験2	×	2
航空宇宙特別プロジェクト	×	2
専門ゼミナール	×	2
研究ゼミナール	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
航空概論	○	1
TOEFL演習1	○	2
TOEFL演習2	○	2
TOEFL演習3	×	2
基礎電気電子工学	○	1
航空機電源装置	○	1
無線工学	○	1
航空計器	○	1
航空力学	○	6
航空法規1	○	4
航空推進装置	○	2
航空機基本システム	○	2
航空管制交話法	○	2
運航援助業務	○	1
空中航法	○	6
航空気象学1	○	6
飛行安全	○	2
航空総合演習1	○	2

航空英語 1	○	2
航空法規 2	○	1
航空交通管制	○	1
航空図判読法	○	1
計器飛行	○	2
航空気象学 2	○	2
航空総合演習 2	○	1
航空基礎実習	×	2
航空機操縦基礎	×	5
基本計器飛行	×	3
計器飛行方式	×	3
航空人間工学	×	2
飛行力学	×	3
航空機システム	×	3
航空英語 2	×	3
多発エンジン機システム	×	2
事業用操縦士飛行実習	×	2
計器飛行証明飛行実習	×	2
航空機整備	×	2
エアラインオペレーション入門	×	2
航空気象学演習	×	2
航空機システム工学	×	2
航空産業論	×	2
職業操縦士とCRM	×	2
航空気象学 3	×	2
卒業研究 1	○	2
卒業研究 2	×	2

工学部機械工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
機械のための数学	×	2
機械のための力学	×	2
機械材料基礎	×	2
機構学	×	2
基礎製図	○	2
機械工学入門実習	○	2
工作機械実習	○	1
材料力学基礎	×	2
情報処理	×	2
機械力学基礎	×	2
機械加工基礎	×	2
熱力学基礎	×	2
機械工学通論 1	×	2
創造プロジェクト 1	○	2
機械材料	×	2
設計学	×	2
機械加工	×	2
機械力学	×	2
流れ学基礎	×	2
熱力学	×	2
プログラミング	×	2

材料力学	×	2
CAD	×	2
機械工学実験1	○	1
材料力学応用	×	2
先端材料	×	2
流れ学	×	2
先端加工	×	2
振動学	×	2
機械工学通論2	×	2
機械工学実験2	×	2
材料工学	×	2
材料物性学	×	2
システム制御のための数学	×	2
伝熱工学	×	2
計測学	×	2
機械デザイン	×	2
流体力学	×	2
マイクロナノ工学	×	2
トライボロジー	×	2
キャリア設計1	×	1
シミュレーション工学	×	2
自動車工学	×	2
応用材料工学	×	2
生産技術	×	2
創造プロジェクト2	×	2
システム制御基礎	×	2
問題発見ゼミナール	○	2
キャリア設計2	×	1
応用流体工学	×	2
エネルギー変換工学	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

工学部機械システム工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
機械のための数学	×	2
機械のための力学	×	2
機構学	×	2
機械材料基礎	×	2
機械加工基礎	×	2
計測センサ工学	×	2
機械システム工学実験演習	×	2
シミュレーション工学	×	2
トライボロジー	×	2
材料力学基礎	×	2
材料力学	×	2
機械力学基礎	×	2
機械力学	×	2
熱力学基礎	×	2
流れ学基礎	×	2
情報処理	×	2

プログラミング	×	2
テクニカルイングリッシュ1	×	2
テクニカルイングリッシュ2	×	2
キャリアデザイン1	×	2
キャリアデザイン2	×	2
メカトロニクス基礎	×	2
メカトロニクス	×	2
システム制御のための数学	×	2
システム制御基礎	×	2
システム制御	×	2
プロジェクト製作	×	2
基礎製図	×	2
設計製図	×	2
設計学	×	2
機械デザイン	×	2
ロボット運動学	×	2
ロボット動力学	×	2
ロボット制御	×	2
ロボットデザイン	×	2
ロボットの設計と創造	×	2
モビリティダイナミクス	×	2
パワーユニットシステム制御	×	2
モビリティシステム制御	×	2
モビリティデザイン	×	2
モビリティの設計と創造	×	2
機械システム入門ゼミナール1	×	2
機械システム入門ゼミナール2	×	2
機械システムゼミナール1	×	2
機械システムゼミナール2	×	2
先端システムゼミナール1	×	2
先端システムゼミナール2	×	2
問題発見ゼミナール	○	2
機械システム応用ゼミナール1	×	2
機械システム応用ゼミナール2	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

工学部電気電子工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
電気数学1	×	2
電気数学2	×	2
基礎電気回路	○	2
基礎電気回路演習	×	2
交流理論	×	2
過渡現象と微分方程式	×	2
電気磁気学1	○	2
電気磁気学1 演習	×	2
電気磁気学2	×	2
電気磁気学2 演習	×	2
計測工学基礎	×	2
光学	×	2

次世代電気電子システム	×	2
Webプログラミング	×	1
プログラミング1	×	1
プログラミング2	×	2
コンピュータ・シミュレーション	×	1
電子情報実習	×	1
電気・電子情報工学基礎実験	○	1
電気・電子情報工学実験A	○	2
電気・電子情報工学実験B	◇	1
電気・電子情報工学実験C	◇	1
問題発見ゼミナール	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
電気機器設計	×	2
発電工学	×	2
電気電子材料	×	2
電気機器	×	2
電力工学	×	2
パワーエレクトロニクス	×	2
高電圧工学	×	2
自動制御理論	×	2
電気法規及び施設管理	×	2
アナログ電子回路	×	2
電子物性	×	2
量子力学の基礎	×	2
半導体工学	×	2
デジタル電子回路	×	2
デジタル電子回路設計	×	2
電子デバイス工学	×	2
情報理論	×	2
情報伝送工学	×	2
デジタル信号処理	×	2
電磁波工学基礎	×	2
通信機器	×	2
伝送工学	×	2
電気通信法	×	2
データ構造とアルゴリズム	×	2
データサイエンス	×	1
情報ネットワークシステム	×	2
コンピュータ・アーキテクチャ	×	2
I o Tシステム	×	2

工学部医工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
医用機器学	×	2
医学概論	×	1
医工系専門英語	○	2
公衆衛生学	×	1
英語プレゼンテーション	○	2
物理学A (質点の力学・電磁気学)	×	2
物理学B (固体・流体・波動・熱)	×	2

電気工学A	×	2
電気工学B	×	2
電気工学実習	○	1
電子工学A	×	2
電子工学B	×	2
電子工学実習	○	1
材料工学	×	2
基礎製図	×	2
情報処理実習	○	1
プログラミング演習	○	1
基礎解析	×	2
応用数学	×	2
情報処理工学A	×	2
情報処理工学B	×	2
システム工学1	×	2
システム工学2	×	1
生体シミュレーション工学	×	2
生体制御工学	×	2
最適化学	×	1
人工知能アーキテクチャ	×	2
医用データマイニング	×	2
ヒューマンコンピュータインタラクション	×	2
アドバンストプログラミング	×	2
物性工学	×	2
機械工学	×	2
バイオマテリアル	×	2
バイオメカニクス	×	2
医用ロボティクス	×	2
バイオミメティクス	×	1
人の構造及び機能A	×	2
人の構造及び機能B	×	2
生化学	×	2
病理学概論	×	2
生理学	×	2
免疫学	×	2
基礎医学実習	○	1
臨床医学総論	×	2
薬理学	×	2
放射線画像診断学	×	2
計測工学	×	2
生体信号処理工学	×	1
生体計測装置学	×	2
医用画像装置学	×	2
生体計測装置学実習	○	1
医用機器安全管理学A	×	2
医用治療機器学	×	2
医用機器安全管理学B	×	2
レギュラトリーサイエンス	×	1
生体機能代行装置学総論A	×	2
生体機能代行装置学総論B	×	2
代謝機能代行装置学	×	2

循環機能代行装置学A	×	2
循環機能代行装置学B	×	2
呼吸機能代行装置学	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	×	2
臨床医学各論A	×	2
臨床医学各論B	×	2
臨床医学各論C	×	2

工学部生物工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
現代生命科学	×	2
基礎化学	×	2
理論化学	×	2
基礎物理学	×	2
基礎生化学	×	2
酵素学	×	2
分析化学	×	2
化学平衡論	×	2
基礎情報処理	×	2
代謝生化学	×	2
脳神経科学	×	2
分子生物学	×	2
基礎有機化学1	×	2
基礎有機化学2	×	2
応用有機化学1	×	2
応用有機化学2	×	2
生物工学グローバルスキル1	×	2
生物工学グローバルスキル2	×	2
生物物理	×	2
遺伝子工学	×	2
微生物学	×	2
細胞生物学1	×	2
細胞生物学2	×	2
免疫学	×	2
機器分析学	×	2
生物無機化学	×	2
バイオテクノロジー	×	2
植物科学	×	2
薬理学	×	2
バイオインフォマティクス	×	2
バイオセーフティ	×	2
天然物化学	×	2
コスメティック科学	×	2
医薬品工学	×	2
食品工学	×	2
基礎化学実験 (コンピュータ活用を含む)	◇	2
生化学実験	◇	2
遺伝子工学実験	◇	2
有機化学実験	◇	2
生体分子実験	◇	2

総合生物学実験（コンピュータ活用を含む）	◇	2
バイオセーフティ実習	◇	1
生物工学ゼミ 1	◇	2
生物工学ゼミ 2	◇	2
卒業研究 1	◇	2
卒業研究 2	◇	2
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2
地学概論 1	×	2
地学概論 2	×	2
地学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2
理科教育法 1	×	2
理科教材論	×	2
理科教育法 2	×	2
理科教育実践論	×	2

工学部応用化学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
物理学概論 1	○	2
物理学概論 2	○	2
電磁気学基礎	×	2
化学英語基礎	×	2
化学英語	×	2
英文講読	×	2
基礎情報処理	×	2
プログラミング演習	×	2
基礎化学	○	2
基礎化学演習	×	1
無機化学1	○	2
無機化学 2	×	2
有機化学 1	○	2
有機化学 2	×	2
物理化学 1	×	2
物理化学 2	×	2
化学工学 1	×	2
化学工学 2	×	2
固体化学	×	2
無機合成化学	×	2
セラミック化学	×	2
無機物性化学	×	2
有機反応化学	×	2
有機合成化学	×	2
有機構造化学	×	2
高分子化学	×	2
生物有機化学	×	2
天然物・食品化学	×	2
医薬・化粧品化学	×	2
分析化学 1	×	2
分析化学 2	×	2
応用物理化学	×	2
エネルギー化学	×	2
電気化学	×	2

機器分析	×	2
量子化学	×	2
資源工学	×	2
放射化学	×	2
プロセス化学	×	2
化学安全工学1	×	2
化学安全工学2	×	2
化学システム工学	×	2
環境化学	×	2
化学計測	×	2
応用化学演習	×	2
応用化学ゼミナール	○	2
理科総合演習	×	2
化学インターンシップ	×	2
基礎化学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2
応用化学実験1	×	2
応用化学実験2	×	2
応用化学実験3	×	2
応用化学実験4	×	2
基礎製図	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教材論	×	2
理科教育実践論	×	2
理科教育ボランティア	×	2
地学概論1	×	2
地学概論2	×	2
地学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2
生物学概論1	×	2
生物学概論2	×	2
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

医学部医学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
医学英語	○	4
医療情報学	○	1
医療行動科学	○	7
物理学の基礎	○	1
人体構造学	○	6
生理学	○	16
分子と細胞の医学	○	16
感染と防御	○	7
病理病態学	○	13
臨床薬理学	○	6
臨床病態学	○	39
社会医学	○	7
臨床診断学	○	9
クリニカルクラークシップ	○	45
医学専門選択科目	×	2
HMEプログラム	※	12

医学部看護学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
看護の基礎理科	○	1
栄養と代謝	○	1
生活環境論	×	2
人体の構造と機能1	○	2
人体の構造と機能2	○	2
人間工学	×	1
地域健康実習	○	1
保健医療行動学	×	1
感染と防御	○	2
生活者看護論	○	1
社会福祉論	×	2
看護アカデミック英語	○	2
国際看護演習（ハワイ）	×	1
国際看護研修（ハワイ）	×	1
保健医療情報学	○	1
保健医療関係法規	○	1
臨床工学	×	1
公衆衛生学	○	2
疫学	×	2
看護学概論	○	2
看護コミュニケーション論	○	1
ヘルスアセスメント	○	2
基礎看護技術演習	○	2
基礎看護学実習1（看護の対象理解）	○	1
精神看護学概論	○	1
看護過程論	○	1
小児看護学概論	○	1
成人老年看護学概論A	○	1

成人老年看護学概論B	○	1
看護情報学	×	1
基礎看護学実習2（生活援助）	○	2
臨床看護技術演習1（治療・処置）	○	2
疾病と看護A	○	2
疾病と看護B	○	2
疾病と看護C	○	2
疾病と看護D	○	2
疾病と看護E	○	3
疾病と看護F	○	2
薬理学	○	2
臨床看護技術演習2（薬物療法・検査）	○	1
健康障害と栄養	○	1
国際看護演習（デンマーク）	×	1
国際看護研修（V I A・デンマーク）	×	2
国際看護研修（ディアコネス・デンマーク）	×	2
小児看護学	○	2
在宅看護学1	○	1
在宅看護学2	○	2
在宅看護学演習	○	2
小児看護学演習	○	1
成人老年看護学演習A	○	2
成人老年看護学演習B	○	1
精神看護学	○	2
在宅看護学実習	○	2
成人老年看護学実習A	○	5
成人老年看護学実習B	○	2
成人老年看護学実習C	○	2
小児看護学実習	○	2
精神看護学実習	○	2
母性看護学概論	○	1
公衆衛生看護学概論	○	2
健康教育学	○	2
養護概説	×	2
ナーシング・グローバルスキル	○	2
母性看護学	○	2
母性看護学演習	○	1
地域精神保健福祉と看護	○	1
行政保健師活動論	×	2
産業保健看護学	×	2
学校保健	×	2
母性看護学実習	○	2
産業保健看護学実習	×	1
行政保健師実習	×	4
公衆衛生看護技術論	×	2
保健統計学	×	1
社会保障論	○	1
保健医療福祉行政論	○	1
医療経済学	×	1
看護研究概論	○	1
国際看護演習（メイヨ）	×	1
国際看護研修（メイヨ）	×	2
多職種連携演習	○	1

統合実習	○	2
看護組織マネジメント論	×	1
救急・災害看護論	×	2
公衆衛生看護管理論	×	2
専門看護ゼミナール	○	2
家族看護学	○	1

区分Ⅳ主専攻科目

海洋学部学部共通科目

授 業 科 目 名	必 選	単位数
海洋学	○	2
海洋社会科学	○	2
海洋実習1	○	1
海洋実習2	○	1
駿河湾学	○	2

海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻

授 業 科 目 名	必 選	単位数
情報処理実習	×	2
線形代数	×	2
微分積分	×	2
物理学	×	2
物理学実験	×	2
化学	×	2
化学実験	×	2
生物学	×	2
生物学実験	×	2
生物有機化学	×	2
地学	×	2
地学実験	×	2
プログラミング演習	×	2
地球科学	×	2
無機化学	×	2
分析化学	×	2
環境科学	×	2
微分方程式	×	2
確率統計学	×	2
応用数学	×	2
基礎熱力学	×	2
機械製図・CAD	×	2
材料力学	×	2
電気電子工学	×	2
流体力学	×	2
機械力学	×	2
海洋共生論	×	2
海洋管理論	×	2
地球物理学	×	2
海洋化学	◇	2
生物海洋学	◇	2
沿岸環境論	◇	2
海洋気象学	◇	2
海洋物理学実験	×	2
海洋化学実験	×	2
海洋資源学	×	2
海洋エネルギー工学	×	2
海洋土木環境工学	×	2

沿岸開発論	◇	2
海洋地質学	◇	2
海洋資源管理論	◇	2
海底資源開発学	◇	2
海洋資源学実験	×	2
海洋エネルギー工学実験	×	2
システム設計	×	2
メカトロニクス実験	×	2
ロボット制御基礎	×	2
ロボットプログラミング演習	×	2
水中ロボット工学	◇	2
海洋構造工学	◇	2
海洋流体工学	◇	2
海洋計測工学	◇	2
洋上システム工学	×	2
海洋工学実験	×	2
海洋実習3	○	2
海洋リモートセンシング学	×	2
数値解析・シミュレーション	×	2
海洋フィールド実習	×	1
海洋理工学英语A	×	2
海洋理工学英语B	×	2
海洋理工学ゼミナール	○	2
海洋理工学研究1	○	4
海洋理工学研究2	○	4
理科教材論	×	2
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教育実践論	×	2
測量学	×	2
測量学実習	×	2

海洋学部海洋理工学科航海学専攻

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
情報処理実習	×	2
線形代数	×	2
微分積分	×	2
物理学	×	2
物理学実験	×	2
化学	×	2
プログラミング演習	×	2
地球科学	×	2
環境科学	×	2
微分方程式	×	2
確率統計学	×	2
応用数学	×	2
基礎熱力学	×	2
機械製図・CAD	×	2
材料力学	×	2
流体力学	×	2
電気電子工学	○	2
海事英語1	×	1
運用通信実習1	×	2

航海学 1	×	2
運用学 1	×	4
海事英語 2	×	1
航海計器学 1	×	4
航海学 2	×	2
航海学演習 1	×	2
航海法規	×	4
航海力学	×	2
航海学演習 2	×	2
船用機関概論	×	2
航海計器学 2	×	2
運用通信実習 2	×	2
運用学演習 1	×	2
運用学 2	×	2
海事法令	×	4
航海気象学	×	2
物流英語	×	1
航海学演習 3	×	2
航海計器学実験	×	2
運用学演習 2	×	2
海運実務論	×	2
航海学 3	×	2
航海学実習	×	2
短期乗船実習	×	1
乗船実習 A	×	4
乗船実習 B	×	4
海事英語ゼミナール	○	1
物流論	×	2
国際海事法	○	2
無線工学	×	2
船舶運航概論	×	2
船舶管理概論	○	2
船用電気機器	×	2
国際物流総論	×	2
船舶保険論	×	2
港湾工学概論	×	2
海運経済論	○	2
海難論	×	2
海上交通工学概論	×	2
船舶推進機関管理	×	2
海洋実習 3	○	2
海事研究 1	○	2
海事研究 2	○	4

海洋学部水産学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
情報処理実習	×	2
線形代数	×	2
微分積分	×	2
確率統計学	×	2
物理学	×	2
物理学実験	×	2
化学	×	2

化学実験	○	2
生物学	×	2
生物学実験	○	2
生物有機化学	×	2
地学	×	2
地学実験	×	2
魚類学	×	2
魚類学実験	◇	2
海洋生態学	×	2
水産通論	○	2
科学表現論	○	2
基礎微生物学	×	2
水産無脊椎動物学	×	2
水産無脊椎動物学実験	◇	2
水産植物学	×	2
水産植物学実験	◇	2
浮遊生物学	×	2
浮遊生物学実験	◇	2
水産分子生物学	×	1
水産政策と経済	×	2
水産ビジネス論	×	2
水産法規	×	1
生物統計学	×	2
英文読解	×	2
科学英語	×	2
水産食品学総論	×	2
水産食品学実習	◇	2
水産流通論	×	2
水産利用学	×	2
食品栄養学	×	2
食品化学	×	2
食品化学実験	◇	2
食品衛生学	×	2
微生物学実験	◇	2
食品製造学	×	2
食品製造学実習	◇	2
機能性食品学	×	2
品質管理学	×	2
食品分析学	×	2
水産増殖学	×	2
漁業資源学	×	2
深海生態学	×	2
保全生態学	×	2
生物海洋学	×	2
魚類分類学	×	2
無脊椎動物生態学	×	2
水族生理学	×	2
水族生理学実験	◇	1
資源生物学	×	2
資源生物学実験	◇	1
魚病学総論	×	2
魚病学実験	◇	1
魚病学各論	×	2

水産餌料・栄養学	×	2
水産増殖環境学	×	2
水産増殖環境学実験	◇	1
水族繁殖学	×	2
海洋実習 3	○	2
水産学研究 1	○	4
水産学ゼミナール	×	2
水産学研究 2	○	4
理科教材論	×	2
理科教育法 1	×	2
理科教育法 2	×	2
理科教育実践論	×	2
HACCP実務管理論	×	2

海洋学部海洋生物学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
情報処理実習	×	2
線形代数	×	2
微分積分	×	2
確率統計学	×	2
物理学	×	2
物理学実験	×	2
化学	×	2
化学実験	○	2
生物学	×	2
生物学実験	○	2
生物有機化学	×	2
生物化学	×	2
地学	×	2
地学実験	×	2
魚類学	×	2
魚類学実験	◇	2
海洋生態学	×	2
海洋生物学概論	○	2
基礎物理化学	×	2
基礎分子生物学	×	2
分類・系統学入門	×	1
細胞生物学	×	2
生物環境統計学	×	2
動物生理学	×	2
海棲哺乳類学	×	2
大型海洋動物	×	2
ベントスの世界	×	2
プランクトンの世界	×	2
海洋生物学実験	◇	2
深海生物学	×	2
進化生物学	×	2
個体群生態学	×	2
群集生態学	×	2
臨海実習	◇	2
海辺の環境と保全	×	1
水質学	×	2
環境化学	×	2

分子生態学	×	2
水質学実験	◇	2
海洋生態条約論	×	1
海洋生物多様性保全論	×	2
海洋保全政策	×	2
沿岸生態調査実習	◇	2
行動科学入門	×	1
海洋動物の行動科学	×	2
動物とコミュニケーション	×	1
科学基礎英語	×	2
英語論文講読	×	2
海洋生物総合演習	×	2
海洋実習 3	○	2
海洋生物学研究 1	○	4
海洋生物発展演習	○	2
海洋生物学研究 2	○	4
理科教材論	×	2
理科教育法 1	×	2
理科教育法 2	×	2
理科教育実践論	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

人文学部人文学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
総合人文学概論	○	2
専門外国語（英語） 1	○	2
専門外国語（英語） 2	○	2
人文思想	◇	2
ことばと論理	◇	2
人間と環境	◇	2
考古学	◇	2
人類学	◇	2
駿河湾学	○	2
グローバル時代の人間学	◇	2
文化と現代メディア	◇	2
自然環境との共生	◇	2
多文化の共生	◇	2
食と環境	◇	2
生き物文化誌	◇	2
食文化論	◇	2
日本文化史	◇	2
生と死の文化史	◇	2
地域文化論	◇	2
言語と社会文化	◇	2
経済学	◇	2
現代ビジネスと法	◇	2
データサイエンス入門	◇	2
公共政策論	◇	2
人間と健康	◇	2
日本人論	◇	2
財務会計論	×	2
インターネット社会と知的財産	×	2
ローカル・フード	×	2
観光人類学	×	2
地域アーカイブ	×	2
海洋資源論	×	2
地域観光論	×	2
地域産業論	×	2
地域環境論	×	2
コミュニティ創造論	×	2
インバウンド・コミュニケーション	×	2
アジアの思想	×	2
クリティカル・シンキング	×	2
世界の文化とグローバリズム	×	2
メディアリテラシー	×	2
生活様式論	×	2
情報発信とソーシャルメディア	×	2
国際海洋論	×	2
国際研修	×	2
言語表現論	×	2

身体論	×	2
ミュージアム論	×	2
海洋考古学	×	2
ウェルネスとセラピー文化	×	2
フードコーディネーター	×	2
映像表現論	×	2
エンターテイメント産業論	×	2
神話と美術	×	2
フィールドワーク演習A	×	2
フィールドワーク演習B	×	2
フィールドワーク演習C	×	2
フィールドワーク演習D	×	2
基礎ゼミナール1	○	2
基礎ゼミナール2	○	2
ゼミナール1	○	2
ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
特別研究	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

文理融合学部共通

授 業 科 目 名	必 選	単位数
情報リテラシー	×	2
情報処理入門	×	2
データ解析	×	2
人工知能概論	×	2
阿蘇の自然と農業	×	2
九州の文化と観光	×	2
自然災害と暮らし	×	2

文理融合学部経営学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
コンピュータ概論	×	2
プログラミング入門	×	2
工学概論	×	2
生命科学概論	×	2
微積分学	×	2
線形代数	×	2
応用数学	×	2
社会学概論	×	2
心理学概論	×	2
経営学概論	○	2
経済学概論	○	2
会計学概論	×	2
政治学概論	×	2
倫理学概論	×	2
ミクロ経済学	×	2
マクロ経済学	×	2
国際政治学	×	2
インターンシップ	×	2
日本経済史	×	2
地域企業家論	×	2
経営管理論	×	2
マーケティング論	×	2
グローバル企業家論	×	2
経営組織論	×	2
ブランド論	×	2
産業組織論	×	2
金融論	×	2
サービスマーケティング	×	2
流通論	×	2
コーポレートファイナンス	×	2
管理会計	×	2
経営戦略論	×	2
人的資源管理論	×	2
組織行動論	×	2
ビジネス倫理学	×	2
英語で教えるビジネス講座	×	2

スポーツ学入門	×	2
スポーツ健康ビジネス論A	×	2
スポーツ健康ビジネス論B	×	2
トレーニング論	×	2
スポーツ組織論	×	2
スポーツ健康ビジネス論C	×	2
スポーツマネジメント論	×	2
コーチングアシスタント概論	×	2
コーチング法	×	2
スポーツイベント論	×	2
スポーツマーケティング論	×	2
アグリビジネスフィールド演習	×	2
農業経済学	×	2
農業環境論	×	2
国際農業経済	×	2
園芸セラピー	×	2
農業政策論	×	2
植物機能論	×	2
アロマセラピー講座	×	2
資源経済学	×	2
環境政策論	×	2
アグリマーケティング論	×	2
先端植物機能論	×	2
地域計画論	×	2
地域農業論	×	2
アグリビジネス論	×	2
地域生物資源論	×	2
ゼミナール1	○	2
ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

文理融合学部地域社会学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
コンピュータ概論	×	2
プログラミング入門	×	2
工学概論	×	2
生命科学概論	×	2
微積分学	×	2
線形代数	×	2
応用数学	×	2
社会学概論	○	2
心理学概論	○	2
経営学概論	×	2
経済学概論	×	2
会計学概論	×	2
政治学概論	×	2
倫理学概論	×	2
地域社会学概論	○	2
現代社会学概論	×	2
地域デザイン論	×	2
地域社会学各論	○	2
社会調査入門	×	2

社会調査法	×	2
観光コミュニケーション	×	2
ビジネスコミュニケーション	×	2
インターンシップ	×	2
観光研修A	×	2
観光研修B	×	2
観光学概論	○	2
観光マーケティング論	×	2
観光経営論	×	2
ツーリズム演習	×	2
観光政策	×	2
地域資源管理	×	2
エアライン・鉄道演習	×	2
ホスピタリティ演習	×	2
観光地域づくり論	×	2
観光地理学	×	2
都市観光論	×	2
地域交通論	×	2
観光地域づくり演習A	×	2
観光地域づくり演習B	×	2
観光地域づくり関連法規	×	2
エコツーリズム論	×	2
グリーンツーリズム論	×	2
レジャー・エンターテイメント論	×	2
日本の文化と観光	×	2
世界の文化と観光	×	2
観光業務演習	×	2
メディア社会論	○	2
マスメディアコミュニケーション論	×	2
コンテンツ分析論	×	2
広報メディア基礎演習	×	2
プレゼンテーション実践	×	2
広告・広報論	×	2
広告・雑誌デザイン技術	×	2
映像表現論	×	2
映像作成技術	×	2
Webメディア論	×	2
Webクリエイション技術	×	2
社会心理学	×	2
パーソナリティ論	×	2
学習心理学	×	2
認知心理学	×	2
発達心理学	×	2
組織・産業心理学	×	2
消費者行動論	×	2
心理データ解析法	×	2
専門ゼミナール1	○	2
専門ゼミナール2	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

文理融合学部人間情報工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
コンピュータ概論	○	2
プログラミング入門	×	2
工学概論	×	2
生命科学概論	×	2
微積分学	○	2
線形代数	×	2
応用数学	×	2
社会学概論	×	2
心理学概論	×	2
経営学概論	×	2
経済学概論	×	2
会計学概論	×	2
政治学概論	×	2
倫理学概論	×	2
職業指導 1	×	2
職業指導 2	×	2
工業科教育法 1	×	2
工業科教育法 2	×	2
電気・電子工学総論	○	2
プログラミング	○	2
情報処理工学	×	2
電気数学	×	2
電気回路 1	×	2
電気回路 2	×	2
電子回路	×	2
デジタル回路	×	2
電気電子計測	×	2
電気工学実験	×	2
電子工学実験	×	2
インターンシップ	×	2
コンピュータアーキテクチャ	×	2
アルゴリズムとデータ構造	×	2
データベース	×	2
プログラミング応用	×	2
情報ネットワーク	×	2
オペレーティングシステム	×	2
オブジェクト指向言語	×	2
ソフトコンピューティング	×	2
データサイエンス	×	2
画像処理工学	×	2
信号処理工学	×	2
集積回路工学	×	2
制御工学	×	2
技術英語 A	×	2
技術英語 B	×	2
バイオメカニクス	×	2
知能ロボット工学	×	2
人間工学	×	2
医療情報システム	×	2
エコマテリアル	×	2
リモートセンシング	×	2

環境情報計測	×	2
環境・技術者倫理	×	2
都市環境工学	×	2
環境生物学	×	2
環境エネルギー工学	×	2
医学概論	×	1
解剖学	×	2
生理学	×	2
病理学概論	×	2
免疫学	×	2
薬理学	×	2
生体材料工学	×	2
医用機器学 1	×	2
医用機器学 2	×	2
医用機器安全管理学	×	2
生体物性論	×	2
医用治療機器学	×	2
循環機能代行装置学	×	2
呼吸機能代行装置学	×	2
代謝機能代行装置学	×	2
生体計測装置学	×	2
関係法規	×	1
生体機能代行装置学演習	×	2
医用治療機器学演習	×	2
医用機器安全管理学演習	×	2
ゼミナール	○	2
卒業研究 1	○	2
卒業研究 2	○	2

区分Ⅳ主専攻科目

農学部共通

授 業 科 目 名	必 選	単位数
農学概論A	○	2
農学概論B	○	2
情報リテラシー	×	2
生物学実験	○	1
化学実験	○	1
情報処理入門	×	2
自然災害と暮らし	×	2
人工知能概論	×	2
農業経営経済学	×	2
総合農学実習	×	1

農学部農学科

授 業 科 目 名	必 選	単位数
基礎生物学	×	2
基礎化学	×	2
植物の形態と機能	×	2
園芸学の基礎	×	2
土と肥料	×	2
果物の科学	×	2
昆虫生物学	×	2
植物の生態	×	2
植物の遺伝	×	2
作物の生産	×	2
植物病理学	×	2
農学実習A	○	1
農学実習B	○	2
農学実習C	○	2
農学実験1	○	2
農学実験2	○	2
農学特別実験実習1	○	2
農学特別実験実習2	○	2
作物学	×	2
果樹園芸学	×	2
応用昆虫学	×	2
蔬菜花卉園芸学	×	2
植物育種学	×	2
環境緑地学	×	2
作物生産生理学	×	2
植物バイオテクノロジー	×	2
植物病原学	×	2
農学英语購読A	×	2
農学英语購読B	×	2
卒業研究演習1	×	2
卒業研究演習2	×	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2

農産加工実習	×	1
農業科教育法 1	×	2
農業科教育法 2	×	2
職業指導 A	×	2
職業指導 B	×	2

農学部動物科学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
外書で学ぶ動物科学 A	×	2
外書で学ぶ動物科学 B	×	2
基礎生物学	×	2
基礎化学	×	2
動物遺伝学	×	2
動物生体機構学	×	2
動物生理学	×	2
生体物質の化学	×	2
生化学	×	2
動物繁殖学	×	2
動物育種学	×	2
動物生殖生理学	×	2
家畜人工授精論	×	2
動物生態学	×	2
世界の畜産	×	2
動物行動学	×	2
動物栄養学	×	2
草地学	×	2
動物飼料学	×	2
動物管理・環境学	×	2
動物衛生学	×	2
アニマルウェルフェア論	×	2
動物飼育管理実習 1	○	1
動物飼育管理実習 2	○	1
動物飼育管理実習 3	○	1
動物飼育管理実習 4	○	1
牧場実習 1	○	1
牧場実習 2	○	1
動物科学実験 1	○	1
動物科学実験 2	○	1
動物科学実験 3	○	1
応用動物科学実験	○	2
動物科学ゼミナール 1	×	1
動物科学ゼミナール 2	×	2
動物科学ゼミナール 3	×	2
卒業研究 1	○	2
卒業研究 2	○	2
インターンシップ	×	2
実験動物学	×	2
地域動物論	×	2
伴侶・介在動物論	×	2
野生動物論	×	2
動物園論	×	2
動物科学表現・記録論	×	2
食品衛生学	×	2

畜産物利用学	×	2
食品製造実習	×	1
農業科教育法 1	×	2
農業科教育法 2	×	2
職業指導 A	×	2
職業指導 B	×	2

農学部食生命科学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生物学	○	2
化学	○	2
物理学	×	2
地学	×	2
物理化学	×	2
農学基礎実習	×	1
食品加工基礎実習	×	1
食生命科学基礎実験 1	○	2
食生命科学基礎実験 2	○	2
食の科学	×	2
有機化学	○	2
食品衛生学	×	2
食品バイオテクノロジー	×	2
分析化学	○	2
発酵化学	○	2
食品学	×	2
食品加工学	×	2
食品機能科学	×	2
栄養化学	×	2
食と病態生化学	×	2
生体物質の化学	○	2
微生物の生態と分類	○	2
生化学	○	2
遺伝子工学	○	2
天然物化学	×	2
代謝化学	○	2
分子遺伝学	×	2
食品加工実習	×	1
食生命科学実験 1	○	1
食生命科学実験 2	○	2
工場見学	×	1
食生命科学英語 1	×	2
食生命科学英語 2	×	2
卒業研究演習 1	×	2
卒業研究演習 2	×	2
卒業研究 1	○	2
卒業研究 2	○	2
果物の科学	×	2
動物生理学	×	2
作物生産生理学	×	2
動物生殖生理学	×	2
植物バイオテクノロジー	×	2
動物衛生学	×	2
実験動物学	×	2

物理学実験	×	1
地学実験	×	1
理科教材論	×	2
理科教育実践論	×	2
理科教育法 1	×	2
理科教育法 2	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

国際文化学部共通

授業科目名	必 選	単位数
国際関係論	×	2
スポーツ文化	×	2
文化人類学	×	2
アイヌの文化	×	2
デザイン文化史	×	2
建築デザイン史	×	2
インターンシップ1	×	1
インターンシップ2	×	1

国際文化学部地域創造学科

授業科目名	必 選	単位数
社会学概論	×	2
政治学	×	2
法律学	×	2
経済学	×	2
宗教学	×	2
地域経済論	×	2
NPO論	×	2
芸術と社会	×	2
生涯スポーツ論	×	2
健康管理概論	×	2
社会学	×	2
心理学	×	2
現代スポーツ論	×	2
社会組織論	×	2
地域政策	×	2
アジアの社会A	×	2
アジアの社会B	×	2
欧米の社会A	×	2
欧米の社会B	×	2
社会調査とデータ分析	×	2
北の自然環境と人間	×	2
国際組織論	×	2
地域社会学	×	2
スポーツ社会学	×	2
コミュニティースポーツ論	×	2
スポーツ経営学	×	2
地方自治論	×	2
産業流通論	×	2
NPOマネジメント	×	2
地域デザイン基礎A	×	1
地域デザイン基礎B	×	1
メディア表現	×	1
地域デザイン論	×	2
メディアデザイン論	×	2
リビングデザイン論	×	2
ユニバーサルデザイン	×	2

地域デザイン演習A	×	2
地域デザイン演習B	×	2
インテリアデザイン	×	2
プレゼンテーション	×	2
ビジュアルコミュニケーションA	×	2
ビジュアルコミュニケーションB	×	2
ビジュアルコミュニケーションC	×	2
3Dイメージング	×	2
ユーザーエクスペリエンスA	×	2
ユーザーエクスペリエンスB	×	2
陸上競技の理論と実習	×	1
器械運動の理論と実習	×	1
球技の理論と実習A	×	1
球技の理論と実習B	×	1
球技の理論と実習C	×	1
球技の理論と実習D	×	1
クロスカントリースキーの理論と実習	×	1
スノーボードの理論と実習	×	1
体づくり運動の理論と実習	×	1
野外活動の理論と実習	×	1
解剖学	×	2
健康心理学	×	2
スポーツ指導論	×	2
スポーツ心理学	×	2
運動学	×	2
生理学（運動生理学含む）	×	4
救急処置法	×	2
コーチング論	×	2
トレーニング科学	×	2
スポーツバイオメカニクス	×	2
公衆衛生学（含衛生学）	×	2
学校保健	×	2
スポーツ栄養学	×	2
スポーツ医学	×	2
トレーニング演習	×	2
学校体育実技A	×	1
学校体育実技B	×	1
公民科教育法1	×	2
公民科教育法2	×	2
保健体育科教育法1	×	2
保健体育科教育法2	×	2
保健体育科教材論	×	2
保健体育科教育実践論	×	2
地域創造フィールドワークA	×	1
地域創造フィールドワークB	×	1
地域創造フィールドワークC	×	1
地域創造フィールドワークD	×	2
地域創造ゼミナール1	○	2
地域創造ゼミナール2	○	2
地域創造ゼミナール3	○	2
地域創造ゼミナール4	○	2

国際文化学部国際コミュニケーション学科

授業科目名	必選	単位数
ゼミナール1	○	2
ゼミナール2	○	2
卒業研究ゼミナール1	○	2
卒業研究ゼミナール2	○	2
リスニングストラテジーズ 1	×	2
LISTENING STRATEGIES 2	×	2
スピーキングストラテジーズ 1	×	2
SPEAKING STRATEGIES 2	×	2
リーディングストラテジーズ 1	×	2
READING STRATEGIES 2	×	2
ライティングストラテジーズ 1	×	2
WRITING STRATEGIES 2	×	2
英語資格対策セミナー	×	2
TOEIC (R) 演習1	×	2
TOEIC (R) 演習2	×	2
英語学概論	×	2
英語音声学	×	2
言語コミュニケーション論	×	2
英米文学概論	×	2
ENGLISH COMMUNICATION 1	×	2
ENGLISH COMMUNICATION 2	×	2
BUSINESS COMMUNICATION 1	×	2
BUSINESS COMMUNICATION 2	×	2
英語ディベート	×	2
英語通訳入門	×	2
英語で学ぶ心理学	×	2
英語で学ぶアジア事情	×	2
英語で学ぶアメリカンカルチャー	×	2
英語で学ぶメディア	×	2
英語で学ぶ国際社会	×	2
英語で学ぶ言語と文化	×	2
英語通訳初級	×	2
英語翻訳入門	×	2
観光英語	×	2
英語プレゼンテーション	×	2
コミュニケーション概論	×	2
異文化間コミュニケーション論	×	2
対照言語学	×	2
心理学	×	2
アジアの文化A	×	2
アジアの文化B	×	2
アジアの文化C	×	2
アジアの社会A	×	2
アジアの社会B	×	2
アジアの社会C	×	2
欧米の文化A	×	2
欧米の文化B	×	2
欧米の文化C	×	2
欧米の社会A	×	2
欧米の社会B	×	2
欧米の社会C	×	2

中国語 1	×	2
中国語 2	×	2
韓国語 1	×	2
韓国語 2	×	2
ロシア語 1	×	2
ロシア語 2	×	2
フィールドワーク A	×	2
フィールドワーク B	×	2
フィールドワーク C	×	2
パブリックワーク A	×	1
パブリックワーク B	×	1
パブリックワーク C	×	1
アカデミックコーチング 1	×	1
アカデミックコーチング 2	×	1
英語科教育法 1	×	2
英語科教育法 2	×	2
英語科教材論	×	2
英語科教育実践論	×	2

区分Ⅳ主専攻科目

生物学部共通

授業科目名	必選	単位数
生命倫理	×	2
科学英語	×	2
統計・データ分析法	×	2
インターンシップ	×	1

生物学部生物学科

授業科目名	必選	単位数
北海道の野生生物	○	2
生体物質の化学	◇	2
有機化学	◇	2
基礎生態学	◇	2
基礎保全生物学	◇	2
細胞生物学	◇	2
発生生物学	◇	2
北海道の環境と保全	◇	2
生物統計解析法	◇	2
システム生物解析法	×	2
生物化学	×	2
微生物学	×	2
細胞の代謝	×	2
植物生理学	×	2
動物生理学	×	2
遺伝子とタンパク質の科学	×	2
分子生物学	×	2
植物成分と植物代謝	×	2
動物細胞科学	×	2
薬の作用と化学	×	2
遺伝子工学	×	2
植物細胞科学	×	2
食品科学	×	2
微生物利用学	×	2
動物生態学	×	2
動物系統分類学	×	2
植物生態学	×	2
植物系統分類学	×	2
野生生物調査法	×	2
GIS入門	×	2
行動生態学	×	2
環境保全学	×	2
保全遺伝学	×	2
動物行動解析法	×	2
生物学専門実験 1	○	2
生物学専門実験 2	○	2
野生生物調査実習	×	2
分子遺伝・分子生物実験	×	2
生化学実験	×	2
環境科学実験	×	1

分子系統学解析実習	×	1
生命科学実験	×	1
亜寒帯生態系フィールド実習	×	1
亜熱帯生態系フィールド実習	×	2
生物学ゼミナール	○	2
卒業研究1	○	2
卒業研究2	○	2
卒業演習1	○	2
卒業演習2	○	2
卒業研究プレゼンテーション	○	1
情報デザイン	×	2
生物学A	×	2
生物学B	×	2
化学A	×	2
化学B	×	2
物理学A	×	2
物理学B	×	2
地学A	×	2
地学B	×	2
数学A	×	2
数学B	×	2
生物学実験	×	2
物理学実験	×	2
化学実験	×	2
地学実験	×	1
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教材論	×	2
理科教育実践論	×	2

生物学部海洋生物科学科

授業科目名	必選	単位数
海洋生態学	×	2
魚類学基礎	×	2
理系のための文章表現	○	2
海洋生物の調査・分析法	×	2
海洋化学	×	2
海洋物理	×	2
河川生態学	×	2
水産生物学	×	2
大型海洋動物学	×	2
海洋分子生物学	×	2
野外調査実習（フィッシング）	×	1
野外調査実習（ホエールウォッチング）	×	2
亜熱帯海洋フィールド実習	×	2
亜寒帯海洋フィールド実習	×	1
学外技術実習	×	2
海洋生物科学フィールド実習	○	2
卒業研究入門	○	2
水産・海洋の職業	○	2
臨海実習	×	2
水産増殖学	×	2
水産資源学	×	2

魚類体系学	×	2
底生生物学	×	2
海洋哺乳類学	×	2
魚類生理・生化学	×	2
食品流通・管理学	×	2
水産生物学実験	◇	2
魚類体系学実験	◇	2
大型海洋動物学実験	◇	2
魚類生理・生化学実験	◇	2
水産資源学実験	◇	2
沿岸環境学	×	2
海洋堆積学	×	2
生物海洋学	×	2
浮遊生物学	×	2
生物多様性学	×	2
水族館学	×	2
河川生態学実験	◇	2
海洋化学実験	◇	2
浮遊生物学実験	◇	2
沿岸環境学実験	◇	2
基礎ゼミナール	◇	2
研究基礎ゼミナール	◇	2
卒業研究基礎	×	2
ゼミナール1	◇	2
研究ゼミナール1	◇	2
卒業研究1	×	2
ゼミナール2	◇	2
研究ゼミナール2	◇	2
卒業研究2	×	2
生物学A	×	2
生物学B	×	2
化学A	×	2
化学B	×	2
物理学A	×	2
物理学B	×	2
地学A	×	2
地学B	×	2
数学A	×	2
数学B	×	2
生物学実験	×	2
化学実験	×	2
物理学実験	×	2
地学実験	×	1
理科教育法1	×	2
理科教育法2	×	2
理科教材論	×	2
理科教育実践論	×	2

区分V自己学修科目（共通科目）

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部、海洋学部
 人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生命と環境	×	2
文化と自然	×	2
アイデンティティと共生	×	2
構造と変化	×	2
知識とコミュニケーション	×	2
テクノロジーと社会	×	2
プロジェクト実践A	×	2
プロジェクト実践B	×	2
社会的課題の理解と探究A	×	2
社会的課題の理解と探究B	×	2
社会参加の方法と実践A	×	2
社会参加の方法と実践B	×	2
海外研修航海実習	×	4
時事ニュース研究A	×	2
時事ニュース研究B	×	2
ニュース原稿作成A	×	2
ニュース原稿作成B	×	2
ジャーナリズム入門A	×	2
ジャーナリズム入門B	×	2
ジャーナリズム研究A	×	2
ジャーナリズム研究B	×	2
ジャーナリズム・ゼミナールA	×	2
ジャーナリズム・ゼミナールB	×	2
社会情報概論	×	2
情報セキュリティ概論	×	2
情報テクノロジー概論	×	2
データサイエンス入門	×	2
データサイエンス基礎	×	2
人工知能	×	2
プログラミング基礎	×	2
プログラミング応用	×	2
社会情報実践	×	2
日本語教育法概論A	×	2
日本語教育法概論B	×	2
現代日本語文法A	×	2
現代日本語文法B	×	2
日本語音声学	×	2
日本語語彙論	×	2
日本語教育方法論	×	2
日本語授業研究	×	2
日本文化概論	×	2
日本語と教育A	×	2
日本語と教育B	×	2
日本語と教育C	×	2

日本語教育演習	×	2
言語学入門	×	2
第二言語習得研究	×	2
JAPANESE CULTURE STUDIES	×	2
INTERNATIONAL RELATIONS	×	2
GLOBAL AREA STUDIES	×	2
JAPANESE SOCIETY	×	2
JAPANESE SUSTAINABLE TECHNOLOGY A	×	2
JAPANESE SUSTAINABLE TECHNOLOGY B	×	2
SUSTAINABLE ENGINEERING AND GLOBAL SOCIETY A	×	2
SUSTAINABLE ENGINEERING AND GLOBAL SOCIETY B	×	2
JAPANESE STUDIES SPECIALITY PROJECT A	×	2
JAPANESE STUDIES SPECIALITY PROJECT B	×	2
FIELDWORK GLOBAL COMMUNICATION	×	2
INTERNSHIP INTERNATIONAL RELATIONS	×	2
自然科学入門	×	2
自然科学演習	×	2
日本国憲法	×	2
海洋政策	×	2
海洋経済論	×	2
海洋レクリエーション論	×	2
海洋スポーツ概論	×	2
海洋スポーツ実習	×	1
潜水概論	×	2
応急処置法	×	2
基礎からの数学	×	1
基礎からの物理	×	1
基礎からの化学	×	1
基礎からの生物	×	1
基礎からの地学	×	1
情報リテラシーA	×	2
情報リテラシーB	×	2

区分V自己形成科目（外国語科目）

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部、海洋学部
 人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
英語スタディスキル	×	1
基礎英語A	×	1
基礎英語B	×	1
基礎英文法A	×	1
基礎英文法B	×	1
英語ボキャブラリー・ビルディング1	×	1
英語ボキャブラリー・ビルディング2	×	1
英語発音トレーニング1	×	1
英語発音トレーニング2	×	1
基礎英会話A	×	1
基礎英会話B	×	1
英語検定2級	×	1
英語検定準1級	×	1
TOE I C (R) 初級A	×	1
TOE I C (R) 初級B	×	1
TOE I C (R) 中級A	×	1
TOE I C (R) 中級B	×	1
TOE F L (R) 初級A	×	1
TOE F L (R) 初級B	×	1
TOE F L (R) 中級	×	1
I E L T S (R)	×	1
英語グローバル・コミュニケーション初級A	×	1
英語グローバル・コミュニケーション初級B	×	1
英語グローバル・コミュニケーション中級A	×	1
英語グローバル・コミュニケーション中級B	×	1
英語グローバル・コミュニケーション上級A	×	1
英語グローバル・コミュニケーション上級B	×	1
英語アカデミック・リテラシー初級A	×	1
英語アカデミック・リテラシー初級B	×	1
英語アカデミック・リテラシー中級A	×	1
英語アカデミック・リテラシー中級B	×	1
英語アカデミック・リテラシー上級A	×	1
英語アカデミック・リテラシー上級B	×	1
英語グローバル・コミュニケーションセミナー	×	2
英語アカデミック・リテラシーセミナー	×	2
英語ディスカッション1	×	1
英語ディスカッション2	×	1
英語プレゼンテーション1	×	2
英語プレゼンテーション2	×	2
英語スピーチ&ディベート1	×	2
英語スピーチ&ディベート2	×	2
英語通訳基礎	×	2
英語通訳中級	×	2
英語圏言語文化理解A	×	2
英語圏言語文化理解B	×	2

異文化コミュニケーション論A	×	2
異文化コミュニケーション論B	×	2
コミュニケーションの理論と実践A	×	2
コミュニケーションの理論と実践B	×	2
社会言語学A	×	2
社会言語学B	×	2
ドラマで学ぶ英語と文化	×	1
メディアで学ぶ英語と文化	×	1
文学で学ぶ英語と文化	×	2
映画で学ぶ英語と文化	×	2
留学のための英語A	×	2
留学のための英語B	×	2
国際人のための英語A	×	2
国際人のための英語B	×	2
ビジネスのための英語A	×	2
ビジネスのための英語B	×	2
中国語圏地域基礎論	×	2
中国語入門1A	×	1
中国語入門1B	×	1
中国語入門2A	×	1
中国語入門2B	×	1
中国語初級1A	×	1
中国語初級1B	×	1
中国語初級2A	×	1
中国語初級2B	×	1
中国語会話初級1	×	1
中国語会話初級2	×	1
中国語講読初級1	×	2
中国語講読初級2	×	2
中国語検定初級1	×	1
中国語検定初級2	×	1
中国語会話中級1	×	1
中国語会話中級2	×	1
中国語講読中級1	×	2
中国語講読中級2	×	2
中国語表現法1	×	1
中国語表現法2	×	1
フランス語入門1A	×	1
フランス語入門1B	×	1
フランス語入門2A	×	1
フランス語入門2B	×	1
フランス語初級1A	×	1
フランス語初級1B	×	1
フランス語初級2A	×	1
フランス語初級2B	×	1
フランス語会話初級1	×	1
フランス語会話初級2	×	1
フランス語講読初級1	×	2
フランス語講読初級2	×	2
フランス語中級1	×	2
フランス語中級2	×	2
フランス語会話中級1	×	1
フランス語会話中級2	×	1

フランス語講読中級 1	×	2
フランス語講読中級 2	×	2
フランス語検定 1	×	1
フランス語検定 2	×	1
フランス語表現法 1	×	1
フランス語表現法 2	×	1
フランス語上級 1	×	2
フランス語上級 2	×	2
ドイツ語圏地域基礎論	×	2
ドイツ語入門 1 A	×	1
ドイツ語入門 1 B	×	1
ドイツ語入門 2 A	×	1
ドイツ語入門 2 B	×	1
ドイツ語初級 1 A	×	1
ドイツ語初級 1 B	×	1
ドイツ語初級 2 A	×	1
ドイツ語初級 2 B	×	1
ドイツ語会話初級 1	×	1
ドイツ語会話初級 2	×	1
ドイツ語講読初級 1	×	2
ドイツ語講読初級 2	×	2
ドイツ語中級 1	×	2
ドイツ語中級 2	×	2
ドイツ語会話中級 1	×	1
ドイツ語会話中級 2	×	1
ドイツ語講読中級 1	×	2
ドイツ語講読中級 2	×	2
ドイツ語上級 1	×	2
ドイツ語上級 2	×	2
韓国語入門 1 A	×	1
韓国語入門 1 B	×	1
韓国語入門 2 A	×	1
韓国語入門 2 B	×	1
韓国語初級 1 A	×	1
韓国語初級 1 B	×	1
韓国語初級 2 A	×	1
韓国語初級 2 B	×	1
韓国語会話初級 1	×	1
韓国語会話初級 2	×	1
韓国語講読初級 1	×	2
韓国語講読初級 2	×	2
韓国語中級 1	×	2
韓国語中級 2	×	2
韓国語会話中級 1	×	1
韓国語会話中級 2	×	1
韓国語講読中級 1	×	2
韓国語講読中級 2	×	2
ロシア語入門 1 A	×	1
ロシア語入門 1 B	×	1
ロシア語入門 2 A	×	1
ロシア語入門 2 B	×	1
ロシア語初級 1 A	×	1
ロシア語初級 1 B	×	1

ロシア語初級 2 A	×	1
ロシア語初級 2 B	×	1
ロシア語会話初級 1	×	1
ロシア語会話初級 2	×	1
ロシア語講読初級 1	×	2
ロシア語講読初級 2	×	2
ロシア語中級 1	×	2
ロシア語中級 2	×	2
ロシア語会話中級 1	×	1
ロシア語会話中級 2	×	1
ロシア語講読中級 1	×	2
ロシア語講読中級 2	×	2
スペイン語圏地域基礎論	×	2
スペイン語入門 1 A	×	1
スペイン語入門 1 B	×	1
スペイン語入門 2 A	×	1
スペイン語入門 2 B	×	1
スペイン語初級 1 A	×	1
スペイン語初級 1 B	×	1
スペイン語初級 2 A	×	1
スペイン語初級 2 B	×	1
スペイン語会話初級 1	×	1
スペイン語会話初級 2	×	1
スペイン語講読初級 1	×	2
スペイン語講読初級 2	×	2
スペイン語検定 1	×	1
スペイン語検定 2	×	1
スペイン語中級 1	×	2
スペイン語中級 2	×	2
スペイン語会話中級 1	×	1
スペイン語会話中級 2	×	1
スペイン語講読中級 1	×	2
スペイン語講読中級 2	×	2
スペイン語上級 1	×	2
スペイン語上級 2	×	2
イタリア語入門 1 A	×	1
イタリア語入門 1 B	×	1
イタリア語入門 2 A	×	1
イタリア語入門 2 B	×	1
イタリア語初級 1 A	×	1
イタリア語初級 1 B	×	1
イタリア語初級 2 A	×	1
イタリア語初級 2 B	×	1
タイ語入門 1 A	×	1
タイ語入門 1 B	×	1
タイ語入門 2 A	×	1
タイ語入門 2 B	×	1
インドネシア語入門 1 A	×	1
インドネシア語入門 1 B	×	1
インドネシア語入門 2 A	×	1
インドネシア語入門 2 B	×	1

区分V自己学修科目（体育科目）

文学部、文化社会学部、教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部
 法学部、政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部
 理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部、医学部、海洋学部
 人文学部、文理融合学部、農学部、国際文化学部、生物学部

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
健康・スポーツ概論A	×	2
健康・スポーツ概論B	×	2
健康スポーツ1	×	1
健康スポーツ2	×	1
健康スポーツ3	×	1
健康スポーツ4	×	1
海外アウトドアスポーツ1	×	2
海外アウトドアスポーツ2	×	2

区分VI卒業単位に含まれない科目

文化社会学部心理・社会学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
公認心理師の職責	※	1
関係行政論	※	1
心理学研究法	※	2
人体の構造と機能及び疾病	※	2
心理的アセスメント	※	2
心理演習 1	※	2
心理演習 2	※	2
心理実習	※	2

工学部医工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
医用治療機器学実習	※	1
医用機器安全管理学実習	※	1
看護学概論	※	2
関係法規	※	1
生体機能代行装置学実習	※	1
臨床実習	※	6
臨床実習特論	※	1
ME 基礎	※	1
臨床工学特論 1	※	1
臨床工学特論 2	※	2

文理融合学部人間情報工学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
医用生体工学概論	※	2
公衆衛生学	※	1
看護学概論	※	2
生化学	※	2
放射線工学	※	2
臨床医学 A	※	2
臨床医学 B	※	2
臨床医学 C	※	2
臨床医学 D	※	2
臨床実習	※	6
医用機器学演習	※	2
生体計測装置学演習	※	2
臨床工学実習 A	※	2
臨床工学実習 B	※	2
臨床工学実習 C	※	2
臨床工学実習 D	※	2

別表4 教職等資格に関する科目

必選記号の意味

- ：必修科目
- ×：選択科目
- ◇：選択必修科目
- ※：卒業単位に含まれない科目

教職に関する科目

文学部 文化社会学部 体育学部 理学部
情報理工学部 工学部

(取得できる免許状及び教科の種類により、各学部学科において該当科目を適宜開講する)

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
教職論	※	2
教育原理	※	2
教育心理学	※	2
学校制度論	※	2
教育課程論	※	2
特別な教育的ニーズの理解と支援	※	1
道徳教育論	※	2
総合的な学習の時間の指導法	※	1
特別活動論	※	2
教育方法論	※	2
生徒指導及び進路指導論	※	2
教育相談	※	2
教育実習 1	※	3
教育実習 2	※	2
教職実践演習 (中・高)	※	2

医学部看護学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
教職論	※	2
教育原理	※	2
教育心理学	※	2
学校制度論	※	2
教育課程論	※	2
特別な教育的ニーズの理解と支援	※	1
道徳教育論	※	2
総合的な学習の時間の指導法	※	1
特別活動論	※	2
教育方法論	※	2
生徒指導論 (養護教諭)	※	2
教育相談	※	2
養護実習	※	5
教職実践演習 (養護教諭)	※	2

海洋学部

(取得できる免許状及び教科の種類により、各学部学科において該当科目を適宜開講する)

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
教職論	※	2
教育原理	※	2
教育心理学	※	2
特別な教育的ニーズの理解と支援	※	1
教育制度論	※	2
教育課程論	※	2
道徳教育論	※	2
総合的な学習の時間の指導法	※	1
特別活動論	※	2
教育方法論	※	2
生徒指導及び進路指導論	※	2
教育相談	※	2
教育実習 1	※	3
教育実習 2	※	2
教職実践演習 (中・高)	※	2

文理融合学部 農学部

(取得できる免許状及び教科の種類により、各学部学科において該当科目を適宜開講する)

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
教職論	※	2
教育原理	※	2
教育心理学	※	2
特別な教育的ニーズの理解と支援	※	1
教育制度論	※	2
教育課程論	※	2
道徳教育論	※	2
総合的な学習の時間の指導法	※	1
特別活動論	※	2
教育方法論	※	2
生徒指導及び進路指導論	※	2
教育相談	※	2
教育実習 1	※	3
教育実習 2	※	2
教職実践演習 (中・高)	※	2

国際文化学部 生物学部

(取得できる免許状及び教科の種類により、各学部学科において該当科目を適宜開講する)

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
教職論	※	2
教育原理	※	2
教育心理学	※	2
教育制度論	※	2
特別な教育的ニーズの理解と支援	※	1
教育課程論	※	2
道徳教育論	※	2
総合的な学習の時間の指導法	※	1
特別活動論	※	2
教育方法論	※	2
生徒指導及び進路指導論	※	2
教育相談	※	2
教育実習 1	※	3
教育実習 2	※	2
教職実践演習 (中・高)	※	2

教職付随科目

文学部 文化社会学部 体育学部 理学部
 情報理工学部 工学部 医学部看護学科
 (教員免許状を取得できる学科に開講する)

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
学校インターンシップ 1	※	1
学校インターンシップ 2	※	1
学校インターンシップ 3	※	1
学校インターンシップ 4	※	1

社会教育に関する科目

文学部 文明学科
 文学部 歴史学科 日本史専攻
 文学部 歴史学科 西洋史専攻
 文学部 歴史学科 考古学専攻
 文学部 日本文学科
 文学部 英語文化コミュニケーション学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生涯学習概論	4	生涯学習概論 1	※	2
		生涯学習概論 2	※	2
社会教育経営論	4	社会教育経営論 1	※	2
		社会教育経営論 2	※	2
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論 1	※	2
		生涯学習支援論 2	※	2
社会教育特講	8	社会教育特講	※	2
		現代環境論	×	2
		ジェンダー論	×	2
		教育メディア論	※	2
		成人学習の理論と実践	※	2
		社会教育史	※	2
		教育原理	※	2
学校制度論	※	2		
社会教育演習	4	社会教育実習 1	※	1
社会教育実習		社会教育実習 2	※	1
社会教育課題研究		社会教育演習	※	2

(なお、一部の授業科目は卒業単位に含まれる)

文化社会学部 アジア学科
 文化社会学部 ヨーロッパ・アメリカ学科
 文化社会学部 北欧学科
 文化社会学部 文芸創作学科
 文化社会学部 広報メディア学科
 文化社会学部 心理・社会学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生涯学習概論	4	生涯学習概論 1	※	2
		生涯学習概論 2	※	2
社会教育経営論	4	社会教育経営論 1	※	2
		社会教育経営論 2	※	2
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論 1	※	2
		生涯学習支援論 2	※	2
社会教育特講	8	社会教育特講	※	2
		現代文化論	×	2
		社会変動論	×	2
		教育メディア論	※	2
		成人学習の理論と実践	※	2
		社会教育史	※	2
		教育原理	※	2
学校制度論	※	2		
社会教育演習	4	社会教育実習 1	※	1
社会教育実習		社会教育実習 2	※	1
社会教育課題研究		社会教育演習	※	2

(なお、一部の授業科目は卒業単位に含まれる)

政治経済学部 政治学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生涯学習概論	4	生涯学習概論 1	※	2
		生涯学習概論 2	※	2
社会教育経営論	4	社会教育経営論 1	※	2
		社会教育経営論 2	※	2
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論 1	※	2
		生涯学習支援論 2	※	2
社会教育特講	8	社会教育特講	※	2
		社会政策論	×	2
		地域政策論	×	2
		教育メディア論	※	2
		成人学習の理論と実践	※	2
		社会教育史	※	2
		教育原理	※	2
学校制度論	※	2		
社会教育演習	4	社会教育実習 1	※	1
社会教育実習		社会教育実習 2	※	1
社会教育課題研究		社会教育演習	※	2

(なお、一部の授業科目は卒業単位に含まれる) 学則 136

体育学部 生涯スポーツ学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
生涯学習概論	4	生涯学習概論 1	※	2
		生涯学習概論 2	※	2
社会教育経営論	4	社会教育経営論 1	※	2
		社会教育経営論 2	※	2
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論 1	※	2
		生涯学習支援論 2	※	2
社会教育特講	8	社会教育特講	※	2
		生涯スポーツ論	○	4
		生涯スポーツ企画・運営演習	◇	2
		健康教育論	×	2
		教育メディア論	※	2
		成人学習の理論と実践	※	2
		社会教育史	※	2
		教育原理	※	2
学校制度論	※	2		
社会教育演習	4	社会教育実習 1	※	1
社会教育実習		社会教育実習 2	※	1
社会教育課題研究		社会教育演習	※	2

(なお、一部の授業科目は卒業単位に含まれる)

社会教育付随科目

- 文学部 文明学科
- 文学部 歴史学科 日本史専攻
- 文学部 歴史学科 西洋史専攻
- 文学部 歴史学科 考古学専攻
- 文学部 日本文学科
- 文学部 英語文化コミュニケーション学科
- 文化社会学部 アジア学科
- 文化社会学部 ヨーロッパ・アメリカ学科
- 文化社会学部 北欧学科
- 文化社会学部 文芸創作学科
- 文化社会学部 広報メディア学科
- 文化社会学部 心理・社会学科
- 政治経済学部 政治学科
- 体育学部 生涯スポーツ学科

授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
学校インターンシップ 1	※	1
学校インターンシップ 2	※	1
学校インターンシップ 3	※	1
学校インターンシップ 4	※	1

学芸員に関する科目

文学部 文明学科
 文学部 歴史学科 日本史専攻
 文学部 歴史学科 西洋史専攻
 文学部 歴史学科 考古学専攻
 文学部 日本文学科
 文学部 英語文化コミュニケーション学科
 文化社会学部 アジア学科
 文化社会学部 ヨーロッパ・アメリカ学科
 文化社会学部 北欧学科
 文化社会学部 文芸創作学科
 文化社会学部 広報メディア学科
 文化社会学部 心理・社会学科
 教養学部 人間環境学科
 教養学部 芸術学科
 理学部 数学科
 理学部 情報数理学科
 理学部 物理学科
 理学部 化学科
 建築都市学部 建築学科
 人文学部 人文学科
 海洋学部 海洋理工学科海洋理工学専攻
 海洋学部 水産学科
 海洋学部 海洋生物学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単位数
生涯学習概論	2	生涯学習概論 1	※	2
博物館概論	2	博物館概論	※	2
博物館経営論	2	博物館経営論	※	2
博物館資料論	2	博物館資料論	※	2
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	※	2
博物館展示論	2	博物館展示論	※	2
博物館教育論	2	博物館教育論	※	2
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	※	2
博物館実習	3	博物館実習 1	※	2
		博物館実習 2	※	1

国際文化学部 地域創造学科
 国際文化学部 国際コミュニケーション学科
 生物学部 生物学科
 生物学部 海洋生物科学科

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単位数
生涯学習概論	2	生涯学習概論	※	2
博物館概論	2	博物館概論	※	2
博物館経営論	2	博物館経営論	※	2
博物館資料論	2	博物館資料論	※	2
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	※	2
博物館展示論	2	博物館展示論	※	2
博物館教育論	2	博物館教育論	※	2
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	※	2
博物館実習	3	博物館実習 1	※	2
		博物館実習 2	※	1

司書に関する科目

文学部 文化社会学部 政治経済学部 法学部 教養学部
 体育学部 健康学部 理学部 情報理工学部 工学部
 観光学部

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数	
甲群	生涯学習概論	2	生涯学習概論 1	※	2
	図書館概論	2	図書館概論	※	2
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	※	2
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	※	2
	図書館サービス概論	2	図書館サービス概論	※	2
	情報サービス論	2	情報サービス論	※	2
	児童サービス論	2	児童サービス論	※	2
	情報サービス演習	2	情報サービス演習 A	※	2
			情報サービス演習 B	※	2
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	※	2
	情報資源組織論	2	情報資源組織論 A	※	2
			情報資源組織論 B	※	2
情報資源組織演習	2	情報資源組織演習 A	※	2	
		情報資源組織演習 B	※	2	
乙群	図書館基礎特論	1	図書館基礎特論	※	2
	図書館サービス特論	1	図書館サービス特論	※	2
	図書館情報資源特論	1	図書館情報資源特論	※	2
	図書・図書館史	1	図書・図書館史	※	2
	図書館施設論	1	図書館施設論	※	2
			図書館情報学総合演習 A	※	2
			図書館情報学総合演習 B	※	2
			図書館特論	※	2

司書教諭に関する科目

文学部 文化社会学部 体育学部 理学部 情報理工学部 工学部
 ※教職課程設置学科のみ

省令科目及び単位数		授 業 科 目 名	必 選	単 位 数
学校経営と学校図書館	2	学校経営と学校図書館	※	2
読書と豊かな人間性	2	読書と豊かな人間性	※	2
学習指導と学校図書館	2	学習指導と学校図書館	※	2
情報メディアの活用	2	情報メディアの活用	※	2
学校図書館メディアの構成	2	図書館情報資源概論	※	2
		情報資源組織論 A	※	2
		情報資源組織論 B	※	2

(「学校図書館メディアの構成」には、司書に関する科目の「図書館情報資源概論」、「情報資源組織論 A」及び「情報資源組織論 B」を相当科目として充当する。)

別表5

外国人留学生に関する現代教養科目に代える事ができる科目

科目区分	授業科目名	必 選	単位数
日本語に関する科目	アカデミックジャパニーズ	×	2

別表6 卒業の要件

学部・学科・専攻・課程		I 現代文明論	II 現代教養科目			III 英語科目	IV 主専攻科目				V 自己学修科目 (IV主専攻目の 余剰含む)	学科別卒業 単位数	
			基礎 教養科目	発展 教養科目	健康 スポーツ 科目		必修 科目	選択 必修科目	選択科目				
									学部 共通科目	学科 開講科目			
文学部	文明学科	2	4	6	2	4	12	0	0	64	30	124	
	歴史学科	日本史専攻	2	4	6	2	4	14	10	0	52	30	124
		西洋史専攻	2	4	6	2	4	16	0	0	60	30	124
		考古学専攻	2	4	6	2	4	22	30	0	24	30	124
	日本文学科	2	4	6	2	4	12	0	0	64	30	124	
	英語文化コミュニケーション学科	2	4	6	2	4	0	12	0	64	30	124	
文化社会学部	アジア学科	2	4	6	2	4	10	4	0	62	30	124	
	ヨーロッパ・アメリカ学科	2	4	6	2	4	12	0	0	64	30	124	
	北欧学科	2	4	6	2	4	2	2	0	72	30	124	
	文芸創作学科	2	4	6	2	4	0	0	0	76	30	124	
	広報メディア学科	2	4	6	2	4	0	12	0	64	30	124	
	心理・社会学科	2	4	6	2	4	6	0	0	70	30	124	
学教養部	人間環境学科	2	4	6	2	4	10	2	0	64	30	124	
	芸術学科	2	4	6	2	4	20	4	0	52	30	124	
学教養部 児童部	児童教育学科	2	4	6	2	4	54	22	0	0	30	124	
体育学部	体育学科	2	4	6	2	4	36	5	18	17	30	124	
	競技スポーツ学科	2	4	6	2	4	28	0	10	38	30	124	
	武道学科	柔道コース	2	4	6	2	4	36	8	8	24	30	124
		剣道コース	2	4	6	2	4	36	6	8	26	30	124
	生涯スポーツ学科	2	4	6	2	4	36	0	8	32	30	124	
	スポーツ・レジャーマネジメント学科	2	4	6	2	4	38	16	16	6	30	124	
学部健康部	健康マネジメント学科	2	4	6	2	4	10	32	0	34	30	124	
学部法学部	法律学科	2	4	6	2	4	8	18	0	50	30	124	
学部政治経済部	政治学科	2	4	6	2	4	10	8	0	58	30	124	
	経済学科	2	4	6	2	4	6	8	0	62	30	124	
学部経営部	経営学科	2	4	6	2	4	18	0	0	58	30	124	
学部国際部	国際学科	2	4	6	2	4	18	2	0	56	30	124	
学部観光部	観光学科	2	4	6	2	4	30	0	0	46	30	124	
学部情報部	情報通信学科	2	4	6	2	4	28	0	0	48	30	124	
理学部	数学科	2	4	6	2	4	4	0	2	70	30	124	
	情報数理学科	2	4	6	2	4	10	0	2	64	30	124	
	物理学科	2	4	6	2	4	18	0	2	56	30	124	
	化学科	2	4	6	2	4	34	0	2	40	30	124	

学部・学科・専攻・課程		I 現代文明論	II 現代教養科目			III 英語科目	IV 主専攻科目				V 自己学修科目 (IV主専攻目の 余剰含む)	学科別卒業 単位数	
			基礎教養科目	発展教養科目	健康スポーツ科目		必修科目	選択必修科目	選択科目				
									学部共通科目	学科開講科目			
学情 部報 理工	情報科学科	2	4	6	2	4	18	0	0	58	30	124	
	コンピュータ応用工学科	2	4	6	2	4	24	0	0	52	30	124	
	情報メディア学科	2	4	6	2	4	16	0	0	60	30	124	
学建 部築 都市	建築学科	2	4	6	2	4	8	0	0	68	30	124	
	土木工学科	2	4	6	2	4	36	0	0	40	30	124	
工学 部	航空宇宙学科	航空宇宙学専攻	2	4	6	2	4	4	0	7	65	30	124
		航空操縦学専攻	2	4	6	2	4	54	0	1	21	30	124
	機械工学科	2	4	6	2	4	14	0	1	61	30	124	
	機械システム工学科	2	4	6	2	4	6	0	1	69	30	124	
	電気電子工学科	2	4	6	2	4	13	1	7	55	30	124	
	医工学科	2	4	6	2	4	12	0	1	63	30	124	
	生物工学科	2	4	6	2	4	0	8	2	66	30	124	
	応用化学科	2	4	6	2	4	17	0	1	58	30	124	
医学 部	医学科	2	0	6	2	4	177	0	0	2	0	193	
	看護学科	2	4	6	2	4	100	0	0	6	0	124	
海洋 学 部	海洋理工学科	海洋理工学専攻	2	4	6	2	4	20	4	0	52	30	124
		航海学専攻	2	4	6	2	4	25	0	0	51	30	124
	水産学科	2	4	6	2	4	26	6	0	44	30	124	
	海洋生物学科	2	4	6	2	4	26	2	0	48	30	124	
学人 部文	人文学科	2	4	6	2	4	20	36	0	20	30	124	
学文 部理 融 合	経営学科	2	4	6	2	4	12	12	0	52	30	124	
	地域社会学科	2	4	6	2	4	20	12	0	44	30	124	
	人間情報工学科	2	4	6	2	4	14	12	0	50	30	124	
農学 部	農学科	2	4	6	2	4	23	0	4	49	30	124	
	動物科学科	2	4	6	2	4	21	0	4	51	30	124	
	食生命科学科	2	4	6	2	4	37	0	4	35	30	124	
学国 部際 文化	地域創造学科	2	4	6	2	4	8	0	2	66	30	124	
	国際コミュニケーション学科	2	4	6	2	4	8	0	2	66	30	124	
生物 学 部	生物学科	2	4	6	2	4	17	10	2	47	30	124	
	海洋生物科学科	2	4	6	2	4	8	14	2	52	30	124	

別表7 第23条の2に規定する大学等

大 学 等	備 考
放送大学	特定企業との協定により受け入れた学生に限る
海外の大学等	以下のいずれかに該当する大学及び短期大学等の学修に限る ①本学の海外派遣留学制度に基づく大学及び短期大学等 ②本学が在学及び休学中に留学することを認めた大学及び短期大学等
国内の大学等	以下のいずれかに該当する大学及び短期大学等の学修に限る ①本学との単位互換に関する協定等を締結している大学及び短期大学等 ②本学が単位認定を認めた大学及び短期大学等における在学及び休学中の学修

東海大学 学費一覧表 (令和4年度)

単位:円

	学年	文学部		文化社会学部		教養学部				
		考古学 専攻	考古学 専攻以外	広報メディア学科、心理・社会学科	広報メディア学科、心理・社会学科以外	人間環境学科 (社会環境課程)、国際学科	人間環境学科 (自然環境課程)	芸術学科 (音楽学課程)	芸術学科 (美術学課程)	芸術学科 (デザイン学課程)
入学金	1年	200,000	200,000	200,000	200,000					
授業料	1年	1,216,000	1,216,000	1,216,000	1,216,000					
	2年	770,000	770,000	770,000	770,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
	3年	770,000	770,000	770,000	770,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
	4年	770,000	770,000	770,000	770,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
	5年									
	6年									
教育運営費	1年									
	2年	157,000	146,000	157,000	146,000	157,000	199,000	448,000	309,000	309,000
	3年	157,000	146,000	157,000	146,000	157,000	199,000	448,000	309,000	309,000
	4年	157,000	146,000	157,000	146,000	157,000	199,000	448,000	309,000	309,000
	5年									
	6年									
実習実技費	1年									
	2年							50,000	20,000	
	3年							50,000	20,000	
	4年							50,000	20,000	
	5年									
	6年									
教育充実費	1年									
	2年									
	3年									
	4年									
	5年									
	6年									
施設設備費	1年									
	2年	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	3年	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	4年	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	5年									
	6年									
合計	1年	1,416,000	1,416,000	1,416,000	1,416,000					
	2年	1,177,000	1,166,000	1,177,000	1,166,000	1,262,000	1,304,000	1,603,000	1,434,000	1,414,000
	3年	1,177,000	1,166,000	1,177,000	1,166,000	1,262,000	1,304,000	1,603,000	1,434,000	1,414,000
	4年	1,177,000	1,166,000	1,177,000	1,166,000	1,262,000	1,304,000	1,603,000	1,434,000	1,414,000
	5年									
	6年									

単位:円

	学年	教養学部 (令和4年度以降)		児童教育 学部	体育学部		健康学部	法学部	政治経済 学部(令 和4年度 経営学科 を除く)	経営学部 (令和4年 度以降)	国際学部
		人間環境 学科	芸術学科		生涯 スポーツ 学科	生涯 スポーツ 学科以外					
入学金	1年	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授業料	1年	1,269,000	1,269,000	1,269,000	1,269,000	1,269,000	1,269,000	1,216,000	1,227,000	1,227,000	1,227,000
	2年				821,000	821,000	770,000	770,000	770,000		
	3年				821,000	821,000	770,000	770,000	770,000		
	4年				821,000	821,000	770,000	770,000	770,000		
	5年										
	6年										
教育運営費	1年										
	2年				157,000	157,000	157,000	146,000	157,000		
	3年				157,000	157,000	157,000	146,000	157,000		
	4年				157,000	157,000	157,000	146,000	157,000		
	5年										
	6年										
実習実技費	1年				48,000						
	2年				55,000						
	3年										
	4年										
	5年										
	6年										
教育充実費	1年										
	2年										
	3年										
	4年										
	5年										
	6年										
施設設備費	1年										
	2年				250,000	250,000	250,000	250,000	250,000		
	3年				250,000	250,000	250,000	250,000	250,000		
	4年				250,000	250,000	250,000	250,000	250,000		
	5年										
	6年										
合計	1年	1,469,000	1,469,000	1,469,000	1,517,000	1,469,000	1,469,000	1,416,000	1,427,000	1,427,000	1,427,000
	2年				1,283,000	1,228,000	1,177,000	1,166,000	1,177,000		
	3年				1,228,000	1,228,000	1,177,000	1,166,000	1,177,000		
	4年				1,228,000	1,228,000	1,177,000	1,166,000	1,177,000		
	5年										
	6年										

単位:円

	学年	観光学部	情報通信学部 (令和4年度以降は情報通信学科のみ)	理学部	情報理工学部 (令和4年度以降情報メディア学科を含む)	建築都市学部	工学部		医学部	
							航空操縦学専攻 (注)	航空操縦学専攻以外 (令和4年度以降建築学科、土木工学科を除く)	医学科	看護学科
入学金	1年	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	1,000,000	200,000
授業料	1年	1,227,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,655,000	1,354,000	2,148,000	1,379,000
	2年	770,000	855,000	855,000	855,000		855,000	855,000	2,148,000	855,000
	3年	770,000	855,000	855,000	855,000		855,000	855,000	2,148,000	855,000
	4年	770,000	855,000	855,000	855,000		855,000	855,000	2,148,000	855,000
	5年								2,148,000	
	6年								2,148,000	
教育運営費	1年								632,000	
	2年	157,000	199,000	199,000	199,000		600,000	199,000	632,000	199,000
	3年	157,000	199,000	199,000	199,000		600,000	199,000	632,000	199,000
	4年	157,000	199,000	199,000	199,000		600,000	199,000	632,000	199,000
	5年								632,000	
	6年								632,000	
実習実技費	1年									
	2年									
	3年									
	4年									
	5年									
	6年									
教育充実費	1年								520,000	
	2年								840,000	
	3年								840,000	
	4年								840,000	
	5年								840,000	
	6年								840,000	
施設設備費	1年								2,100,000	
	2年	250,000	250,000	250,000	250,000		250,000	250,000	2,100,000	250,000
	3年	250,000	250,000	250,000	250,000		250,000	250,000	2,100,000	250,000
	4年	250,000	250,000	250,000	250,000		250,000	250,000	2,100,000	250,000
	5年								2,100,000	
	6年								2,100,000	
合計	1年	1,427,000	1,554,000	1,554,000	1,554,000	1,554,000	1,855,000	1,554,000	6,400,000	1,579,000
	2年	1,177,000	1,304,000	1,304,000	1,304,000		1,705,000	1,304,000	5,720,000	1,304,000
	3年	1,177,000	1,304,000	1,304,000	1,304,000		1,705,000	1,304,000	5,720,000	1,304,000
	4年	1,177,000	1,304,000	1,304,000	1,304,000		1,705,000	1,304,000	5,720,000	1,304,000
	5年								5,720,000	
	6年								5,720,000	

(注) 留学費用等は別途

単位:円

	学年	海洋学部(令和3年度入学生まで)			海洋学部 (令和4年度入学生 より)	人文学部	経営学部	基盤工学 部	文理融合 学部	農学部	国際文化 学部
		海洋文明 学科	環境社会 学科	海洋文明学 科、環境社 会学科以外							
入学金	1年				200,000	200,000			200,000	200,000	200,000
授業料	1年				1,354,000	1,216,000			950,000	1,345,000	1,107,000
	2年	770,000	770,000	855,000			600,000	785,000		785,000	700,000
	3年	770,000	770,000	855,000			600,000	785,000		785,000	700,000
	4年	770,000	770,000	855,000			600,000	785,000		785,000	700,000
	5年										
	6年										
教育運営費	1年										
	2年	146,000	157,000	199,000			150,000	199,000		199,000	157,000
	3年	146,000	157,000	199,000			150,000	199,000		199,000	157,000
	4年	146,000	157,000	199,000			150,000	199,000		199,000	157,000
	5年										
	6年										
実習実技費	1年				81,000						
	2年	81,000	81,000	81,000							
	3年	81,000	81,000	81,000							
	4年	81,000	81,000	81,000							
	5年										
	6年										
教育充実費	1年										
	2年										
	3年										
	4年										
	5年										
	6年										
施設設備費	1年										
	2年	250,000	250,000	250,000			200,000	250,000		250,000	250,000
	3年	250,000	250,000	250,000			200,000	250,000		250,000	250,000
	4年	250,000	250,000	250,000			200,000	250,000		250,000	250,000
	5年										
	6年										
合計	1年				1,635,000	1,416,000			1,150,000	1,545,000	1,307,000
	2年	1,247,000	1,258,000	1,385,000			950,000	1,234,000		1,234,000	1,107,000
	3年	1,247,000	1,258,000	1,385,000			950,000	1,234,000		1,234,000	1,107,000
	4年	1,247,000	1,258,000	1,385,000			950,000	1,234,000		1,234,000	1,107,000
	5年										
	6年										

単位:円

	学年	生物学部	
		生物学科	海洋生物 科学科
入学金	1年	200,000	200,000
授業料	1年	1,234,000	1,234,000
	2年	785,000	785,000
	3年	785,000	785,000
	4年	785,000	785,000
	5年		
	6年		
教育運営費	1年		
	2年	199,000	199,000
	3年	199,000	199,000
	4年	199,000	199,000
	5年		
	6年		
実習実技費	1年		40,000
	2年		41,000
	3年		
	4年		
	5年		
	6年		
教育充実費	1年		
	2年		
	3年		
	4年		
	5年		
	6年		
施設設備費	1年		
	2年	250,000	250,000
	3年	250,000	250,000
	4年	250,000	250,000
	5年		
	6年		
合計	1年	1,434,000	1,474,000
	2年	1,234,000	1,275,000
	3年	1,234,000	1,234,000
	4年	1,234,000	1,234,000
	5年		
	6年		

○東海大学学部教授会規程

(制定 昭和21年4月1日)

改訂	昭和25年4月1日	昭和37年4月1日
	昭和38年4月1日	昭和41年4月1日
	昭和42年4月1日	昭和43年4月1日
	昭和48年4月1日	昭和49年4月1日
	昭和60年4月1日	昭和63年4月1日
	1990年4月1日	1991年4月1日
	1995年4月1日	2001年4月1日
	2007年4月1日	2008年4月1日
	2010年4月1日	2012年4月1日
	2013年4月1日	2014年4月1日
	2014年6月1日	2015年4月1日
	2018年4月1日	2019年4月1日
	2020年4月1日	2021年4月1日
	2022年4月1日	

第1条 本学の各学部には学部教授会を置く。

第2条 各教授会の構成員は、次表に記す教員のうち、教授、准教授、講師及び助教とする。ただし、医学部医学科の助教は、原則として構成員としない。なお、必要に応じてその他の教職員を加えることができる。

教授会の名称	構成員
文学部教授会	文学部所属の教員
文化社会学部教授会	文化社会学部所属の教員
教養学部教授会	教養学部所属の教員
児童教育学部教授会	児童教育学部所属の教員
体育学部教授会	体育学部所属の教員
健康学部教授会	健康学部所属の教員
法学部教授会	法学部所属の教員
政治経済学部教授会	政治経済学部所属の教員
経営学部教授会	経営学部所属の教員
国際学部教授会	国際学部所属の教員
観光学部教授会	観光学部所属の教員
情報通信学部教授会	情報通信学部所属の教員
理学部教授会	理学部所属の教員
情報理工学部教授会	情報理工学部所属の教員
建築都市学部教授会	建築都市学部所属の教員
工学部教授会	工学部所属の教員
医学部教授会	医学部所属の教員
健康科学部教授会	健康科学部所属の教員

海洋学部教授会	海洋学部所属の教員
人文学部	人文学部所属の教員
経営学部教授会	経営学部所属の教員
基盤工学部教授会	基盤工学部所属の教員
文理融合学部教授会	文理融合学部所属の教員
農学部教授会	農学部所属の教員
国際文化学部教授会	国際文化学部所属の教員
生物学部教授会	生物学部所属の教員

2 高輪校舎，清水校舎，熊本校舎及び札幌校舎の教養教育担当の教員は，各校舎の学部教授会の構成員とする。

第3条 教授会は，各学部における，次の各号に定める事項を審議する。

- (1) 研究及び教育に関する事項
- (2) 学生の入学，卒業及び学位の授与に関する事項
- (3) 学生の学籍異動に関する事項
- (4) 教務及び学生生活に関する事項
- (5) その他必要と認められる事項

2 次の各号に定める事項については，学長が決定を行うにあたって教授会が意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業
- (2) 学位の授与
- (3) 前項に掲げるもののほか，教育研究に関する重要な事項で，教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

第4条 教授会は，学部長がこれを招集し，その議長となる。

2 医学部教授会は，医学科教授会と看護学科教授会に分けて医学部長が招集する。

第5条 教授会は，原則として月1回これを開くものとする。ただし，学部長が必要と認めた場合又は構成員の3分の1以上の者の申し出がある場合には，学部長は臨時に教授会を招集しなければならない。

第6条 教授会は，その3分の2以上の出席がなければ成立しない。

第7条 教授会の議決は，出席人員の過半数の賛成を要する。可否同数のときは，議長の決するところによる。

第8条 教授会の議決は，学長の承認を要する。

第9条 教授会に記録係を置き，議事録を作成させる。議事録は，学部長がこれを保管する。

第10条 学部長は，必要に応じて学科長会議，その他の委員会等を開くことができる。

付 則

この規程は，昭和21年4月1日から施行する。

付 則 (2022年4月1日)

この規程は，2022年4月1日から施行する。